

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
100 単行本・全般			
110 単行本（一般）			
アグリシステム(株)(編)	2006	いも類振興情報掲載 吉田 稔論説集.	アグリシステム(株), 北海道芽室町, 236p.
安孫子孝一	1950	種馬鈴薯. (改良普及院叢書)	農林省農業改良局, 100p.
浅間和夫・知識敬道	1975	ジャガイモのつくり方.	農山漁村文化協会, 東京, 182p.
浅間和夫	1978	ジャガイモ43話.	北海道新聞社, 札幌, 246p.
浅間和夫・串崎光男・高桑 亮・西部幸男・堀口逸雄・村井信二	1980	ばれいしょ. (北海道主要農作物耕種法シリーズ No.V)	北農会, 札幌, 111p.
浅間和夫	1992	おもしろジャガイモ専科.	自費出版(TAKAプロダクション), 197p.
秋元喜弘	1985	熱帯アジアの馬鈴しょ生産.	いも類振興会, 東京, 199p.
秋田縣農事試験場	1897	瓜哇薯及陸稻栽培要畧.	秋田農事試, 20p.
アンドルー・F. スミス (竹田 円 訳)	2014	ジャガイモの歴史. («食»の図書館)	原書房, 東京, 181p.
ベルトルト ラウファー (福屋正修 訳)	1994	ジャガイモ伝播考.	博品社, 東京, 209p.
遅 子建 (金子わか 訳)	2007	じゃがいも. (中国現代文学短編集)	小学館スクウェア, 東京, 319p.
知識敬道	1999	馬鈴薯概説.	全国農村教育協会, 東京, 151p.
知識敬道	2007	芋を選んで五十年 ある士官候補生の軌跡.	南日本新聞開発センター, 145p.
ECG編集室(編)	1997	ドイツ ジャガイモとビールと世紀末. (ヨーロッパカルチャーガイド)	トラベルジャーナル, 東京, 218p.
藤井健雄	1951	じゃがいも・さつまいも増産の重点.	朝倉書店, 東京, 161p.
藤井茂利	2002	東アジア比較方言論 「甘藷」「馬鈴薯」の名称の流動.	近代文芸社, 東京, 161p.
藤田 智(監修)	2002	ダイコン・ニンジン・カブ・ジャガイモ ー根もの野菜の育て方 .(はじめての野菜づくり3)	主婦と生活社, 東京, 63p.
福士 進・伊藤恒蔵	1911	最新馬鈴薯栽培調理法.	有隣堂, 東京, 144p.
福士貞吉	1946	馬鈴薯の増産と萎縮病の豫防法. (園藝叢書 5)	柏葉書院, 札幌, 46p.
箱崎權四郎	1911	實驗馬鈴薯耕作全書.	大日本高久堂, 高久村(福島県), 58p.
橋本平九郎	1959	甘藷・馬鈴薯の飼料的利用法.	養賢堂, 東京, 194p.
林 頭三	1893	殖民富源 馬鈴薯誌.	小野寺喜兵衛, 増毛弁天町(北海道), 56p.
日色ともゑ	1988	じゃがいも父さん ー宇野重吉一座 最後の旅日記.	ネスコ, 東京, 245p.
平野友五郎	1948	馬鈴薯の多収穫栽培法.	講談社, 東京, 110p.
北海道農業教育研究会(編)	1943	馬鈴薯. (北海道青年農業叢書第1編)	淳文書院, 札幌, 108p. (増訂)
北海道農事試験場北農會(編)	1941	馬鈴薯の作り方と食べ方.	北海道農事試験場北農會, 札幌, 53p.
北海道農會(編)	1943	北農式馬鈴薯の掘取機に就いて.	北海道農會, 札幌, 22p.
北海道農業試験場(編)	1943	馬鈴薯.	北海道農業試験場北農會, 札幌, 129p.
北海道農業試験場(編)	1943	馬鈴薯.	北海道農試, 133p.
北海道農業試験場(編)	1945	馬鈴薯.	北方出版社, 札幌, 129p. (再版)
北海道廳内務部	1917	馬鈴薯澱粉.	北海道廳内務部, 321p.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
北海道廳内務部	1917	馬鈴薯澱粉ニ關スル調査.	北海道廳内務部, 320p.
北海道廳内務部(編)	1917	馬鈴薯ニ關スル調査.	北海道廳内務部, 69p.
北海道廳内務部(編)	1919	馬鈴薯ニ關スル調査.	北海道廳内務部, 69p.
北方出版社編集部(編)	1955	馬鈴薯の栽培要領. (北方農業青年文庫12)	北方出版社, 札幌, 111p.
堀 正侃(編)	1950	いも類の病害虫と防除.	朝倉書店, 東京, 270p.
千川清親(編著)	1985	「いも」ー見直そう土からの恵みー.	女子栄養大学出版部, 東京, 246p.
市川勇治	1958	甘藷馬鈴薯主餌の完全箱型育雛法.	養鶏之日本社, 名古屋, 186p.
井口梶雄	1945	馬鈴薯の栽培法. (滿洲農業叢書 第24輯)	滿洲事情案内所, 新京(中国), 42p.
飯島 茂(編)	1950	甘藷馬鈴薯増産技術の基礎.	日本園藝中央会, 社村(長野県北安曇郡), 550p.
飯島 茂(編)	1957	最新のいも類.	日本園藝中央会, 東京, 456p.
いも類振興会(編)	1987	清薯源流の砦. (馬鈴薯原原種農場の案内)	いも類振興会, 東京, 112p.
いも類振興会(編)	1991	おいも全書 甘しょ・ばれいしょ. (香川 綾監修)	いも類振興会, 東京, 252p.
いも類振興会(編)	2012	ジャガイモ事典.	いも類振興会, 東京, 415p.
板倉聖宣(楠原義一画)	1978	ジャガイモの花と実. (第16刷)	福音館書店, 東京, 63p.
板倉聖宣(藤森知子絵)	2009	ジャガイモの花と実.	仮説社, 東京, 94p.
伊藤章治	2008	ジャガイモの世界史 歴史を動かした「貧者のパン」.	中央公論社, 東京, 243p.
岩切 嶙(編)	1965	種馬鈴薯技術ハンドブック.	日本植物防疫協会, 東京, 148p.
香川 綾	1991	おいもと栄養 甘しょ・ばれいしょ.	いも類振興会, 東京, 70p.
神奈川県農事試験場	1908	瓜哇薯ノ栽培.	神奈川県農事試, 205p.
勝田俊輔・高神信一(編)	2016	アイルランド大飢饉 ジャガイモ・「ジェノサイド」・ジョンブル.	刀水書房, 東京, 386p.
川上幸治郎	1939	馬鈴薯の栽培及利用.	大日本農學會, 東京, p.426.
川上幸治郎	1946	馬鈴薯.	養賢堂, 東京.
川上幸治郎	1948	馬鈴薯の採種. (農学集書 5)	河出書房, 東京. 219p.
川上幸治郎	1948	馬鈴薯通論.	養賢堂, 東京, 324p.
川上幸治郎	1949	馬鈴薯特論.	養賢堂, 東京, 396p.
川上幸治郎	1951	バレイショの増収技術. (富民農業選書第9)	富民社, 大阪, 167p.
川上幸治郎	1953	馬鈴薯の改良増収法. (農業百科文庫)	朝倉書店, 東京, 156p.
川上幸治郎	1954	馬鈴薯編. (農学大系, 作物部門)	養賢堂, 東京, 332p.
川上幸治郎	1961	バレイショの栽培と経営.	富民協会, 大阪, 228p.
河村九淵・齋藤源五郎	1918	澱粉作物, “瓜哇薯と甘藷”.	長久社書店, 東京, 310p.
川田信一郎	1962	馬鈴薯種薯に於ける老化並びに若返りに関する生長生理学的研究.	日本學術振興会, 東京, 78p.
小林国之	2005	農協と加工資本 ジャガイモをめぐる攻防.	日本經濟評論社, 東京. 204p.
小林寿郎	1892	馬鈴薯. (勸農叢書)	有隣堂, 東京, 66p.
小池五郎	1985	ポテトチップス栄養学.	は一べすたあ編集室, 東京, 96p.
小椋哲也	2015	ジャガイモとともにー畑作農家 中藪俊秀. (農家になろう 9).	農山漁村文化協会, 東京, 36p.
久次米邦藏	1941	馬鈴薯の発芽抑制秋作の新研究.	陵西堂, 堺, 108p.
國木田獨歩	1901	牛肉と馬鈴薯. (「小天地」)	金尾文淵堂, 大阪, pp.1-29.
國木田獨歩	1948	牛肉と馬鈴薯.	南人社, 東京, 337p.
國木田獨歩	1950	牛肉と馬鈴薯.	岩波書店, 東京, 136p.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
国木田獨歩	1970	牛肉と馬鈴薯・酒中日記。(新潮文庫, 改版)	新潮社, 東京, 382p.
栗原 浩	1971	バレイショ。(現代農業技術双書)	家の光協会, 東京, 169p.
ラリー・ザッカーマン (関口 篤 訳)	2003	じゃがいもが世界を救ったーポテトの文化史.	青土社, 東京, 355p.
宮澤春水	1946	じゃがいも今昔。(北農文化叢書)	柏葉書院, 札幌, 114p.
宮澤春水	1946	馬鈴薯「紅丸」栽培上の諸問題。(園藝叢書 4)	柏葉書院, 札幌, 82p.
水谷禮一・高崎鉄之助	1948	温暖地, 冷涼地に於ける馬鈴薯増収栽培の新技术。(農芸新書 8)	農芸科学社, 東京, 274p.
村山大記	1959	馬鈴薯ウイルス病の免疫学的研究.	「馬鈴薯ウイルス病の免疫学的研究」刊行後援会, 札幌, 307p.
マーナ デイヴィス (伊丹十三 訳)	1976	ポテト・ブック.	ブックマン社・朝日出版社, 東京, 131p.
マーナ デイヴィス (伊丹十三 訳)	2014	ポテト・ブック。(復刊版)	河出書房新社, 東京, 131p.
永田利男	1956	馬鈴薯の話。(北海道農業選書2)	北海道新聞社, 札幌, 244p.
中島 汀(編)	1947	甘藷馬鈴薯の病虫害.	日本甘藷馬鈴薯株, 東京, 170p.
中城恒三郎	1895	馬鈴薯新書.	青木嵩山堂, 東京, 47p.
中世古公男・柳田麒麟・西部幸男	1980	北海道の畑作技術ーバレイショ編一.	農業技術普及協会, 江別市, 188p.
中山重信	1948	馬鈴薯多収穫栽培法.	全国農村青年連盟, 東京, 110p.
日獨文化協會(譯)	1942	馬鈴薯及び蔬菜類市場の統制ー戦時下ドイツの食料問題.	日獨文化協會, 東京, 105p. (刀江書院 発売)
日本園芸中央会	1950	甘藷馬鈴薯増産技術の基礎.	日本園芸中央会, 550p.
日本園芸中央会	1957	最新のいも類.	日本園芸中央会, 456p.
日本甘藷馬鈴薯株	1948	さつまいも及じゃがいもの渡来.	新生社, 東京, 232p.
日本農業研究所(編)	1953	甘藷と馬鈴薯の増収法。(農業百科第10集)	日本農民協会, 東京, 148p.
日本農業研究所(編)	1953	甘藷と馬鈴薯栽培の秘訣。(新農業選書第3篇)	日本農民協会, 東京, 148p.
日本農業教育学会(監修)	2016	ジャガイモ・サツマイモ・サトイモ。(めざせ!栽培名人 花と野菜の育てかた 14 イモ)	ポプラ社, 東京, 47p.
日本種馬鈴薯協会	1961	Irish Potato in Japan.	Japan Seed Potato Assosiation, Tokyo, 49p.
農業朝日(編)	1951	ジャガイモづくりー見透しと栽培の合理化。(朝日農業選書 第6)	朝日新聞社, 東京, 129p.
農林中央金庫(編)	1954	種馬鈴薯の経済.	農林中央金庫調査部, 東京, 282p.
農林省大臣官房寒冷地農業振興対策室(技会事務局 編)	1959	馬鈴薯および馬鈴薯澱粉の流通機構。(寒冷地農業調査報告第4)	農林省技会事務局・農林省寒冷地農業振興対策室, 117p.
農林省農業改良局(編)	1948	馬鈴薯の疫病とその防ぎ方。(農民叢書 26)	農林省農業改良局, 29p.
農林省農業改良局	1950	種馬鈴薯。(改良普及員叢書 農業技術篇 5)	農林省農業改良局, 100p.
農林省農業改良局研究部	1954	甘藷, 馬鈴薯の新品種(其の1)。(農業改良技術資料第41号)	農林省農業改良局研究部, 86p.
農林省農政局農産課(編)	1949	馬鈴薯の採種栽培法.	日本種馬鈴薯協会, 東京, 166p.
農山漁村文化協会(編)	1975	ジャガイモ・サツマイモ。(農業技術大系作物編 5)	農山漁村文化協会, 東京, 1冊(加除式)

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
農山漁村文化協会(編)	1987	ダイコン・ニンジン・ジャガイモ・サツマイモ他。(原色 野菜病虫害百科 診断と防除)	農山漁村文化協会, 東京, 550p.
農山漁村文化協会(編)	1989	ジャガイモ・サツマイモ・サトイモ・ナガイモ・レンコン。(野菜園芸大百科 13)	農山漁村文化協会, 東京, 579p.
農山漁村文化協会(編)	2004	サツマイモ・ジャガイモ。(第2版, 野菜園芸大百科, 農文協編 12)	農山漁村文化協会, 東京, 526p.
農山漁村文化協会(編)	2014	農家が教える ジャガイモ・サツマイモづくり。	農山漁村文化協会, 東京, 175p.
野崎保平(編)	1950	甘藷・馬鈴薯の文献集。	農政懇話会, 東京, 104p.
大井正夫	1995	りんごと馬鈴薯 ある田舎教師の記録。	大井正夫(私家版), 小野田市, 222p.
奥野孝夫	1980	原色まめ・いもの病虫害。	大阪府植物防疫協会, 204p.
尾崎準一(編)	1948	芋類加工の理論と実際。	薯類加工技術研究協議会, 東京, 251p.
佐々木 喬(監修)	1952	綜合作物学。[第1篇の3](食用作物篇 いもの部, 菽穀の部)	地球出版社, 東京, 261p.
佐藤 亮	1946	馬鈴薯の栽培。(北農叢書4)	柏葉書院, 札幌, 84p.
佐藤敬夫(編)	1949	馬鈴薯澱粉製造技術の進歩。(澱粉製造とその利用工業 第3,4篇合本)	産業評論社, 東京, 312p.
里見 宏	2000	これでも食べる? 放射線照射食品 - 検証, 日本のジャガイモから輸入食品70種まで。	ジャパンマニニスト社, 東京, 109p.
生活科学研究會(編)	1946	じゃがいもの科学。(生活科学叢書第2輯)	国民工業學院, 東京, 125p.
關根總八	1947	甘藷馬鈴薯増収體驗録 反あたり二千貫の收穫法。(農藝新書 3)	農藝科学社, 東京, 102p.
柴田書房(編)	1922	老農や學者の研究せる稲, 麦, 甘藷, 馬鈴薯増収法全書。	柴田書房, 東京, (通しの頁付けなし)
島 善鄰・伊藤正輔	1946	馬鈴薯の浴光催芽法 早掘栽培法。(園藝叢書 1)	柏葉書院, 札幌, 24p.
島木赤彦・中村憲吉	1913	歌集 馬鈴薯の花。	東雲堂書店, 東京, 258p.
島木赤彦・中村憲吉	1925	歌集 馬鈴薯の花。	古今書院, 東京, 258p.
島木赤彦・中村憲吉	1980	馬鈴薯の花。(歌集)	日本近代文学館, 東京, 258p.
壮快編集部(編)	1991	ジャガイモの生汁が効く - 毎日コップ一杯飲むだけでガン、成人病、慢性病に効いた! (ビタミン文庫)	マキノ出版, 東京, 202p.
アンドルー・F・スミス(竹田 円 訳)	2014	ジャガイモの歴史。	原書房, 東京, 181p.
砂田喜与志(編・監修)	1985	北海道のジャガイモ栽培技術 - 食用・加工食品用編一。	農業技術普及協会, 江別市, 224p.
田口一夫	2016	海が運んだジャガイモの歴史。	梓書院, 福岡市, 184p.
田口啓作・他	1951	ジャガイモづくり - 見透しと栽培の合理化。(朝日農業叢書6)	朝日新聞社出版局農業朝日編集部, 127p.
田口啓作・山賀一郎	1963	いも類“5 馬鈴薯の栽培 6 コンニャク芋”, 作物大系(戸刈義次 監修)第5編。	養賢堂, 東京, 98p.
田口啓作・村山大記(監修)	1977	馬鈴薯。	グリーンダイセン普及会, 札幌, 545p.
高橋偵造	1908	馬鈴薯貯藏法。	博文館, 東京, 210p.
高野 潤	2015	新大陸が生んだ食物 トウモロコシ・ジャガイモ・トウガラシ。(カラー版)	中央公論新社, 東京, 182p.
武川満夫	1947	甘藷・馬鈴薯多収栽培法要訣。	農業社, 東京, 209p.
田中 智	1988	ジャガイモの採種栽培技術。	農業技術普及協会, 江別市, 157p.
田野寛一	1947	甘藷及馬鈴薯栽培の実際。	東洋館, 東京, 187p.
田杉平司	1953	作物の病気と防除の技術 - 稲・麦・甘藷・馬鈴薯篇。	農業評論社, 東京, 497p.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
館 和夫	1991	男爵薯の父 川田龍吉伝.	北海道新聞社, 札幌, 254p.
テリー・ファリッシュ (著), バリー・ルート(イ ラスト), 村上春樹(訳)	2008	ポテト・スープが大好きな猫. (講談社文 庫)	講談社, 東京, 56p.
栃内吉彦	1946	北海道に於ける馬鈴薯病害とその防除.	柏葉書院, 札幌, 100p.
戸苅義次・安孫子孝一・ 石井哲士	1946	甘藷・馬鈴薯.	農事振興會, 東京, 92p.
月川雅夫	1990	長崎ジャガイモ発達史. (創立30周年記 念誌編纂企画委員会編)	長崎県種馬鈴薯協会, 長崎, 330p.
内田登一	1947	馬鈴薯の害蟲. (園藝叢書 7)	柏葉書院, 札幌, 68p.
梅村芳樹	1984	ジャガイモ —その人とのかかわり—.	古今書院, 東京, 274p.
Woolfe, J.A. 著 (知識敬 道 訳)	2003	食品としての馬鈴薯. (原文: Jennifer A. Woolfe, 1987. The potato in the human diet.)	カルビー(株), 東京, 243p.
山田英一・高倉重義・上 野賢司・今 友親・高宮 泰宏 (共著)	1982	ジャガイモシストセンチュウとその防除対 策.	北農会, 札幌, 113p.
山本紀夫	2004	ジャガイモとインカ帝国 文明を運んだ植 物.	東京大学出版会, 東京, 335p.
山本紀夫	2008	ジャガイモのきた道 —文明・飢饉・戦 争.	岩波書店, 東京, 204p.
山室眞二	2016	じゃがいもデ版画.	求龍堂, 東京, 88p.
吉田 稔	1985	21世紀に向けてのいも作り.	いも類振興会, 東京, 166p.
吉田 稔	1987	バレイショ増収 1000問答.	いも類振興会, 東京, 150p.
吉田 稔	1988	まるごと楽しむジャガイモ百科.	農山漁村文化協会, 東京, 148p.
吉田 稔	1989	加工ジャガイモのつくり方.	農山漁村文化協会, 東京, 180p.
全国學農聯盟	1945	甘藷 馬鈴薯の多収栽培法.	学習社, 東京, 78p.

120 単行本(絵本等の年少者向け)

アニータ ローベル (い まえよしとも 訳)	1982	じゃがいもかあさん.	偕成社, 東京, 40p.
麻生 健(指導), 久保秀 一・埴 沙萌(写真)	2007	いも —じゃがいも・さつまいも. (だいす きしぜん たべもの)	フレーベル館, 東京, 28p.
バーリィ・ワッツ(文・写 真)・舟木秋子(訳)・金 井弘夫(日本語版監修)	1993	ジャガイモ. (しょくぶつ・すくすく ずかん 7)	評論社, 東京, 24p.
遠藤一夫	1984	じゃがいもとさつまいも —飢饉をすくった 食べもの. (知識の絵本 2)	岩崎書店, 東京, 31p.
深光富士男(著)・芦澤 正和(監修)	2003	じゃがいも + さつまいも・さといも. (やさ いを育てて食べよう! 5)	学習研究社, 東京, 56p.
長谷川義史(作・絵)	2010	じゃがいもポテトくん.	小学館, 東京, 32p.
八田尚子(文), 野村ま り子(イラスト)	2015	まるごとじゃがいも. (監修: 大竹道茂, 絵 図解: やさい応援団)	絵本塾出版, 東京, 32p.
林 義人(文), 高橋由 為子(イラスト), 菊池東 太(写真)	2003	ジャガイモやサツマイモ —いろいろなイ モ. (高橋久光監修, たのしい野菜づくり 育てて食べよう 3)	小峰書店, 東京, 39p.
ひろかわさえこ	2013	じゃがいもちゃん (ちいさなやさいえほ ん).	偕成社, 東京, 14p.
市川里美	2011	じゃがいもアイスクリーム?	BL出版, 神戸市, 28p.
入野忠芳	1989	もえたじゃがいも. (原爆絵本シリーズ 2)	汐文社, 東京, 1冊.
いわさゆうこ	2014	ごんごろ じゃがいも (どーんと やさい).	童心社, 東京都, 24p.
カレン ヘス(著), ウェン ディワトソン(イラスト), 石井睦美(訳)	2011	じゃがいも畑.	光村教育図書, 東京, 31p.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
家庭科教育研究者連盟 (編)・丸岡玲子(監)	1988	いもでつくる。(たべもの教室 3)	大月書店, 東京, 61p.
こどもくらぶ・堀江ひろ子 (小菅知三 監修)	2003	さといも・じゃがいも・さつまいも。(育てよう! 食べよう! 野菜づくりの本(3)いも)	ポプラ社, 東京, 47p.
小原麻由美(文), 山中 桃子(画)	2015	じゃがいもレストランへいらっしゃい。	DINO BOX, 東京, 大型本1p.
小菅知三(監修)・こども くらぶ(石原尚子)(編・ 著)	2003	さといも・じゃがいも・さつまいも。(育てよう! 食べよう! 野菜づくりの本 3 いも)	ポプラ社, 東京, 48p.
小竹千香子(著)・永井 子(絵)	1998	おイモのひみつ。(小竹千香子の食品科学 楽しい料理と実験シリーズ)	さ・え・ら書房, 東京, 63p.
上崎美恵子	1984	長いしっぽのポテトおじさん。(岩崎幼年文庫 29)	岩崎書店, 東京, 129p.
真木文絵(著), 石倉ヒロ ユキ(イラスト), 石倉ヒロ ユキ(写真)	2015	育てて, 発見! 「ジャガイモ」。(福音館の科学シリーズ)	福音館書店, 東京, 32p.
みつはし ちかこ	1982	じゃがいもの花が咲いたよ。	立風書房, 東京, 217p.
村山篝子(原作), 村山 知義(脚本・画)	1998	おねぼうなじゃがいもさん。	童心社, 東京, 紙芝居1組(12枚).
長野ヒデ子	2014	じゃがいも じゃがじゃが さつまいも。(ワ ンダーおはなし絵本)	世界文化社, 東京, 24p.
南光重毅(著)	1990	さつまいも ジャガイモ・スイートコーン。 (カラーアルバム)	誠文堂新光社, 東京, 31p.
農山漁村文化協会	2004	おいものはなし。(たのしくたべよう たべもの絵本)	農山漁村文化協会, 東京, 36p.
小田英智・久保秀一	1984	ジャガイモ。(カラー自然シリーズ 51)	偕成社, 東京, 31p.
おくやまひさし(著)	1988	ジャガイモ畑の1年間 花と実とタネをもとめて。	大日本図書, 東京, 36p.
おくやまひさし(写真と 文)	2005	アンデスがふるさと ジャガイモのふしぎ。	偕成社, 東京, 40p.
リオネル・ル・ヌウアニック (作・絵)・栗栖 カイ	2002	いもいもおいも。	ブロンズ新社, 東京。(ページ付なし)
末松茂孝(監修)	2003	ジャガイモ。(みぢかないのち 生活科のほん18)	すずき出版, 東京, 36p.
杉田房子	1996	じゃがいもの旅の物語 インカからジパングまで。	人間社, 名古屋, 190p.
鈴木公司	1981	科学のアルバム72 ジャガイモ。	あかね書房, 東京, 54p.
シルヴィア・ジョンソン (著), 金原瑞人(訳)	1999	世界を変えた野菜読本 トマト ジャガイモ トウモロコシ トウガラシ。	晶文社, 東京, 188p.
高田明子(指導)・斎藤 雅緒(絵)	2006	じゃがいも。(しぜん キンダーブック)。	フレーベル館, 東京, 28p.
高橋久光(監修)・林 義 人(文)・菊池東太(写 真)・高橋由為子(絵)	2003	ジャガイモやサツマイモ いろいろなイモ。 (たのしい野菜づくり 育てて食べよう)	小峰書店, 東京, 39p.
高野 潤	2015	新大陸が生んだ食物 トウモロコシ・ジャガイモ・トウガラシ。	中央公論新社, 東京, 182p.
竹下文子(作), 出口か ずみ(絵)	2016	ポテトむらのコロッケまつり。	教育画劇, 東京, 32p.
谷本雄治(著)・鈴木幸 枝(絵)	2003	ジャガイモ。(バケツ畑で野菜づくり)	フレーベル館, 東京, 40p.
東京都農林水産振興財 団(監修)	2009	じゃがいもとさつまいも。	チャイルド本社, 東京都, 27p.
津幡道夫	2013	ジャガイモ ー地球を救う! 植物。	大日本図書, 東京, 47.
植木裕幸・武田晋一	2009	じゃがいもとさつまいも。(サンチャイルド・ビッグサイエンス)	チャイルド本社, 東京, 27p.
山岡ひかる(作・絵)	2008	いろいろじゃがいも。	くもん出版, 東京, 24p.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
よしだみのる(へん), さ いとうやすひさ(え)	1997	ジャガイモの絵本. (そだててあそぼう [4])	農山漁村文化協会, 東京, 36p.
吉沢深雪	1997	うたたね村の不思議なじゃがいも. (Cat Chips)	ブロンズ新社, 東京, 1冊. (ページ付なし)

130 単行本・MOOK(料理)

明峯惇子(梅村芳樹 監 修)	2002	遊び尽くし ジャガイモ料理ほくほく.	創森社, 東京, 107p.
旭屋出版(編)	2008	じゃがいも料理大全.	旭屋出版, 東京, 112p.
ベターホーム出版局	1993	ポテトの本. (Potato Cooking)	ベターホーム協会, 東京, 94p.
CIP(国際馬鈴しょ研究 所)(編著), 成田和美 訳)	2000	世界のジャガイモ料理事典.	日本図書刊行会, 東京, 169p.
土井 勝・入江麻木・村 上信夫・茂出木心護ほ か(指導)	1990	毎日の食卓に役立つ芋の料理. (暮らしの 設計 No.198)	中央公論社, 東京, 160p.
江上和子	2007	じゃがいもの料理100点.	梟社, 東京, 72p.
フジテレビジョン	1996	もっとポテトの夕ごはん. (エッセ別冊 エッセのミニブック ヘルシークッキングシ リーズ)	フジテレビジョン, 東京, 50p.
学習研究社	1990	じゃがいも・かぼちゃ料理64種. (Gakken Mook 素材de料理シリーズ 4)	学習研究社, 東京, 50p.
学習研究社	1996	じゃがいも・かぼちゃ. (GAKKEN HIT MOOK 素材で料理シリーズ 毎日毎日 のおかず1)	学習研究社, 東京, 50p.
浜内千波	2009	浜内流じゃがいもダイエット.	扶桑社, 東京, 79p.
林 幸子	2002	おいものお菓子.	家の光協会, 東京, 72p.
林 末子	1910	馬鈴薯米製造及調理法.	共同出版, 東京, 84p.
林 スエ子	1911	馬鈴薯調理法 第2編.	嵩山堂, 東京, 49p.
林 末子	1919	馬鈴薯米製造及調理法 食物界大革新.	共同出版, 東京, 84p.
林 末子	1919	馬鈴薯調理法.	国食改良研究会, 東京, 158p.
林 末子	1919	馬鈴薯調理法.	洗心堂, 東京, 250p.
林 すえ子	1926	馬鈴薯調理法.	益田郡中央仏教婦人会, 岐阜 県萩原町, 80p.
林 敏子	1988	産地発 たのしいジャガイモ料理.	家の光協会, 東京, 220p.
東 佐与子	1949	世界の馬鈴薯料理集. (婦人新書)	中央公論社, 東京, 185p.
本田よう一	2012	みんな大好き ポテトサラダ.	新星出版社, 東京, 128p.
石塚歌子	1983	1日1食で健康に じゃがいも・さつまいも: やせる、美しくなる、成人病を予防する.	主婦の友社, 東京, 122p.
伊藤恒蔵	1910	馬鈴薯百種調理法.	読売新聞社, 東京, 26p.
角川SSコミュニケーション ズ	2009	スゴイ! じゃがいもレシピ.	角川SSコミュニケーションズ, 東京, 79p.
金井美稚子	2000	おいものおかず. (レタスクラブ 読者が選 んだ人気レシピ vol.3)	角川SSコミュニケーションズ, 東京, 98p.
加藤美由紀	1996	ポテト. (COOK BOOK)	柴田書店, 東京, 111p.
勝身利子	2002	野菜の食卓 じゃがいも じゃがいも.	潮書房光人社, 東京, 127p.
小林カツ代	1994	野菜が「じゃがいも・玉ネギ・にんじん」し かないとき. (究極のお助け料理88, COOKING BOOK)	大和書房, 東京, 204p.
小林カツ代	1995	小林カツ代の じゃがいも大好き.	講談社, 東京, 99p.
小泉功二・島田哲也・佐 藤 護・五十嵐美幸	2015	使えるじゃがいもレシピ: 煮ても, 揚げて も, 炒めても. 優秀素材をフル活用の和・ 洋・中105品.	柴田書店, 東京, 140p.
小西俊夫(編)	1942	馬鈴薯の食べ方. (指導資料第3号)	満洲国立開拓研究所, 新京, 20p.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
河野雅子	2007	おいもの本 じゃがいも, 里いも, さつまいも&山いも おいしいレシピ. (マイライフシリーズ 683 特集版)	ルックナウ(旧グラフ社), 東京, 79p.
小柳達男	1980	成人病を防ぐジャガイモ再発見.	マキノ出版・マイヘルス社, 東京, 203p.
汲 玉	2014	おいもで楽々レシピーじゃがいも, さつまいも, 山いも, 里いも. (SAKURA・MOOK 60 楽LIFEシリーズ)	笠倉出版社, 東京, 64p.
ル・コルドン・ブルー料理学校(著)・富田裕子(訳)	1999	ポテト料理. (ル・コルドン・ブルー・ホームコレクション)	チャールズ・イー・タトル出版, 64p.
(レタスクラブ)	2009	スゴイ! じゃがいもレシピービタミンたっぷり! アンチエイジング! (レタスクラブMOOK)	角川GP(角川マーケティング), 東京, 80p.
レタスクラブ編集部	2014	安うま食材使いきり! vol.7 じゃがいも.	角川マガジズ, 東京, 50p.
マーナ・デイヴィス(著)・伊丹十三(訳)	1976	ポテト・ブック.	ブックマン社, 東京, 131p.
真野智恵美	2002	そうだ じゃがいも新発見レシピ. (講談社のお料理BOOK)	講談社, 東京, 64p.
三本 章	2000	肉じゃがは謎がイッパイなのだ!	小学館, 東京, 291p.
モニカ・ケラーマン(著)・ヴァウアー葉子(訳)	1996	ポテト・ブックー本場ドイツのおいしいレシピー.	朝日新聞社, 東京, 128p.
森 洋子	1998	いも 栗 かぼちゃ 料理と菓子.	グラフ社, 東京, 108p.
NHK出版(編)	2010	じゃがいもの本. (NHK「きょうの料理ビギナーズ」mini)	NHK出版, 東京, 96p.
NHK出版	2010	掘り出すよこび! ジャガイモ サトイモ サツマイモ. (育てて食べる, 野菜の本 2, 生活実用シリーズ 2)	日本放送出版協会, 東京, 79p.
(日本テレビ放送網)	2009	とことんじゃがいも100レシピ. (3分クッキング とことん素材100レシピシリーズ3)	日本テレビ放送網, 東京, 87p.
小田真規子	2004	じゃが芋, にんじん, 玉ねぎのおかず. (マイライフシリーズNo.597・特集版)	グラフ社, 東京, 64p.
小川聖子	2002	豆・栗・かぼちゃ・芋のお菓子と料理.	グラフ社, 東京, 64p.
荻野恭子	2011	じゃがいも, 玉ねぎ, にんじんさえあれば! 世界の味 73品. (講談社のお料理BOOK)	講談社, 東京, 100p.
大森いく子	2002	おいもで作るおやつBOOK.	PHP研究所, 96p.
(株)オレンジページ	1994	ポテトの本. (ORANGE PAGE BOOKS miniシリーズ 5)	オレンジページ, 東京, 49p.
(株)オレンジページ	1998	じゃがいものおかず. (オレンジページ COOKING 「ミニミニブック」シリーズ7)	オレンジページ, 東京, 33p.
(株)オレンジページ	2014	じゃがいもにぞっこん! (おトク素材でCooking ♪ vol.11)	オレンジページ, 東京, 50p.
おおつき ちひろ	1997	いつものたまごとじゃがいもで…Spain.	主婦と生活社, 東京, 95p.
おおつき ちひろ	2013	スペイン 温もりの食卓ーじゃがいも, パン, 米で作る究極の家庭料理.	文化出版局, 東京, 95p.
ポテトクリーム(監修)	2014	自由が丘のポテトクリームレシピ.	日東書院本社, 東京, 80p.
斉藤美穂	2009	じゃがいもフレンチー煮る・焼く・蒸す・揚げるーじゃがいもを使いこなす79品.	柴田書店, 東京, 111p.
(セブン&アイ出版)	2014	お買い得食材deパワーレシピ vol.2 じゃがいも.	セブン&アイ出版, 52p.
白滝じゃが生産部会加工班	2012	じゃがリンピックのじゃがいも料理.	白滝じゃが生産部会加工班, 北海道遠軽町.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
小学館	1996	じゃがいも・かぼちゃBOOK. (小学館実用シリーズ カルチャーMOOK 食材 COOKING 11)	小学館, 東京,
庄島元三郎	1912	日用経済 甘藷芋馬鈴薯料理.	庄島元三郎, 福岡, 51p.
主婦の友社(編)	2013	じゃがいもさえあれば! 豚こまさえあれば! 100レシピ. (主婦の友生活シリーズ お得食材でボリュームおかず)	主婦の友社, 東京, 68p.
主婦の友社(編)	2015	この食材さえあれば! おかずはおまかせ! 221レシピ 豚薄切り肉・じゃがいも・ひき肉・鶏胸肉・ツナ缶・キャベツ. (主婦の友生活シリーズ)	主婦の友社, 東京, 132p.
主婦と生活社(編)	1994	ポテトクッキング. (ぴっかぴかクッキング)	主婦と生活社, 東京, 28p.
集英社	1996	ポテト食べたい. (朝ご飯もごちそうも、ポテトにおまかせ!), たんとの本 23)	集英社, 東京, 47p.
壮快編集部(編)	1991	ジャガイモの生汁が効く - 毎日コップ一杯飲むだけでガン, 成人病, 慢性病に効いた! (ビタミン文庫)	マキノ出版, 東京, 202p.
高山なおみ	2005	じゃがいも料理.	集英社, 東京, 110p.
十勝郷土料理研究会(編)・月刊「しゅん」編集部	2002	「十勝の食材」丸ごとクッキング. (しゅん BOOKS 1 北海道を食べよう)	コアラブックス, 東京, 112p.
戸塚真弓	2011	じゃがいもびいき.	中央公論新社, 東京, 201p.
塚本幸江	1987	ポテト・ダイエット	評伝社, 東京, 254p.
梅村芳樹	1998	皮までおいしいジャガイモ料理. (HOMEMADE & OUTDOOR COOKING)	創森社, 東京, 116p.
梅村芳樹(監修)・明峯惇子(料理)	2002	ジャガイモ料理ほくほく. (HOMEMADE & OUTDOOR COOKING)	創森社, 東京, 112p.
和田常子	1974	じゃがいも再発見 (料理の理論と実際).	叢文社, 東京, 215p.
和田常子	1980	食糧と健康増進のための世界のじゃがいも料理.	食物研究所, 272p.
吉田企世子・越智直美	2005	イモ類 ジャガイモ, サツマイモ, ヤマイモなど. (やさしいパワー 調べて食べて元気なからだ 4)	文溪堂, 東京, 32p.
吉川佳江・『自然食通信』編集部(編), あおきひろえ(イラスト)	2005	うわっ、ふくらんだ! リンゴ, ブドウ, ジャガイモ, 玄米…で自家製天然酵母のパンづくり.	自然食通信社, 東京, 119p.

140 記念誌

馬鈴薯原原種農場開設十周年記念事業協賛会(編)	1957	農林省馬鈴薯原原種農場開設10年.	馬鈴薯原原種農場開設十周年記念事業協賛会, 78p.
紅丸発祥地顕彰記念碑建立期成会	1972	馬鈴薯「紅丸」.	紅丸発祥地顕彰記念碑建立期成会, 100p.
北海道馬鈴しょ生産安定基金協会(編)	2005	10年のあゆみ 北海道馬鈴しょ生産安定基金協会10周年記念誌 2005.	北海道馬鈴しょ生産安定基金協会, 札幌, 95p.
北海道馬鈴しょ生産安定基金協会(編)	2014	20年のあゆみ 北海道馬鈴しょ生産安定基金協会20周年記念誌 2014.	北海道馬鈴しょ生産安定基金協会, 札幌, 105p.
長崎県種馬鈴薯協会創立30周年記念誌編集企画委員会(編)	1990	長崎ジャガイモ発達史 - 創立30周年記念誌 -	長崎県種馬鈴薯協会, 長崎, 330p.
長崎県立農事試験場	1949	馬鈴薯渡来三百五十年記念誌.	長崎農事試, 72p.
長崎県総合農林試験場愛野馬鈴薯支場(編)	1982	愛野馬鈴薯支場研究30年のあゆみ.	長崎総農試, 86p.
(日本加工馬鈴しょ協会)	1983	加工食品用馬鈴しょ技術功労者顕彰記念誌.	日本加工馬鈴しょ協会, 東京, 61p.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
農林省馬鈴薯原原種農場30周年記念事業協賛会	1977	日本の種馬鈴しょ。(馬鈴薯原原種農場30周年記念)	農林省馬鈴薯原原種農場30周年記念事業協賛会, 239p.
農林省胆振馬鈴薯原原種農場(編)	1957	農場10年の歩み.	胆振馬鈴薯原原種農場, 20p.
農林省胆振馬鈴薯原原種農場(編)	1977	農場30年の歩み.	胆振馬鈴薯原原種農場, 57p.
農林省上北馬鈴薯原原種農場	1972	25周年 農場のあゆみ.	上北馬鈴薯原原種農場, 51p.
農林省雲仙馬鈴薯原原種農場	1964	暖地馬鈴薯の問題とその対策。(開場記念)	雲仙馬鈴薯原原種農場, 76p.
農林水産省上北馬鈴しょ原原種農場	1983	農場35年の歩み - 新施設落成・移転記念.	上北馬鈴しょ原原種農場, 54p.
種苗管理センター	2007	種苗管理センター20年のあゆみ.	種苗管理センター, 111p.
種馬鈴薯検疫10周年記念事業協賛会(編)	1960	飛躍した種ばれいしょ.	種馬鈴薯検疫10周年記念事業協賛会, 65p.
富田義昭(編)	1961	後志馬鈴薯小史(後志馬鈴薯防疫事業10周年記念).	後志生産農協連.

150 中綴じ冊子・簡易製本資料等

阿部泰次	1893	勸農馬鈴薯問答.	日本農民會, 烏野村(愛知県), 30p.
安孫子孝一	1948	馬鈴薯の採種技術要綱.	北海道種馬鈴薯協会, 札幌, 29p.
(秋元喜弘)	1963	馬鈴薯のウイルス病と対策。(いもシリーズ3)	日本種馬鈴薯協会, 東京, 50p.
(秋元喜弘)	1974	種馬鈴しょの生産.	諸類会館・日本種馬鈴薯協会, 東京, 25p.
秋田縣農事試験場(編)	1937	本縣ニ於ケル馬鈴薯ニ關スル試験成績.	秋田農事試, 37p.
青森縣立農事試験場	1942	施肥基準設定基礎資料 第4編(菜種, 小麦, 馬鈴薯ニ對スル肥料試験成績).	青森農事試, 37p.
浅間和夫(編著)	1995	馬鈴しょ品種に関する資料.	北海道馬鈴しょ生産改善協議会, 札幌, 56p.
馬場哲哉	1944	馬鈴薯と蔬菜の家庭貯藏法。(寒地生活文化叢書第1輯, 中野千佐子編)	東北亞細亞文化振興會, 新京, 37p.
千葉縣内務部第4課	1901	馬鈴薯病疫豫防及驅除法調査.	千葉縣内務部第4課, 11p.
大日本農會	1938	酒精原料甘藷及馬鈴薯に関する調査.	大日本農會, 東京, 97p.
愛媛縣農事試験場(編)	1926	農林省指定ニヨル甘藷馬鈴薯及雜穀ニ關スル試験成績.	愛媛農事試, 103p.
(江住和雄)	1968	種ばれいしょの腐敗防止法 - ばれいしょを腐らせる病気の防除と貯藏方法の要点 -。(いもシリーズ7)	日本種馬鈴薯協会, 東京, 41p.
富民協會(編)	1943	馬鈴薯多收穫競作報告書。(昭和18年度)	富民協會, 大阪, 18p.
福家 豊・安孫子孝一	1944	馬鈴薯の無病原種選抜法としての個別檢定法の価値に就て.	養賢堂, 東京, 12p.(農商省農事試験場報告 59)
福士貞吉	1941	馬鈴薯の萎縮病に就て。(資料第43編)	北海道農會, 札幌, 12p.
福島縣立農事試験場	1950	馬鈴薯浴光催芽に関する研究.	試験成績時報第4号, 22p.
古河電氣工業(株)理化試験所(編)	1925	害蟲驅除劑に對する卑見並に馬鈴薯疫病豫防に就て.	古河電氣工業(株)理化試験所, 同人社書店(発売), 東京, 10p.
群馬縣農業試験場(編)	1951	これからの種馬鈴薯栽培.	群馬農試.
函館統計調査事務所試験室	1961	馬鈴薯の早期収量予測.	函館統計調査事務所, 22p.
半田忠儀	1939	馬鈴薯掘取機の構造に就て.	五番館, 札幌, 8p.
広島県	1957	じゃがいもがの發生並びに防除顛末.	広島県, 昭和31年度, 34p.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
広島統計調査事務所中国地域作況研究室(編)	1961	気象感応試験からみた馬鈴薯の生育・収量と気象との関係.	中国地域作況研究室, 26p.
北海道廳内務部(編)	1916	海外ニ於ケル馬鈴薯澱粉需要状況調査.	北海道廳内務部, 26p.
北海道廳内務部	1919	馬鈴薯ニ關スル調査.	北海道廳内務部, 札幌, 69p.
北海道廳・他(編)	1941	無水酒精原料干馬鈴薯製造方法.	北海道庁農政課, 16p.
北海道廳(編)	1947	北海道に於ける馬鈴薯を原料とする燃料酒精工業.	北海道庁, 69p.
北海道經濟部農政課・北海道販賣農共連(編)	1952	馬鈴薯澱粉製造設備に關する技術調査.	北海道經濟部農政課・北海道販賣農共連, 札幌, 24p.
北海道馬鈴薯採種組合連合會(編)	1950	馬鈴薯ウイルス病の免疫学的研究 第2報 所謂健全馬鈴薯に於けるXウイルスの検出.	北海道農試, 29p.
北海道中央馬鈴薯原原種農場	1978	小粒いもの生産技術確立に關する試験.	北海道中央馬鈴薯原原種農場, 19p.
北海道澱粉工業協會・ホクレン・十勝農協連	1977	オランダの馬鈴薯栽培.	北海道澱粉工業協會・ホクレン・十勝農協連, 札幌, 59p.
北海道澱粉工業協會・北海道農業開発公社(編)	1975	畑作地帯における地力培養 ーでん粉工場産排出資源(ポテトジュース等)の土壤還元処理.(昭和50年度講演検討會資料)	北海道澱粉工業協會・北海道農業開発公社, 札幌, 85p.
北海道豆作圃場石礫除去研究会(編)	1982	ローテングショベルけん引の石礫選別機の性能と石礫除去圃場における馬鈴薯栽培.(昭和56年度)	北海道豆作圃場石礫除去研究会, 昭和56年度
北海道農事試験場	1921	耐病性馬鈴薯北農第2號成績概要.	北海道農事試, 6p.
北海道農事試験場北農會(編)	1941	馬鈴薯の作り方と食べ方.	北海道農事試験場北農會, 札幌, 53p.
北海道農業試験場	1943	馬鈴薯.	北海道農試北農會, 札幌, 129p.
北海道農試・北海道立農試	1951	馬鈴薯品種の主要特性.	北海道農試・北海道立農試, 93p.
北海道農試作物部作物第4研究室(編)	1959	現在保有中の馬鈴薯野生種の来歴と特性概要.	北海道農試作物部作物第4研, 10p.
北海道農業試験場	1961	ザ・ジャガイモ ジャガイモが好きな方のためのガイド.	北海道農試, 17p.
北海道農業試験場	1965	馬鈴薯の育種ならびに研究経過の概要 ー作物部作物第5研究室の業績を中心として.(移庁記念出版)	北海道農試, 233p.
北海道農試作物部作物第4研究室	1959	馬鈴薯品種と野生種.	北海道農試作物部作物第4研究室, 54p.
北海道農業會(編)	1944	馬鈴薯腐敗問題と耐濕性品種に就て.	北海道農業會, 札幌, 13p.
北海道農會・北海道澱粉生産協會(編)	1936	宗谷線に於ける馬鈴薯多收穫調.	北海道農會, 札幌, 31p.
北海道農會(編)	1939	北海道特産種子用馬鈴薯.	北海道農會, 札幌, 16p.
北海道立網走水産試験場(編)	1965	北海道における馬鈴薯澱粉製造排水事情について.	北海道立網走水産試験場, 24p.
北海道立網走水産試験場(編)	1972	北海道における馬鈴薯澱粉製造排水事情について.	北海道立網走水産試験場, 24p.
北海道立中央農試(編)	1968	アブラムシの馬鈴薯ウイルス病伝播とその防除に關する試験成績.	北海道立中央農試, 27p.
北海道立中央農試環境保全部	1982	馬鈴しょでん粉工場排液の農地散布について(環境保全の立場から).	北海道立中央農試環境保全部, 45p.
北海道立根釧農試(編)	1969	北海道におけるばれいしょ栽培.	北海道立根釧農試
北海道立根釧農試研究部馬鈴しょ科(編)	1998	ばれいしょ育種研究の移転にあたって.	北海道立根釧農試, 18p.
北海道立工業試験場	1958	馬鈴薯澱粉工業に關する基礎調査.(北工試資料 No.2)	北海道立工業試験場, 135p.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
北海道立新得畜産試験場	1983	ポテトプロテイン添加脱水でん粉粕サイレージの調整と利用に関する試験.	北海道立新得畜産試験場, 12p.
北海道立十勝農試(編)	1975	ばれいしょの機械化栽培と貯蔵施設(試験成績・資料集).	北農会, 札幌, 213p.
北海道立十勝農試(編)	2000	ジャガイモそうか病総合防除法開発試験成績集(平成6年~11年).	北海道馬鈴しょ生産安定基金協会, 札幌, 324p.
北海道生産農業協同組合連合会(編)	1951	馬鈴薯品種の主要特性.(北生連資料 No.2)	北生連, 札幌, 95p.
北海道指導農業協同組合連合会	1949	北海道に於ける馬鈴薯の生産と農業の進歩について -いも類統制てっばいとその対策のために.(北指連資料;農業技術改善資料 No10)	北指連, 札幌, 96p.(謄写版)
北海道拓殖銀行調査部(編)	1951	北海道に於ける馬鈴薯澱粉.	北海道拓殖銀行調査部, 札幌, 78p.
ホクレン	1977	第1回ホクレン馬鈴しょ海外研修報告書~ヨーロッパ研修~.	ホクレン, 札幌, 62p.
ホクレン種苗園芸部種苗課	2009	馬鈴しょ品種のすべて.	北海道種馬鈴しょ協議会, 札幌, 83p.
ホクレン種苗園芸部種苗課(編)	2011	馬鈴しょの病害虫と発生防止対策.	北海道種馬鈴しょ協議会, 札幌, 37p.
北方圏調査会	1975	北海道とソ連の農業(馬鈴薯)技術交流に関する報告書 -特に栽培と防疫について.	北方圏調査会, 札幌, 95p.
飯山義男・福田俊夫・越野郁夫・犬童敏明(共著)	1961	馬鈴薯早出し栽培の現状とその将来 -三浦, 房総, 知多, 天草地方-. (いもシリーズ2)	日本種馬鈴薯協会, 東京, 84p.
いも類振興会・全農	2003	ジャガイモを育てよう.	いも類振興会・全農, 12p.
いも類振興会・全農	2003	ジャガイモ栽培観察授業指導教本.	いも類振興会・全農, 11p.
岩瀬 亮・坂田英一	1942	甘藷馬鈴薯について.	日本甘藷馬鈴薯(株), 東京, 29p.
岩手県立農事試験場(編)	1926	馬鈴薯種薯並ニ其栽培法 農林省指定雑穀及馬鈴薯改良増殖試験成績報告.	岩手農事試, 31p.
岩手県立農事試験場	1927	馬鈴薯及甘藷ノ貯蔵 農林省指定雑穀及馬鈴薯改良増殖試験成績報告.	岩手農事試, 29p.
岩手県立農事試験場	1927	農林省指定試験ニヨリ新ニ配附スル馬鈴薯新品種ニ就テ.	岩手農事試, 9p.
岩手県農事試験場膽江分場	1929	馬鈴薯及ビ甘藷採種圃ノ作り方.	岩手農事試膽江分場, 14p.
岩手県立農事試験場	1931	農林省指定雑穀及馬鈴薯改良増殖試験成績概要.	岩手農事試, 46p.
岩手県総務部統計課(編)	1935	岩手の食用農産物 昭和9年 -麥・大豆・小豆・アワ・ヒエ・キビ・トウモロコシ・ソバ・サツマイモ・ジャガイモ.	岩手県, 45p.
神奈川県農事試験場(編)	1908	瓜哇薯.	神奈川県農事試, 205p.
神奈川県立農事試験場	1930	馬鈴薯の瘡痂病に就て.	神奈川県農事試, 22p.
川上幸治郎	1937	馬鈴薯.(凶作防止耕種法改善指針別刷)	岩手県経済部
川上幸治郎	1978	ばれいしょ物語.	全農 園芸部, 東京, 85p.
加津佐農業改良普及所(編)	1976	馬鈴しょ栽培の問題点と対策 稲作の問題点と対策.	加津佐農業改良普及所(長崎県), 136p.
講談社総合編集局ほか(編)	2005	じゃがいもと大地の恵み.(週刊花百科 71)	講談社, 東京, 34p.
国際農林業協力協会(編)	1987	サツマイモ・ジャガイモ.(熱帯農業シリーズ. 熱帯作物要覧 No.17. 熱帯のいも類)	国際農林業協力協会, 東京, 116p.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
小西俊夫(編)	1942	開拓地に於ける馬鈴薯の採取方法。(指導資料 第2號)	滿洲國立開拓研究所, 新京.
久次米邦藏	1932	秋作馬鈴薯の新研究.	大海堂, 京城, 19p.
九州農政局長崎統計情報事務所島原出張所(編)	1996	島原半島のばれいしょの生産と流通.	長崎統計情報事務所島原出張所, 32p.
滿州国国務院興農部農産司(編)	1941	滿洲に於ける馬鈴薯栽培法: 附甘藷栽培法.	滿州国国務院産業部大臣官房資料科, 新京, 46p.
蓑原嘉和・青木治助	1958	馬鈴薯の萌芽抑制並に収量に及ぼす各種波長光線の影響 第2報.	農電研究所, 我孫子市, 18p.
宮城県・岩手県・青森県三縣經濟更生聯絡委員會	1938	馬鈴薯ニ關スル調査.	宮城県・岩手県・青森県三縣經濟更生聯絡委員會, 108p.
宮城県立農業試験場	1954	馬鈴薯に関する試験成績書(昭和28年度).	宮城農試, 30p.
宮城県岩手県青森県三縣經濟更生聯絡委員會	1938	馬鈴薯ニ關スル調査.	三縣經濟更生連絡委員會, 108p.
宮本健太郎(編)	1960	田における秋作馬鈴薯の栽培。(いもシリーズ 1)	日本種馬鈴薯協会, 東京, 17p.
門司植物防疫所(編)	1962	ジャガイモガに関する調査試験成績.	門司植物防疫所, 97p.
(村井俊雄)	1964	馬鈴薯栽培の機械化 -25~35馬力の大型トラクターによる-. (いもシリーズ4)	日本種馬鈴薯協会, 東京, 43p.
村山大記(監修)	1979	北海道のばれいしょ	グリーンダイセン普及会, 札幌, 45p.
村山大記(編)	1981	馬鈴薯の大敵 ジャガイモシストセンチュウの防ぎ方.	北海道澱粉工業協会, 札幌, 36p.
村山大記(編)	1982	馬鈴薯の増産を阻む ウイルス病とその防除.	北海道澱粉工業協会, 札幌, 49p.
村山大記(編)	1983	馬鈴薯に多大の被害をもたらす 菌類による病害とその防除.	北海道澱粉工業協会, 札幌, 45p.
村山大記(編)	1984	馬鈴薯の減収と品質の低下をもたらす細菌病と生理病の防除と対策.	北海道澱粉工業協会, 札幌, 61p.
村山大記(編)	1986	馬鈴薯を侵す害虫とその防除.	北海道澱粉工業協会, 札幌, 69p.
長野縣(編)	1944	甘藷馬鈴薯耕種改善規準.	長野縣, 72p.
長野縣内務部(編)	1929	馬鈴薯と其の採種圃.	長野縣, 28p.
長崎県	1959	国営馬鈴薯原々種農場予定候補地の土壤線虫調査資料.	長崎県, 2p.
長崎県	1982	長崎の馬鈴薯'82.	長崎県, 92p.
長崎縣立農事試験場	1929	馬鈴薯の作り方.	長崎農事試, 8p.
長崎縣農試愛野試験地	1954	暖地に於ける春作産種馬鈴薯の夏季高温時の輸送に関する試験.	長崎農試愛野試験地, 20p.
長崎縣總農試・農林水産技術會議事務局	1996	暖地馬鈴薯病虫害の發生生態の解明防除法の確立.(指定試験事業成果集[病虫害]第28号)	長崎總農試, 60p.
長崎農試愛野試験地	1954	暖地に於ける馬鈴薯の採種に関する参考資料.	長崎農試愛野試験地, 21p.
中野千佐子	1944	馬鈴薯の収穫,貯藏及乾燥.(戦時増産關係資料1, 馬鈴薯1)	東北亞細亞文化振興會, 新京, 48p.
中田正彦・井上 亨	1992	侵入害虫ジャガイモガの緊急防除 Potato Tuber Moth.	日本植物防疫協会植物防疫資料館, 東京, 117p.
NHK出版(編)	2010	ジャガイモ サトイモ サツマイモ 掘り出すよろこび! (生活実用シリーズ. 育てて食べる, 野菜の本 2)	日本放送出版協会, 東京, 79p.
日本いも類研究会(編)	2005	じゃがいもmini白書.	日本いも類研究会, 東京, 86p.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
日本甘藷馬鈴薯(株)(編)	1941	藪類配給統制關係資料.	日本甘藷馬鈴薯(株), 東京, 97p.
日本種馬鈴薯協会・藪類会館	1972	いも雑話 - 馬鈴薯を中心として -.	日本種馬鈴薯協会・藪類会館, 東京, 58p.
農業朝日(編)	1951	ジャガイモつくり - 見透しと栽培の合理化. (朝日農業選書 6)	朝日新聞社, 東京, 130p.
農林中央金庫(編)	1954	種馬鈴薯の経済. (調査資料第16)	農林中央金庫調査部, 東京, 282p.
農林省園芸局特産課	1965	馬鈴薯葉捲病対策資料.	農林省園芸局特産課, 38p.
農林省園芸局特産課	1968	種ばれいしょの腐敗防止と貯蔵法.	農林省園芸局特産課, 77p.
農林省経済更生部(編)	1936	農村工業品販賣ニ關する調査 甘藷及馬鈴薯澱粉ノ部. (農産物販賣改善資料 4)	農林省経済更生部, 18p.
農林省農林経済局国際協力課	1966	日ソ農業技術交流計画に基づく訪ソ農業視察団(パレイシヨ班).	農林省農林経済局国際協力課, 132p.
農林省農林経済局国際協力課	1967	日ソ農業技術交流事業に基づく訪ソ農業視察団報告 8 - 馬鈴薯班.	農林省農林経済局国際協力課, 120p.
農林省北見統計情報事務所(編)	1974	北見産ばれいしょ - 現状と展望.	北見統計情報事務所, 95p.
農林省北見統計情報事務所斜里出張所	1975	統計からみた斜里郡のばれいしょ.	北見統計情報事務所斜里出張所, 34p.
農林省長崎統計調査事務所(編)	1968	長崎ばれいしょの現況と問題点.	長崎統計調査事務所, 65p.
農林省長崎統計情報事務所島原出張所(編)	1973	冬ばれいしょを追って - 島原半島を中心に.	長崎農林統計協会, 長崎, 95p.
農林省農業改良局(編)	1950	馬鈴薯の種いもと病気. (農民叢書 第61号)	農業技術協会, 東京, 55p.
農林省農林水産技術会議事務局, 農林省寒冷地農業振興対策室(編)	1959	馬鈴薯および馬鈴薯澱粉の流通機構.	農林省農林水産技術会議事務局, 農林省寒冷地農業振興対策室, 177p.
農水省農林水産技術会議事務局(編)	1980	ジャガイモシストセンチュウの防除に関する研究.	農林水産技術会議事務局, 158p.
農林省農政局(編)	1947	馬鈴薯の害虫テントウムシダマシの防ぎかた. (農民叢書 第20号)	農林省農政局, 23p.
農林省農政局(編)	1948	馬鈴薯の疫病とその防ぎかた. (農民叢書 26)	農業技術協会, 東京, 28p.
農林省農政局(編)	1951	植物防疫法に基く種馬鈴薯検査のしるべ.	農林省農政局, 8p.
農林省農政局農産課(編)	1952	馬鈴薯原産種農場事業経過概要.	農林省農政局, 44p.
農林省農業改良局研究部	1954	甘藷, 馬鈴薯の新品種 其の1. (農業改良技術資料 第41号)	農林省農業改良局研究部, 86p.
農林省農業改良局農産課(編)	1956	秋作馬鈴薯の發展と採種計画.	農林省農業改良局農産課, 28p. (謄写版)
農林省農業改良局研究部(編)	1955	甘藷・馬鈴薯試験研究成績概要.	農林省農業改良局研究部, 269p.
農林省農事試験場中国支場	1949	暖地に於ける馬鈴薯の採種研究.	農事試験場中国支場研究速報第14号, 24p.
農林省農務局(編)	1926	馬鈴薯ノ葉捲病ニ關スル研究.	農林省農務局, 70p.
農林省農務局農産課	1937	酒精原料甘藷及馬鈴薯に關する調査.	農林省農務局農産課, 97p. (農産彙報第57号別刷)
農林省農務局(編)	1937	雑穀豆類甘藷馬鈴薯耕種要綱.	大日本農會, 東京, 998p.
農林省農務局特殊農産課	1940	甘藷及馬鈴薯の生産配給奨励事業概要.	農林省農務局特殊農産課, 72p.
農林省西條農事改良実験所安藝津試験地(編)	1950	我國暖地馬鈴薯の諸問題.	西條農事改良実験所安藝津試験地, 98p. (謄写版)
農林省振興局植物防疫課(編)	1961	じやがいもがに關する調査試験成績集.	農林省振興局植物防疫課, 328p.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
農林省後志馬鈴薯原々種農場	1964	馬鈴しよ葉捲病の防除－馬鈴しよに寄生するアブラムシの生態並びに防除に関する調査.	後志馬鈴薯原々種農場, 18p.
農林省振興局農産課(編)	1957	秋作馬鈴薯に関する資料. (農産資料 31. 第23号)	農林省振興局農産課, 21p.
農林省八岳馬鈴薯原原種農場	1978	馬鈴薯に関する肥料試験 研究報告.	八岳馬鈴薯原原種農場, 15p.
農林水産技術情報協会(編)	1981	ばれいしょ. (種苗特性分類調査報告書)	農林水産技術情報協会, 東京, 76p.
農林水産技術会議事務局(編)	1985	ジャガイモシストセンチュウの総合的な防除対策技術.	農林統計協会, 東京, 18p.
農林水産省北見統計情報事務所(編)	1987	網走地域のばれいしょ－現状と課題.	北見農林統計協会, 北見市, 65p.
農林水産省函館統計情報事務所俱知安出張所(編)	1983	くっちゃんの農業－ばれいしょ作を中心とした俱知安農業.	函館農林統計協会, 函館, 29p.
農林水産省種苗管理センター・馬鈴しよ原原種検定業務検討委員会	1687	馬鈴しよ原原種検定業務の手引き.	種苗管理センター胆振農場, 23p.
農商務省農務局	1919	馬鈴薯飯ノ調理及馬鈴薯米ノ製造方法.	農商務省農務局, 10p.
農商務省農務局	1919	馬鈴薯飯ノ調理法. (食糧増殖奨励資料第1号)	農商務省農務局, 10p.
農商務省農務局	1924	甘藷馬鈴薯及澱粉要覧. (農務局報第39号)	農商務省農務局, 27p.
小川徳三郎	1897	馬鈴薯の話.	小川徳三郎, 小俣町(三重県), 14p.
岡山県・専売公社岡山地方局・岡山県たばこ振興協議会	1955	新害虫「じやがいもが」の緊急防除について.	岡山県, 昭和30年度, 14p.
岡山縣農會(編)	1917	本縣の輸出馬鈴薯に関する調査.	岡山縣農會, 岡山, 40p
岡山県立農業試験場	1951	種用馬鈴薯栽培の現況. (農産資料 第22號)	岡山農試, 27p.
大阪府立農事試験場	1945	水稻 馬鈴薯 甘藷. (施肥基準設定基礎資料 第10編)	大阪農事試, 37p.
埼玉縣	1941	馬鈴薯の栽培. (食糧増産資料 其の3)	埼玉縣, 10p.
埼玉県	1954	馬鈴薯凍霜害調査報告書.	埼玉県, 114p.
埼玉縣立農事試験場	1927	農林省指定試験馬鈴薯肥料試験成績 第1報.	埼玉農事試, 30p.
酒井義廣	1990	馬鈴薯.	端野町種子馬鈴薯生産組合, 端野町食用馬鈴薯生産組合, 端野町農協, 46p.
作物診断技術研究会(編)	1956	いも作診断技術. (作物診断技術の研究 3)	農業技術協会, 東京, 85p.
三洋貿易(株)	1968	グリーンダイセンM－馬鈴薯病害防除試験成績(抄).	三洋貿易(株), 東京, 58p.
関山英吉・西村政芳	1966	馬鈴しよの催芽技術－馬鈴しよ浴光育芽の方法と効果. 電熱育苗器による催芽の方法と効果一. (いもシリーズ 6)	日本種馬鈴薯協会, 東京, 57p.
島根縣經濟部	1944	施肥基準: 水稻(陸稻), 甘藷, 馬鈴薯, 大麻, 棉.	島根縣經濟部, 37p.
進藤右平	1935	馬鈴薯甘藷栽培法.	進藤發賣部, 常盤村(北海道), 30p.
静岡県經濟部農政課, 静岡県農業調査委員会書記連盟	1950	静岡縣の甘藷馬鈴薯.	静岡県經濟部農政課, 116p.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
食品産業センター	1980	企画調査 昭和54年度ポテトチップ工業の発展過程 ～新規食品製造業産業活動調査～.	食品産業センター, 東京, 85p.
田口啓作(述), 北海道農會(編)	1942	馬鈴薯の育種方法に就て. (資料第44編)	北海道農會, 札幌, 41p.
田口啓作	1955	ジャガイモの上手な作り方. (農民叢書第95号, 農林省農業改良局編)	農業技術協会, 東京, 51p.
田口啓作	1965	馬鈴薯における高澱粉遺伝子の解析並にその集積法に関する研究. (試験成績書)	北大農学部, 55p.
臺灣総督府農業試験所	1944	臺灣に於ける馬鈴薯の種繼竝に栽培に関する試験研究.	臺灣総督府農業試験所, 台北, 46p.
武田禮治	1937	秋田懸に於ける馬鈴薯に関する試験成績.	秋田農事試, 37p.
(田中 智・堀尾英弘)	1976	馬鈴しょの採種栽培技術. (技術情報 No.2)	農林省孀恋馬鈴しょ原原種農場, 246p.
(田中 智・秋元喜弘)	1982	馬鈴しょの病害虫と採種栽培. (技術情報 No.4)	農水省孀恋馬鈴しょ原原種農場, 251p.
田中 智	1984	アンデスから食卓まで -ジャガイモ再認識-	いも類振興会, 東京, 21p.
てん菜取引制度調査会(編)	1971	原料馬鈴しょ取引制度の経緯と現行取引の実態.	てん菜取引制度調査会, 37p.
東亜研究所	1943	東部ソ領に於ける農作物の作物學的觀察 麦類, 水稻, 馬鈴薯篇. (資料丙 323C)	東亜研究所, 154p.
栃木県総務部統計課	1950	栃木県統計書(昭和4-18年産) -甘藷・馬鈴薯.	栃木県総務部統計課, 27p.
十勝農業機械化懇話会(編)	1981	農業機械化と生産物の品質 -馬鈴薯と小麦.	十勝農業機械化懇話会, 帯広市, 87p.
十勝農事試験場	1909	馬鈴薯ニ関スル試験.	北海道廳立十勝農事試業功(明治41年度), p.22.
十勝総合開発促進期成會(編)	1955	第5篇 馬鈴薯澱粉の市場並に生産構造 -その現状と將來の發展性. (十勝地域の産業構造)	十勝総合開発促進期成會, 帯広,
(戸倉幸三)	1965	馬鈴薯葉捲病とその対策. (いもシリーズ 5).	日本種馬鈴薯協会, 東京, 31p.
東京府立農事試験場(編)	1922, 1926	甘藷と馬鈴薯栽培法.	東京農事試, 14p.
山本紀夫	2008	じゃがいものふるさと. 「月刊 たくさんのふしぎ」275号.	福音館書店, 東京, 39p.
山形県畑作改善協議会	1957	ばれいしょの作り方. (畑作改善テキスト第2号)	山形県畑作改善協議会, 山形, 104p.
山崎喜都真	1892	馬鈴薯考.	山崎喜都真, 東京, 12p.
全道馬鈴しょ生産改善協議会・ホクレン	1982	馬鈴しょの生産改善に関する資料(その3) -地区別, 生産改善検討協議会の開催記録, 助言者の講演要旨編.	全道馬鈴しょ生産改善協議会・ホクレン, 札幌, 44p.
全道馬鈴しょ生産改善協議会・北海道澱粉工業協会・ホクレン	1983	馬鈴しょの生産改善に関する資料(その4) -馬鈴しょの登熟調査結果の解析.	全道馬鈴しょ生産改善協議会・北海道澱粉工業協会・ホクレン, 札幌, 29p.
全道馬鈴しょ生産改善協議会・ホクレン	1983	馬鈴しょの生産改善に関する資料(その5) -馬鈴しょの栽培実態(用途別・品種別) 調査結果と解析編(前編).	全道馬鈴しょ生産改善協議会・ホクレン, 札幌, 55p.
全道馬鈴しょ生産改善協議会・ホクレン	1983	馬鈴しょの生産改善に関する資料(その6) -馬鈴しょの栽培実態(用途別・品種別) 調査結果と解析編(後編).	全道馬鈴しょ生産改善協議会・ホクレン, 札幌, 72p.
全道馬鈴しょ生産改善協議会・ホクレン	1985	馬鈴しょの生産改善に関する資料(その7) -生理障害特集-	全道馬鈴しょ生産改善協議会・ホクレン, 札幌, 37p.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
全農・ホクレン・北海道澱粉工業協会	1984	馬鈴しょでん粉 特性とその利用.	全農・ホクレン・北海道澱粉工業協会, 80p.
全農・ホクレン(編)	2009	種馬鈴しょの取扱いハンドブック(改訂版).	日本種馬鈴薯協会, 東京, 87p.

160 文献

千葉県農業試験場	1978	バレイショ. (千葉県農試資料 No.8. 主要畑作物に関する文献目録)	千葉農試, 43p.
(堀尾英弘)	2012	“ジャガイモ文献・資料”, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.393-400.
岩垂 悟	1971	農林植物病害, 雑草に関する北海道文献目録(1881~1969) I~III. (謄写印刷)	岩垂 悟, 484p.
岩垂 悟	1973	北海道農作物病害目録(1881~1971). (謄写印刷)	岩垂 悟, 357p.
小柳敦史・渡辺 泰	1986	日本のバレイショ文献 (1975-1984).	ポテトサイエンス第6巻2/1号別刷
松阪東十郎・農業及園芸編集部	1956	農業及園芸(自1巻至第30巻)総目次.	養賢堂, 東京, pp.103-105.
皆川 望・大島康臣・中園和年(編)	1986	線虫学関連日本文献記事目録 明治12年(1879)-昭和59年.	九州農試研究資料 67: 1-414.
永松土巳	1945	本邦に於ける馬鈴薯の文献.	農及園 20(7):293-296.
日本植物病理学会	1993	日本植物病理学会報総目次(第21巻~第50巻).	日本植物病理学会, 東京, 156p.
日本植物防疫協会	1984	植物防疫総目次 (Vol.1~Vol.36)	日本植物防疫協会, 東京, 63p.
西門義一・松本弘義	1927	本邦に於ける植物病害に関する文献目録(一)1926年)	農學研究 11:132-168.
西門義一・松本弘義・菅原 一	1928	本邦に於ける植物病害に関する文献目録(二)1921-25年)	農學研究 12: 94-159.
西門義一・松本弘義・菅原 一	1928	本邦に於ける植物病害に関する文献目録(三)1927年)	農學研究 12: 160-189.
農業および園芸編集部・松阪東十郎	1976	農業及園芸(自31巻至第50巻)総目次 II.	養賢堂(東京), pp.158-160.
農林省農林経済局統計調査部	1959	農作物被害調査関係文献抄録集 - 甘薯・馬鈴薯・雑穀の部. (被害調査資料第7集)	農林省農林経済局統計調査部, 597p.
農林水産技術会議事務局(編)	1976	“4. ジャガイモの病害”, 農林水産研究文献解題 No.4 野菜病害編.	農林統計協会, 東京, pp.60-120.
農林水産技術会議事務局(編)	2001	“4. ジャガイモの病害”, 農林水産研究文献解題 No.26 野菜の病害.	農林統計協会, 東京, pp.29-59.
野崎保平(編)	1950	甘藷・馬鈴薯の文献集 和文の部. (佐々木 喬 監修)	農地懇話會, 東京, 104p.
(尾崎 馨・吉田 健・中山兼徳)	1978	特産農作物に関する文献目録 IV 澱粉作物, 2. ジャガイモ.	日本特産農作物種苗協会, pp.78-97.
作物ウイルス病に関する研究協議会(編).	1960	“5. ジャガイモ”, 日本における作物ウイルス病に関する文献目録(1890-1959).	作物ウイルス病に関する研究協議会, pp.38-53.
農林省孺恋馬鈴薯原原種農場	1977	馬鈴しょに関する国内文献集(未定稿). (技術情報No.3.)	孺恋馬鈴薯原原種農場, 106p.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
200 歴史・文化			
210 歴史・伝来・普及			
荒井玄蕃	1982	馬鈴薯物語.	食の科学 67: 116-120.
有賀 弘	2000	哀しみの馬鈴薯.	いも類振興情報 64: 18-22.
浅間和夫	2004	呼称「ごしょういも」の由来異説.	いも類振興情報 79: 8-11.
浅間和夫	2012	“7節トピックス (1) ライスカレーの誕生, (2) “肉ジャガ”発祥地論争, (3) ジャガイモ関係の郵便切手”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会編).	いも類振興会, 東京, pp.363, 364, 364.
(大日本農會)	1886	馬鈴薯の紀念祭. [中外雜録]	大日本農會報告 64: 54-55.
(大日本農會)	1888	後志國瀨棚郡爪哇薯(志やがたらいも)栽培の起源.	大日本農會報告 85: 58-59.
(大日本農會)	1892	爪哇薯蕃殖の獎勵. [雜録]	大日本農會報告 129: 49.
(大日本農會)	1903	近年移植の農用植物 (田中芳男君の説其三) - 爪哇薯(ジャガタライモ 和名) -.	大日本農會報 265: 48-49.
(大日本農會)	1906	凶作地と馬鈴薯.	大日本農會報 297: 20.
原田美知子	2002	女王のしもべ - 二つのキャスリーン劇とジャガイモ大飢饉.	紀要 (桜美林英語英米文学研究) 42: 113-124.
堀尾英弘	2012	“2節 (2)国内での広がり”, I章 ジャガイモの起源と伝播, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会編).	いも類振興会, 東京, pp.61-65.
保坂和良	2012	“1節 分類・起源”, I章 ジャガイモの起源と伝播, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会編).	いも類振興会, 東京, pp.34-45.
池川義雄	1986	北海道種馬鈴薯歴史の一駒.	池川義雄(長沼町), 61p.
いも類振興会	2000	明治の給食に用いられた馬鈴薯.	いも類振興情報 62: 6.
いも類振興会	2001	国民食のルーツをたずねて - カレー発祥の地・よこすか -.	いも類振興情報 66: 20-26.
井上英男	1918	馬鈴薯の歴史.	農業雑誌 43(11月號)(1202): 499.
岩手県	1953	救荒二物考 [凶作と馬鈴薯]. (高野長英先生建碑記念出版)	岩手県, 10p.
狩谷昭男	2013	日本におけるポテトチップス産業の歴史 - その草創期と現在 -.	いも類振興情報 115: 2-9.
河原 宏	1952	馬鈴薯の方言.	信濃 [第3次] 4(1): 20-25.
川上幸治郎	1988	馬鈴薯は日本と中国の同義語.	農及園 63(7): 831-834.
川分圭子	1998	阿片貿易とスコットランド移民 地主ジェイムズ・マセソンのジャガイモ飢饉救済策.	京都府立大学学術報告 50: 75-96.
剣持一巳	1992	イギリス産業革命史の旅 (14) アイルランド・ポテト大飢饉.	技術と人間 21(3): 66-81.
小村国則	2012	“VI章 ジャガイモの文化 [章の概説], 1節 呼び名”, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会編).	いも類振興会, 東京, pp.335, 336-340.
小西康雄	2003	アイルランドのジャガイモ飢饉 - それがアイルランドと世界にもたらしたもの -.	明治大農研報 133: 41-47.
工藤良忠	1958	馬鈴薯物語.	農業北海道 11(1): 22-25.
工藤良忠	1959	馬鈴薯物語.	農業北海道 11(2): 22-25.
工藤良忠	1959	馬鈴薯物語.	農業北海道 11(3): 22-25.
前川 清	2002	一食文化随筆 - ジャガイモの世界史物語 (1).	いも類振興情報 71: 1-5.
前川 清	2002	一食文化随筆 - ジャガイモの世界史物語 (2).	いも類振興情報 72: 1-4.
前川 清	2002	一食文化随筆 - ジャガイモの世界史物語 (3).	いも類振興情報 73: 1-8.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
前山和彰	2001	ジャガイモの履歴書－南アメリカ～ヨーロッパ～日本－.	北海道浅井学園大学生涯学習研究所研究紀要(「生涯学習研究と実践」) 1: 109-114.
曲直瀬 愛	1883	馬鈴薯傳來ノ起原質問.	大日本農會報告 23: 30-31.
松木五楼	1964	作物の歴史－馬鈴薯.	農業世界 59(5): 112-
三浦洋子	2009	農業経済史学 北朝鮮じゃがいも栽培への日本人の関与－植民地時代と2000年代.	千葉経済論叢 40: 77-89.
桃野作次郎	1952	北海道に於ける馬鈴薯農業の展開とその課題.	北大農経論叢 12: 37-50.
森 元幸	2012	“ I 章 ジャガイモの起源と伝播 [章の概説]”, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会編).	いも類振興会, 東京, p.33.
們具烈日安 (オーガスタス・モングレヂャン), (嵯峨正作 譯)	1889	愛倫馬鈴薯の病候始めて現はる. (第十一篇 千八百四十五年, 「英國自由保護両党活劇史」).	経済雑誌社, 東京, pp.171-173.
村井信仁	2015	北海道馬鈴薯でん粉物語 (第1回) 北の大地に馬鈴薯が根づくまで.	農業経営者 (農業技術通信社) 23(7): 60-63.
村井信仁	2015	北海道馬鈴薯でん粉物語 (第2回) 北海道農業の発展過程と特質.	農業経営者 (農業技術通信社) 23(8): 58-61.
村井信仁	2015	北海道馬鈴薯でん粉物語 (第3回) 北海道農業の発展過程と特質.	農業経営者 (農業技術通信社) 23(9): 60-67.
村井信仁	2015	北海道馬鈴薯でん粉物語 (第4回) 開拓期の馬鈴薯栽培とでん粉製造.	農業経営者 (農業技術通信社) 23(10): 66-69.
村井信仁	2015	北海道馬鈴薯でん粉物語 (第5回) 戦争の一方で進んだ工業化と密接な関係にあったでん粉製造.	農業経営者 (農業技術通信社) 23(11): 62-67.
村井信仁	2015	北海道馬鈴薯でん粉物語 (第6回) 動乱期から技術革新期の動向 (大正時代後期～昭和時代～平成時代).	農業経営者 (農業技術通信社) 23(12): 62-65.
村井信仁	2016	北海道馬鈴薯でん粉物語 (第7回) 動乱期から技術革新期の動向 (大正時代後期～昭和時代～平成時代).	農業経営者 (農業技術通信社) 24(1): 64-67.
村井信仁	2016	北海道馬鈴薯でん粉物語 (第8回) 合理化馬鈴薯でん粉工場の誕生の経緯と成果.	農業経営者 (農業技術通信社) 24(2): 68-73.
村井信仁	2016	北海道馬鈴薯でん粉物語 (第9回) 現存する商系馬鈴薯でん粉工場の奮闘.	農業経営者 (農業技術通信社) 24(3): 66-69.
村井信仁	2016	北海道馬鈴薯でん粉物語 (第10回) トラクター営農時代を迎えての馬鈴薯栽培に関する農業機械の開発改良技術 ポテトプランター.	農業経営者 (農業技術通信社) 24(3): 66-69.
村井信仁	2016	北海道馬鈴薯でん粉物語 (第11回) トラクター営農時代を迎えての馬鈴薯栽培に関する農業機械の開発改良技術 整畦培土機.	農業経営者 (農業技術通信社) 24(5): 60-65.
西尾敏彦	2009	北海道のジャガイモを愛した2人の男爵. [イモの技術誌 その4]	いも類振興情報 101: 41-44.
野中時雄	1919	馬鈴薯傳播史.	農業世界 14(1): 98-
太田 昇	1997	農業王国・北海道十勝の開発といも.	いも類振興情報 52: 21-26.
太田有多子	1985	西加茂郡・東加茂郡及びその周辺地域における語の伝播について－「前庭」「馬鈴薯」「まぶしい」－.	椋山国文学 9: 215-231. (椋山女学園大学)
大山修一	2009	南米・アンデス山脈における植物の生育する土壌環境と窒素吸収－ジャガイモのドメスティケーションとの関連で.	ヒマラヤ学誌(京大) 10: 86-102.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
大山修一・山本紀夫・近藤史	2009	ジャガイモの栽培化ーラクダ科動物との関係から考えるー。(山本紀夫 編「ドメスティケーションーその民族生物学的研究」)	国立民族学博物館調査報告 84: 177-203.
関雄二	2007	“ジャガイモとウモロコシ 古代アンデス文明における生態資源の利用と権力の発生”, 生態資源と権力, 資源人類学07, 生態資源と象徴化.	東京外語大アジアアフリカ言語文化研究所特定領域研究, 東京, pp.209-244.
白鳥晃司	1996	ジャガイモのふるさとーアンデスで暮らす“インディオ”の人びと。(現代世界をどう教えるか)	地理 41(11臨増): 135-139.
杉田房子	2005	歴史 インカから日本へージャガイモの旅。(素材研究 教材への切り口 ジャガイモ)	食農教育 39: 96-99.
田口啓作	1977	“概説ー馬鈴薯栽培の歴史をたずねてー”, 「馬鈴薯」(田口啓作・村山大記 監修).	グリーンダイセン普及会, 札幌, pp.1-36.
高倉新一郎	1956	北海道馬鈴薯の始まり.	農業経営研究(北大農) 2: 3-4.
高柳乃輔	1991	馬鈴薯飢饉とアイルランド移民.	北陸史学 40: 1-22.
田辺良則	1956	第1篇 北海道における馬鈴薯澱粉工業の展開と農業.	北海道農業研究 11: 3-33.
田辺良則	1961	明治期における馬鈴薯生産の構造.	北海道農業研究 19: 58-75.
田辺良則	1962	戦後における馬鈴薯生産の発展.	北海道農業研究 22: 26-48.
田中正武	1971	インディオの「パパ」にはじまる ジャガイモのたどった歴史.	科学朝日 31(6): 132-136.
徳永 哲	1998	ジャガ芋大飢饉のアイルランド 一八四五年から一八四八年ー。(梅光女学院大学公開講座論集 第43集, 文学における表層と深層)	笠間書院, 東京, pp.87-108.
徳永 哲	2005	アイルランド, ジャガイモ大飢饉研究.	日本赤十字九州国際看護大学 Intramural Research Report, 4: 29-61.
徳永 哲	2006	アイルランド, ジャガイモ大飢饉が語りかけてくるものは?	看護と情報(看護図書館協議会会誌) 13: 1-2.
富田義昭	2012	“7節 トピックス(4) ジャガイモ焼酎の誕生”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.364-365.
月川雅夫	1985	長崎県におけるばれいしょ作の展開過程(1).	長崎総農試研報(農業) 11: 75-108.
月川雅夫	1988	長崎県におけるばれいしょ作の展開過程(2).	長崎総農試研報(農業) 14: 95-134.
月川雅夫	1988	「馬鈴薯はジャガイモである」の是非をめぐる論争の系譜.	農及園 63(11): 1249-1255.
内海月杖(編)	1917	三七 馬鈴薯物語。(「みちしるべ」)	興道之日本社, pp.90-95.
八鍬利郎	2014	北海道野菜史話(27) バレイショ(ジャガイモ).	北農 81(3): 258-267.
山本紀夫	1998	ジャガイモとアンデス文明。(特集 アンデスの環境と文明)	地理 43(7):50-62.
山本紀夫	2005	飢餓の救世主 ジャガイモとウモロコシ.	Vesta(食文化誌ヴェスタ) 57: 18-23.
山本紀夫	2010	ジャガイモの食文化ーアンデスから世界へー.	いも類振興情報 104: 16-19.
山本紀夫	2012	“2節 伝播[節の概説], (1)世界への広がり”, I章 ジャガイモの起源と伝播, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.50-61.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
山内 昶	2002	ポテトの文化誌.	大手前大学人文科学部論集 3: A67-A82.
横田雪洞	1919	馬鈴薯物語.	理化少年 2(7): 41-45.
吉田厚子(翻刻・現代語訳・注記・改題)	1996	二物考(高野長英 著). (日本農書全集 70)	農文協, 東京, pp.299-361.

220 人物伝・記念碑等

秋元喜弘	1992	男爵夫人.	いも類振興情報 30: 25-26.
秋元喜弘	1993	山崎和夫さんと孀恋農場.	いも類振興情報 35: 2-4.
浅間和夫	1991	いも類振興に尽くした人々 (3) 薯判官こと湯地定基.	いも類振興情報 26: 17-18.
浅間和夫	1991	いも類振興に尽くした人々 (4) 薯郡長こと林 順三.	いも類振興情報 27: 24-26.
浅間和夫	1991	いも類振興に尽くした人々 (5) 「男爵薯」導入者 川田竜吉.	いも類振興情報 28: 25-26.
浅間和夫	2012	“2節 ジャガイモの資料館 (1) 日本”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.341-342.
藤山俊計	1988	宮本健太郎先生を偲んで.	いも類振興情報 17: 2-5.
堀尾英弘	2012	“2節 ジャガイモの資料館 (3) ヨーロッパ”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.343-344.
池田 碩	2010	U.S.A・CA移民の成功者牛島ポテトキングを支えた人々のその後の展開と現状ー池田久吉氏の家族史を中心としてー.	奈良大紀要 38: 51-64.
いも類振興会	2004	救世の殿, いも代官ー飛驒に赴いた幸田善太夫ー.	いも類振興情報 81: 19-26.
岩井菊之	2013	菊水堂社史からみたポテトチップスの軌跡.	いも類振興情報 115: 10-17.
片山好春	1998	川上幸治郎先生を偲んで.	いも類振興情報 56: 12-13.
狩谷昭男	2012	“3節 ジャガイモの記念碑 (6) 清薯源流の碑”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.349-350.
小村国則	2012	“3節 ジャガイモの記念碑 (7) 宮本健太郎先生之顕彰碑”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.350-351.
森 元幸	2012	“2節 ジャガイモの資料館 (2) アメリカ”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.342-343
森永英藏	1939	ポテト王を偲ぶ. (「大陸を拓く魂」再版)	海外之日本社, 東京, pp.308-
村上智章	1999	アイルランド・ジャガイモ飢饉とJ.S.ミル.	広島法学 22(4): 93-115.
西尾敏彦	2009	ジャガイモ文化の伝道者であった梅村芳樹 [イモの技術誌 その3].	いも類振興情報 99: 29-32.
岡本瓊二	1931	キング・オブ・ポテトー. (「大地に働く人々: 農村振興物語」)	文化書房, 東京, 257-280.
塩田弘行	1993	男爵いもを讃う.	いも類振興情報 36: 16-17.
富田義昭	2012	“3節 ジャガイモの記念碑 (1) 男爵薯発祥の地, (2) 男爵薯を讃ふの碑, (3) メーカーイン発祥の地, (4) 紅丸薯顕彰之碑, (5) 拓魂 土幌農協農村工業発祥の地”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.345, 346, 346-347, 347-348, 348-349.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
230 童話・食育・年少者向け教材			
福富文乃・中野英之	2014	屋上における栽培教育の可能性：ジャガイモを用いて食の循環を学ぶ。	フォーラム理科教育 15: 47-52.
古郡曜子・美馬正和	2015	幼児の野菜収穫における幼稚園教諭の援助 A 幼稚園の「ジャガイモ掘り」の実践から。	北海道文教大研究紀要 39: 111-117.
長谷川義史(作・絵)	2004	じゃがいもポテトくん。(おはなしパステル)	ほっぺ 3: 24-29.
長谷川義史(作・絵)	2004	じゃがいもポテトくん。(うたのパステル)	ほっぺ 3: 30-31.
畑井朝子	1991	家庭科食生活領域における調理実験学習の試案(I) ジャガイモを題材として。	北海道教育大紀要(第二部. C, 家庭・養護・体育編) 42(1): 1-7.
平沢公子	1988	家庭科 小学校の家庭科・指導計画を立てるとき考えたこと -4年「じゃがいもに学ぶ」から。(美術・家庭科の授業をつくる[9])	教育評論 491(1988-05): 101-104.
広野 樹・池田昌弘・山岸秀夫・高橋寿栄	1970	“C. ジャガイモの養分と成長”, 小学校生物教材の基礎的研究。	研究集録. 理科研究編(1) 新潟県立教育センター編 3: 123-128
發地喜久治・今泉純一	2010	高大連携による食農教育の推進 ジャガイモを主題にした双方向型の学習プログラム。	酪農学園大紀要(自然科学) 35(1): 57-63.
堀尾英弘	2012	“5節 食農教育といも祭り(1) いも植え・いも掘り体験イベント, (6) 三島馬鈴薯・みしまコロッケまつり”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編)。	いも類振興会, 東京, pp.357, 358-359.
市村菜穂子	2006	家庭実践へ向かう行動エネルギーを育む学習過程の工夫 -ジャガイモを使った調理実習を通して-	教育実践研究(上越教育大学) 16: 101-106.
飯盛キヨ	1972	家庭科教材に関する研究(第2報) じゃがいもの比重と粉ふき性との関係ならびに粉ふきいもの栄養について。	佐賀大教育研究論集 20: 253-261.
伊藤征夫・若田 忍・佐々木久視	1996	中学校におけるジャガイモ芽の組織培養の実践。	日本産業技術教育学会誌 38(3): 171-178.
伊藤道秋	2001	事例紹介 大学農場開放事業 -新潟大学・親子体験学習・じゃがいも栽培。(特集 大学と生涯学習)	大学と学生 443(2001-11): 44-46.
小堀志津子・飯島志津栄	2007	ジャガイモを使った小学校理科教材の開発: イモの生長が見える栽培方法とその活用。	宇都宮大教育・教育実践総合セキ要 30: 463-472.
倉持祐二	2009	小学校の授業 食べ物で学ぶ生活科・社会科(2) じゃがいもでつながる人たち。	歴史地理教育 751: 38-43.
三橋ひさ子	2009	小学校の授業 小学生が学ぶ「世界」(6) 6年 ジャガイモとアイルランド。	歴史地理教育 741: 38-43.
三浦鏡子・神保和子	1987	じゃがいもの皮むきの技能の修得について(第1報)。	富山大学教育学部紀要(B, 理科系)35: 55-61.
三浦鏡子・寺林みゆき・神保和子	1990	じゃがいもの皮むきの技能の修得について(第2報)。	富山大学教育学部紀要(B, 理科系)38: 59-67.
森本麻衣子	2013	じゃがいもと蛆虫。	本(講談社発行) 38(1): 54-57.
森富 恵	1992	個が生きる家庭科授業の評価 -第6学年「魚や肉の加工品とじゃがいもを使った調理」-	研究紀要 / 広島大学附属東雲小学校(平成3年度), pp.121-124.
奈良坂智子(作・絵)	1990	ポテトさんの たつきゅうびん。	おはなしワンダー(世界文化社編)9(12):1-26.
日本の家庭社(編)	1899	四七 馬鈴薯に豚。(「開口百話:滑稽有益 一名 笑はなし集」)	日本の家庭社, 東京, pp.46-47.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
佐々木貴子・中尾由美	2006	小学生の「食」の自立をめざす学習プログラムの開発ーじゃがいもを題材にして.	北海道教育大教育実践総合セ纪要 7: 107-114.
谷内香子	2009	小学校実践 じゃがいもを使って調理しようー栽培から調理へ(6年).	家教連家庭科研究 282: 32-37.
富田義昭	2012	“5節 食農教育といも祭り(2)くっちゃんじゃが祭り, (3) 帯広大正メークインまつり, (4) 小清水町ふるさとまつり”ジャガイモフェスティバル”, (5) 中標津町”ジャガイモ伯爵まつり&ふれあい広場”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.357, 357-358, 358, 358.
伴野 健	2013	職員室の風景 じゃがいもを茹でる 小数を考える.	考える子ども 354: 37-39.
つるたようこ(作)	2007	じゃがいも のんたの わすれんぼう.	おおきなポケット [福音館書店] 186: 37-52.
つるた ようこ(作)	2010	じゃがいものんたの ちいさなともだち.	おおきなポケット [福音館書店] 216: 37-48.
若菜 博	1998	実験・観察のページ(257) ピーマン・ジャガイモ・ネットワーク.	遺伝 52(10): 79-82.
山田秀哉	2005	ジャガイモの茎葉で紙ができる。(教材への切り口 ジャガイモ).	食農教育 2005(3): 84-85.
吉田書店出版部編輯所	1934	第十六章 茄科 例 じゃがたらいも。(「植物学」)	吉田書店出版部, 東京, pp.47-49.

240 文化・文芸・随想・紀行

赤井 純	1993	函館山にばれいしょを植える.	農薬時代 166: 37-39.
秋元喜弘	1999	飢餓克服のための馬鈴しょ生産.	いも類振興情報 61: 14.
秋元喜弘	2002	馬鈴しょの輪腐病とたたかう(1).	いも類振興情報 70: 14-19.
秋元喜弘	2002	馬鈴しょの輪腐病とたたかう(2).	いも類振興情報 71: 6-12.
秋元喜弘	2005	陽の目をみなかった馬鈴しょ品種(1).	いも類振興情報 83: 20-23.
秋元喜弘	2005	陽の目をみなかった馬鈴しょ品種(2).	いも類振興情報 85: 12-17.
荒木隆男	2002	談話室 ジャガイモ乾腐病の憶い出.	植防 56(5): 220-222.
浅間和夫	1988	ジャガイモと映画.	いも類振興情報 16:13.
浅間和夫	1988	ジャガイモと映画ーその2ー.	いも類振興情報 17:10.
浅間和夫	1989	ジャガイモと映画ーその3ー.	いも類振興情報 19:10.
浅間和夫	1991	いも・つれづれ草.	いも類振興情報 29: 13.
浅間和夫	1993	ジャガイモコロッケ考.	いも類振興情報 34: 14-16.
浅間和夫	1993	小説の中のジャガイモ.	いも類振興情報 35: 4.
浅間和夫	1998	カルトツフェル.	いも類振興情報 56: 22.
浅間和夫	2000	ジャガイモ品種名あれこれ.	いも類振興情報 63: 8-11.
浅間和夫	2000	ポテトのスペル.	いも類振興情報 65: 20.
浅間和夫	2012	“6節 ジャガイモと文学, 芸術(1) ジャガイモと文学, (2) ジャガイモの絵画”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.360-361, 361-362.
暮雪樓主人	1920	馬鈴薯片々.	農業雑誌 45(1月號)(1215): 46-48.
知識敬道	2008	種バレイショの生産に新風を.	いも類振興情報 95: 3.
繪澤源治	1908	二ヶ月間馬鈴薯の外何も食せず.	實業の日本 11(21):158-159.
福原 亮	2001	フォト・エッセイ ボリビア/ジャガイモの大地から.	アジ研ワールド・トレンド 7(3): 41-44.
披田野昭治	1986	ネパール ランタン谷のジャガイモ畑.	季刊民族学 10(4): 111-122.
堀江敏幸	1998	遠い街ー珈琲と馬鈴薯.	ユリイカ 30(1): 312-317.
五十嵐智子	1982	ジャガイモの村からワインの町までー十勝平野かけ歩記.	農林統計調査 32(11): 44-47.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
いも類振興会	2006	心も養う大学生協食堂.	いも類振興情報 88: 22-25.
石川理紀之助	1893	“馬鈴薯食用を試みしこと”, “馬鈴薯培養法及種薯貯蔵法”, “備考五十種(*馬鈴薯4種)”. (「草木谷山居成績」)	有隣堂, 東京, p.6, pp.29-32, pp.51-56.
金井紫雲	1933	馬鈴薯(じゃがたらいも). (「蔬果と藝術」)	芸艸堂, 京都, pp.121-125.
曲木如長(編譯)	1876	馬鈴薯ノ淵原. (「泰西訓蒙」)	曲木如長, 東京, pp.30-36.
増井和夫	2000	南風東風 アンデス高原 二つのアルパカとジャガイモ.	国際農林業協力 23(8): 36-38.
松山文生	1994	[25] ジャガイモ隊長. (「満州ハイラル戦記」)	松山文生, pp.211-221.
三土忠造	1908	第廿一 千金の馬鈴薯. (「西史美談」)	三省堂, 東京, pp.135-148.
宮地伸一	2007	島木赤彦の秀歌(3)『馬鈴薯の花』.	短歌現代 3(10): 106-109.
森 元幸	2016	ジャガイモ育種に関わって三十数年(1) —ジャガイモシストセンチュウ、需要の変化、気象変動に向き合って—.	いも類振興情報 126: 23-29.
村山大記	1989	馬鈴しょ原種農場と病害の思い出.	いも類振興情報 18: 2-5.
中田正彦	1966	ジャガイモガ対策(戦後20年間の思い出).	植防 20(1): 41.
小高根二郎	1953	じゃがたらいも. (「郷愁 第二詩集」)	白川書院, 京都, pp.74-78.
岡本一平	1930	ぽてと映畫團. (漫畫戯曲集, 「一平全集第4巻」)	先進社, 東京, pp.361-363.
岡本一平	1931	ぽてと映畫團. (「新水や空」)	先進社, 東京, pp.361-363.
岡ノ上展子	1998	感謝します, ジャガイモさん.	いも類振興情報 54: 11-13.
大瀬二郎	2014	フォト・ジャーナリストの目 エチオピア 山岳地のポテト.	Journalism 286: 142-147.
太田治子	2000	絵の中のロマンス(5) 食卓の光景 —「馬鈴薯を食べる人たち」ヴァインセント・ヴァン・ゴッホ画.	新潮45 19(12): 222-226.
坂口 進	2000	ジャガイモ品種開発の回想.	いも類振興情報 65: 13-17.
坂口 進	2001	ジャガイモ品種開発の回想(2).	いも類振興情報 66: 12-15.
坂口 進	2001	ジャガイモ品種開発の回想(3).	いも類振興情報 68: 15-20.
峪口有香子・岸江信介	2013	淡路島の方言語彙に関する研究 —じゃがいも・さつまいも・さといも—.	言語文化研究(徳島大) 21: 121-139.
佐佐木俊郎(編)	1937	C 遠大の計とポテト將軍. (屯田兵を語る, 「北海道の話題」)	北方出版社, 札幌, pp.44-48.
関沢英彦	2007	夜の広告 —遊歩者とカウチポテトの関係—.	コミュニケーション科学 27: 3-31.
澁川玄耳	1925	鯨とさつまいも、ポテトウと南京豆. (「岱嶗雑記」)	玄耳叢書刊行会, 東京, pp.124-127.
椎野秀蔵	1966	植物検疫 米軍のポテト輸入禁止問題. (戦後20年間の思い出)	植防 20(1): 33.
四宮恭二	1957	じゃがたらいも. (「先生といわれるほどの」)	六月社, 大阪, pp.222-
塩田弘行	1987	じゃがいもきれぎれ話.	いも類振興情報 12: 11-14.
塩田弘行	1987	じゃがいもきれぎれ話(その2).	いも類振興情報 13: 21-22
塩田弘行	1988	じゃがいもきれぎれ話(その3).	いも類振興情報 14: 23-26.
塩田弘行	1998	馬鈴薯・数へ歌.	いも類振興情報 54: 6-10.
曾野綾子	2000	私日記(8) ジャガイモとパセリの仲.	Voice 272: 286-293.
杉浦翠子	1954	島木赤彦・中村憲吉「馬鈴薯の花」.	短歌 1(5): 84-88.
高田英夫	2003	ジャガイモの花と織物模様.	はた(日本織物文化研究会会誌)(10): 1-4.
田川 隆	1955	馬鈴薯の生理を探求して —作物生理学はどうあるべきか—.	農業技術 10(7): 332-333.
高野 潤	2006	インカの恵み(2) 傑作保存食を生んだジャガイモ.	FFIジャーナル 211(2): 148-151.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
田中昌治	1942	じやがたらいも(七首)。(「紅椿 歌集」, 山と川叢書 2)	煥乎堂, 前橋, pp.109-
田杉平司	1966	馬鈴薯輪腐病(戦後20年間の思い出)。	植防 20(1): 38.
塚本 学	2005	ジャガイモと信州文化。(特集 会誌『信濃』第八〇〇号記念)	信濃 [第3次] 57(5): 389-402.
山内 昶	1990	ポテトの文化 =社会=経済史 -1-	甲南大学紀要(文学編) 78: 1-26.
山内 昶	2002	ポテトの文化誌.	大手前大学人文科学部論集 3: A67-A82.
柳 万里子	1996	馬鈴薯の花咲く頃.	いも類振興情報 48: 16-17.
横井弘海	2001	大使の食卓拝見(リニア) 飛行船型のポテト ツェペリナイ.	世界週報 82(13): 55-57.
横井弘海	2005	大使の食卓拝見(スロバキア) 自然の恵み「カモのローストとポテトフリッター」.	世界週報 86(13): 68-69.
與良 清	1986	ジャガイモの研究をめぐる話題.	家政学雑誌 37(1): 77-80.

300 生産・流通・経営

310 生産・流通・振興

秋元喜弘	1992	需要拡大推進事業の検討.	いも類振興情報 32: 22-26.
秋元喜弘	1994	国別いも類生産状況.	いも類振興情報 39: 21-26.
浅川芳裕	2009	ジャガイモの世界動向 -日本の立ち位置と近未来戦略-	いも類振興情報 99: 2-8.
浅間和夫	1989	ばれいしょの消費拡大.	いも類振興情報 21: 8-10.
吾妻健三郎(編)	1884	第十六 玉蜀黍, 馬鈴薯, 甘薯作付反別及収穫高。(「内国統計全書」)	東陽堂, 東京, pp.21-22.
東 孝四郎・実吉安知	1977	“生産と消費”, 「馬鈴薯」(田口啓作・村山大記 監修).	グリーンダイセン普及会, 札幌, pp.499-532.
(大日本農會)	1886	明治15・16年舊札幌縣管内爪哇薯(じやがたらいも)収穫表.	大日本農會報告 60: 46-48.
(大日本農會)	1899	北海道馬鈴薯澱粉製造及販路状況. [雑録]	大日本農會報 219: 55-56.
(大日本農會)	1911	輸入苹果, 玉葱, 馬鈴薯及馬鈴薯澱粉に関する調査.	大日本農會報 357: 15-16.
(大日本農會)	1911	輸入苹果, 玉葱, 馬鈴薯及馬鈴薯澱粉に関する調査(承前).	大日本農會報 358: 26-28.
(大日本農會)	1918	本年度大豆, 小豆, 粟, 甘藷, 馬鈴薯等の豫想収穫高.	大日本農會報 447: 31.
(大日本農會)	1919	馬鈴薯生産豫想高竝主産地市場相場(農商務省農務局公表).	大日本農會報 459: 33-34.
(大日本農會)	1929	本邦内地に於ける甘藷及び馬鈴薯の生産消費等に関する重要統計.	大日本農會報 578: 63-69.
(大日本農會)	1938	島根縣 甘藷, 馬鈴薯増産計劃. [地方農界時事]	農業 686: 106-107.
(大日本農會)	1938	馬鈴薯予想収穫高. [時報・雑録]	農業 693: 93.
(大日本農會)	1939	昭和十四年馬鈴薯豫想収穫高(第一次地方の分). [統計]	農業 705: 79.
(大日本農會)	1940	昭和十五年甘藷及馬鈴薯, 麻, 繭の改良増殖奨励施設概要.	農業 714: 70-73.
(大日本農會)	1940	馬鈴薯豫想収穫高. [統計]	農業 719: 83-85.
(大日本農會)	1941	馬鈴薯甘藷等一部政府配給. [時報・雑録]	農業 726: 74.
(大日本農會)	1941	馬鈴薯, 胡瓜, 玉葱配給計劃. [時報・雑録]	農業 727: 78-80.
(大日本農會)	1941	愛知縣 甘藷, 馬鈴薯多収穫法發表. [地方農界時事]	農業 728: 91-92.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
(大日本農會)	1941	甘藷, 馬鈴薯配給統制に関する協議會. [時報・雑録]	農業 731: 85-86.
(大日本農會)	1943	甘藷馬鈴薯應急増産対策. [時報・雑録]	農業 747: 60-61.
(大日本農會)	1943	食用生甘藷, 馬鈴薯の價格改正. [時報・雑録]	農業 755: 77-79.
(大日本農會)	1962	甘しよ, 馬鈴しよの原料・でん粉價格. [時報]	農業 946: 43-44.
(大日本農會)	1963	甘藷・馬鈴しよ予想収穫高.	農業 956: 45.
藤井雅弘	2013	いも類をめぐる状況.	いも類振興情報 116: 3-8.
北海道農會(編)	1933	農産物配給改善資料調査 玉葱馬鈴薯 苹果生産消流 鶏卵の商品的性質.	北海道農會, 札幌, 14p.
北海道農政部食の安全 推進局農産振興課	2010	北海道の馬鈴しよの情勢について.	農家の友 62(9): 84-86.
北海道農政部生産振興 局農産振興課	2013	生産地から ジャガイモシストセンチュウ抵抗 性品種の普及拡大に向けて.	砂糖類・でん粉情報 7: 55-57.
池田信行	1928	馬鈴薯『長崎赤』の輸出状況.	農業世界 23(16): 134-
今井清十	1938	大阪市場に於ける早熟馬鈴薯葱頭の需 給と出荷上の注意.	農及園 13(4): 1091.
石川潔太	1920	馬鈴薯多作多食の奨励.	大日本農會報 470: 17-19.
狩谷昭男	1971	食用ジャガイモの流通と価格 - 価格安定 への道.	農業と経済 37(5): 51-58.
狩谷昭男	1972	馬鈴しよ加工食品の生産と流通. (農業講 座 農業生産物の流通と改善 11)	農及園 47(3): 512-518.
加岳井 勇	1992	でん粉の需給動向と見通し.	いも類振興情報 31: 7-12.
川上幸治郎	1941	馬鈴薯の増産を繞る諸問題.	農業 725: 24-31.
川上満州男	1984	原料用いも・でん粉に関する価格政策に ついて.	いも類振興情報 1: 14-19.
川北寿彦	1983	馬鈴しよの需給動向と今後の課題.	農及園 58(2): 303-306.
川本國吉	1943	馬鈴薯の適正價格に就て.	農業の満州 15(12): 4-11.
清洲照美	1974	食用馬鈴薯の流通現況と今後の課題.	農及園 49(9): 1106-1110.
今野源治	1918	馬鈴薯の栽培を勧む.	大日本農會報 450: 37-38.
小塚大生	2012	“2節 ジャガイモでん粉”, IV章 ジャガイ モの流通・加工・消費, 「ジャガイモ事典」 (いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.273- 278.
黒柳俊雄	1970	馬鈴薯澱粉消費の現状と市場政策.	北大農經論叢 26: 14-34.
桑原昌之	1984	でん粉の抱き合わせ販売について.	いも類振興情報 1: 11-14.
間部 彰	1934	馬鈴薯及び葱頭の輸出事情(七).	農業 646: 16-25.
間部 彰	1934	馬鈴薯及び葱頭の輸出事情(八).	農業 647: 32-42.
三田保正	1968	馬鈴しよ・でん粉の需給構造の変化と市 場問題.	北海道農林研究 34: 114- 146.
宮野悠里	2015	新たな食料・農業・農村基本計画におけ るかんしよ・ばれいしよ.	いも類振興情報 125: 16-20.
森 元幸	2006	カラフルポテトをブレイクスルーとして国 産パレイシヨの振興を目指す.	農業技術 61(8): 348-352.
森本 勇	1953	農林統計より見たる甘藷及び馬鈴薯の反 当収量に就て.	兵庫農大研報(農学) 1(1): 1- 4.
森嶋輝也	2015	馬鈴薯需要構造の日独比較.	いも類振興情報 125: 38-43.
長友秀昌	2012	“5節 生産の動向と産地形成 [節の概 説], (1) 生産の動向”, III章 ジャガイモ の生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類 振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.254, 254-255.
長友秀昌	2012	“IV章 ジャガイモの流通・加工・消費 [章 の概説]”, “1節 用途別消費の動向”, “3節 輸出入”, “4節 ジャガイモをめぐる 行政施策”, 「ジャガイモ事典」(いも類振 興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.269- 270, 271-272, 279-281, 282- 287.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
中川勝八	1958	最近の馬鈴薯増産を分析する－統計から見た馬鈴薯の生産－.	農業技術 13(3): 115-117.
中島 汀	1949	蒞類(甘蒞・馬鈴薯)の配給統制による取扱いについて.	農学 3(9): 13-18.
中嶋康博	2015	北海道畑作の動向－てん菜とばれいしょを中心に新基本法時代を振り返る－.	砂糖類・でん粉情報 29: 41-49.
難波靖尚	1953	甘蒞及馬鈴薯澱粉工場経営について(其の一).	農業 840: 2-6.
難波靖尚	1953	甘蒞及馬鈴薯澱粉工場経営について(其の二).	農業 841: 12-16.
二井敬司	2014	いも類における新品種・新技術の開発・保護・普及方針の策定について.	いも類振興情報 118: 15-20.
西村朔郎	1945	甘蒞・馬鈴薯の増産技術政策.	農及園 20(2): 79.
野村文昭	2009	共に歩むばれいしょの生産振興.	いも類振興情報 100: 25.
農林省	1975	昭和49年産原料用かんしょ・原料用ばれいしょの生産費.	農業 1094: 12-13.
農林省	1976	昭和51年産春植えばれいしょ予想収穫量(北海道8月15日現在)及び収穫量(都府県).	農業 1105: 5-6.
農商務省	1888	麥ト馬鈴薯トヲ繁殖スヘキ事. (「復命書摘要」農商工公報號外)	農商務省, pp.144-147.
農畜産業振興機構 調査情報部	2015	平成26年度でん粉の需要実態調査の概要～ばれいしょでん粉・かんしょでん粉・小麦でん粉～.	砂糖類・でん粉情報 32: 60-68.
農畜産業振興機構 調査情報部	2016	近年における甘味料・でん粉の需要動向～砂糖・異性化糖・国内産ばれいしょでん粉～.	砂糖類・でん粉情報 41: 57-67.
農畜産業振興機構 調査情報部	2016	平成27年度でん粉の需要実態調査の概要～国内産ばれいしょでん粉,国内産かんしょでん粉～.	砂糖類・でん粉情報 46: 69-78.
岡出幸生	1924	甘蒞馬鈴薯の増殖奨励.	大日本農會報 517: 1-2.
大山兼広	2011	平成22年産ジャガイモ及びサツマイモの生産に及ぼした気象の影響とその対策.	いも類振興情報 107: 2-5.
大山兼広	2012	平成23年産いも類の生産状況と作業省力化の課題.	いも類振興情報 111: 3-6.
坂口 進	1993	世界のジャガイモとサツマイモ－FAOの統計を見て感じたこと－.	いも類振興情報 36: 2-5.
坂口 進	1977	“栽培事情”,「馬鈴薯」(田口啓作・村山大記 監修).	グリーンダイセン普及会, 札幌, pp.73-102.
坂本秀之	2014	いも類を巡る状況.	いも類振興情報 120: 3-6.
坂田英一	1944	馬鈴薯の増産方策.	農業 759: 1-7.
千田圭一	2008	いもでん粉生産の現状と問題点.	いも類振興情報 97: 4-7.
志賀永一	2012	てん菜及びばれいしょ作付減少の実態とその影響～清水町を事例として～.	でん粉情報 54: 19-27.
鈴木貞美	2009	国産馬鈴しょの需要拡大へのアプローチ－フライドポテトの奪還に向けて－.	いも類振興情報 100: 23-24.
高田憲和	2010	ばれいしょを巡る情勢について. (特集 ばれいしょ)	特産種苗 7: 2-4.
高田憲和	2010	10年度におけるいも類の振興方向－新たな「食料・農業・農村基本計画」から－.	いも類振興情報 104: 29-30.
高橋克典	2014	食用馬鈴しょの需要動向と今後の方向性.	農家の友 66(1): 88-90.
高橋義雄	2011	平成22年産馬鈴しょの高温による影響と今後の対策.	いも類振興情報 107: 6-11.
竹林 孝	2015	北海道におけるばれいしょでん粉生産の現状と安定供給に向けた取り組み.	砂糖類・でん粉情報 30: 4-8.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
十勝農試・北見農試	2009	平成21年度ばれいしょの生育概況について.	でん粉情報 26: 19-24.
玉 真之介	1982	加工用馬鈴しょ生産の現状 - 北海道を中心にして.	農林統計調査 32(4): 26-31.
田宮誠司	2014	ジャガイモの生産・消費動向と新品種開発戦略.	いも類振興情報 120: 7-10.
富田義昭	1985	“第 I 章 生産と流通・消費の現状と将来”. 「北海道のジャガイモの栽培技術 - 食用・加工食品用編 -」(砂田喜代志編・監修).	農業技術普及協会, 江別市, pp.17-36.
富田義昭	1990	“Ⅲ ばれいしょ”. <特集>国際化時代の寒地畑作問題を考える.	北農 57(3): 294-300.
富田義昭	1990	いも類の消費拡大推進の取り組み.	いも類振興情報 22: 2-9.
富田義昭	1990	馬鈴しょ・この1年余の動向.	いも類振興情報 25: 16-20.
壺井 進	1991	いも類の需要拡大とその方向.	いも類振興情報 26: 19-24.
壺井 進	1995	いも行政を回顧して (1).	いも類振興情報 45: 9-13.
壺井 進	1996	いも行政を回顧して (2).	いも類振興情報 46: 16-21.
渡邊和男	2012	バレイショの現状と可能性.	でん粉情報 54: 1-3.
山本淳一	2014	馬鈴しょでん粉の安定供給に向けた取り組み ~安定供給体制確立に向けた検討プロジェクト~.	砂糖類・でん粉情報 18: 11-15.
矢野勇夫	1984	最近におけるいも類の生産と需要について.	いも類振興情報 1: 2-10.
矢野哲男	2011	明治時代のいも類統計.	いも類振興情報 106: 42.
吉田 稔	1987	昭和61年の北海道の馬鈴薯生産.	いも類振興情報 11: 4-7.
吉田 稔	1989	馬鈴しょの消費拡大.	いも類振興情報 21: 2-7.
吉田 稔	1991	でんぷん用バレイショはどうなる.	いも類振興情報 27: 2-5.
吉田 稔	1991	でんぷん用バレイショはどうなる (その2).	いも類振興情報 28: 2-9.
全農麦類農産部	2015	近年の国内産ばれいしょでん粉の生産および販売状況について.	砂糖類・でん粉情報 29: 50-55.

320 経営(農業・企業)

浅見淳之	1989	原料用馬鈴しょの取引様式と駆引行動.	農業計算学研究(京都大農農業簿記研究施設) 22: 105-114.
(大日本農會)	1898	爪哇薯国益論. [雑録]	大日本農會報 205: 62.
東 一洋	1989	畑作ばれいしょ地帯における農地流動化の展開と課題.	長崎総農試研報(農業) 15: 59-84.
市来秀之	2012	ばれいしょ生産コスト低減に向けて.	でん粉情報 57: 23-27.
泉 省吾・寺島正彦・田 淵尚一・宮寄朋浩・鳥羽 由紀子・寺井利久・永田 浩久・森 憲昭・藤田章 一郎・鳥居謙吾・入口義 春	2001	重粘土畑地帯におけるバレイショを中心とした輪作体系および高性能省力機械化体系による栽培技術の実証と経営評価.	長崎総農試研報(農業) 27: 1-80.
勝又將之助	1890	馬鈴薯と甘藷と作得の比較.	農業雑誌 15(28)(387): 488.
川上幸治郎	1953	有望な秋バレイショ経営.	富民 25(9): 54-58.
北見鎌吉	1890	馬鈴薯と甘藷と作得の比較.	農業雑誌 15(27)(386): 432.
松村一善	1993	種子馬鈴薯生産農家の経営的特質に関する研究.	農業経営研究(北大農) 19: 1-17.
松村一善・黒河 功	1993	種子馬鈴薯生産農家の土地利用に関する一考察.	北大農経論叢 49: 1-18.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
宮沢春水・吉野経徳	1933	北海道より移出せらるる馬鈴薯「男爵薯」の来歴及特性と之が生産費に関する調査. 附 馬鈴薯病害蟲防除に関する經濟調査.	農及園 8(1): 423-432.
中山正威	1953	わたくしの農業経営での養鶏と馬鈴薯, 南瓜, 甘藷.	養鶏之日本 38(4): 38-43.
難波靖尚	1953	甘藷及馬鈴薯澱粉工場経営について(其の一).	農業 840: 2-6.
難波靖尚	1953	甘藷及馬鈴薯澱粉工場経営について(其の二).	農業 841: 12-16.
尾形 浩・関村武士	1960	馬鈴薯 - 小麦の作付けにおける作業の合理化.	東北農業研究 2: 223-225.
関野幸二	1984	北海道におけるばれいしょ生産の特質.	農業経営研究(北大農) 10: 87-102.
下沖美幸	2004	第52回全国農業コンクール優秀事例から離島農業の新時代をリードするバレイショ大規模経営 一鹿児島県大島郡和泊町古里 川村秀文さん.	農業と経済 70(1): 87-94.
菅原 優	2007	小林国之著『農協と加工資本-ジャガイモをめぐる攻防-』。(日本経済評論社 2005年, 204頁)	北海道農業経済研究 14(1): 68-70.
鈴木玉之助	1931	其三 ポテト耕作. (移住者農耕の收支概算, 「メキシコに於ける海陸共存の殖民」附・メキシコ事情)	日墨兄弟協會, 東京, pp.36-38.
帝國農會	1933	西瓜及馬鈴薯検査標準品査定會の開催.	帝國農會報 23(8).
天間 征	1954	農業経営における馬鈴薯の安定性について.	北海道農試彙報 67: 63-74.
鳥居謙吾・寺島正彦	1995	バレイショ産地の実態と省力体系の経営評価.	九州農業研究 57: 174.
渡邊和男	2012	バレイショの現状と可能性.	でん粉情報 54: 1-3.

330 産地・販売・消費

荒木英晴	2012	地域に愛される馬鈴しょ「スノーマーチ」の生産を目指して 熱い生産者・関係機関が一丸となり取り組んだ活動.	農家の友 64(6): 83-85.
荒木三夫	1923	青年會の馬鈴薯試作競技.	農業世界 18(8): 50-
浅間和夫	1995	北海道産ばれいしょに関する理解度.	いも類振興情報 42: 17-19.
馬場高行	2012	“5節-(2)-9 鹿児島県”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.267-268.
(大日本農會)	1904	筑後山門郡の馬鈴薯栽植地積. [農界片々]	大日本農會報 275: 67.
土井謙児	2008	長崎県におけるバレイショ, タマネギの有機栽培の実態 一島原半島の産直組織を事例として一.	九州農業研究発表会要旨集 71: 176. (講要)
櫻坂直俊	2006	熱いぞ! 農協青年部 (18) JA中標津青年部 ウシの町で『じゃがいも』まつり!? 一地域が一つになるとき それは僕らの夢が叶うとき.	農家の友 58(6): 112-114.
船越建明	1989	広島県におけるバレイショ栽培の歩みとその特長.	いも類振興情報 20: 11-14.
船越建明	1989	広島県におけるバレイショ栽培の歩みとその特長 (その2).	いも類振興情報 21: 19-22.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
林 廣美	2003	林廣美が伝授 飛ぶように売れる 惣菜完全レシピ (第2回) ポテトサラダ、マカロニサラダ：バンダー商品とは味の差くつきり定番商品こそ「手作り」で差別化.	食品商業 32(12): 61-64.
ほかお静子	1975	かに・さけ・じゃがいも北海道の大自然。(わが郷土の味)	あすの農村 6: 98-101.
llangantileke, S.G.	2003	ジャガイモ増産で希望ある未来へ.	いも類振興情報 77: 12-15.
いも類振興会	2006	いも類に対する消費者の意識及び利用実態に関する調査 -その2-	いも類振興情報 89: 7-13.
猪野 誠	2012	“5節-(2)-4 千葉県”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.260-261.
伊藤和佳子	2012	“5節-(2)-7 広島県”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, p.264.
貝原三雄	1998	岡山県におけるばれいしょ生産.	いも類振興情報 57: 1-5.
金子正寿・中山敏文・渡邊千枝子	2004	バレイショ・カンショに対する生産者および消費者の意向.	九州農業研究 66: 43.
狩谷昭男	2012	学校給食におけるいも類の今昔.	いも類振興情報 113: 38-40.
片山正寿	2011	早出し馬鈴しょで収益性アップ -南幌町における新規作物「早出し馬鈴しょ」導入までの取組み. (特集 注目したい普及事業とその成果事例)	農家の友 63(8): 37-39.
伊丹雅治	2012	コロッケ屋に一級のジャガイモを! (もつと業務・加工用野菜をつくる!)	現代農業 91(3): 156-158.
上川信雄・前野陽一	2009	暖地バレイショの産地形成と今後の方向 -鹿児島県沖永良部島の事例から-	いも類振興情報 99: 17-23.
木田ひとみ	2000	胆振管内馬鈴しょ, 前進栽培の実態 -収益は向上しているか? ねらいと今後の課題.	農家の友 52(3): 68-70.
木村 均	2012	“5節-(2)-2 青森県”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.257-258.
木下 均	2013	三圓薯の“オコッペいもっこ”で地域興し -青森県大間町奥戸地区-	いも類振興情報 115: 47-49.
小村国則	2009	長崎県のバレイショ生産の現状と課題 -種いも予措技術および育種技術開発の視点から-	いも類振興情報 99: 9-16.
松原昭美	2000	消費者とのコミュニケーションを強めて減農薬を実現 -池田町クリーン農業馬鈴しょ部会・池田町農協玉葱生産部会. (特集2 合言葉はYES! Clean)	農家の友 52(10): 50-52.
村上紀夫	1988	北海道における馬鈴しょ栽培の現状.	いも類振興情報 15: 7-12.
村松嘉和	2012	“5節-(2)-6 静岡県”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.263-264.
中尾 敬	2012	“5節-(2)-8 長崎県”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.265-266.
中尾 敬	2012	“7節トピックス (5) 美味しんぼ”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, p.365.
中澤 巴	2000	関東地方における家庭菜園のバレイショ.	いも類振興情報 65: 18-20.
浪内一洋	1979	士幌町と「じゃがいもコンビナート」.(シリーズ・まちづくり [4])	産業立地 18(7): 56-61.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
西宮 聡	2012	“5節-(2)-3 茨城県”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.259-260.
大福 勇	2003	沖永良部島バレイショ「春のささやき」ブランド紹介.	いも類振興情報 75: 11-16.
小口久寿	2012	“5節-(2)-5 長野県”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.261-262.
大窪 孝	1999	鹿児島県におけるばれいしょ栽培の現状と今後の展望.	いも類振興情報 61: 1-6.
奥村 脩	1992	長崎県バレイショ栽培の地域的特徴について.	大阪教育大学地理教育研究紀要 1: 1-10.
太田和彦	2001	東京酒肴繁昌記(7) 十条「斎藤酒場」のポテトサラダ.	東京人 16(8): 84-86.
太田江美	2014	じゃがいもの需要創造と食育活動の展開.	いも類振興情報 120: 43-46.
斉藤勝司	2015	ブランド野菜「三島馬鈴薯」を活用「みしまコロッケ」の開発と普及. (特集 農作物のブランディング)	農耕と園芸 70(7): 36-39.
坂上大樹	2015	でん粉原料用ばれいしょの単収向上に向けて ～北海道斜里町「ポテト・プロジェクト・チーム」の取り組み～.	砂糖類・でん粉情報 30: 9-16.
酒井富吉	1988	昭和62年度ばれいしょ作の諸問題 -北海道網走地域の報告-.	いも類振興情報 14: 12-15.
櫻谷満一・河野恵伸・蔡鎔宇・河口真紀	2012	特徴のあるバレイショ新品種と飲食店のマッチングに関する一考察 飲食店検索サイトを利用した製品テストを事例として. (2012年度大会特集号)	フードシステム研究 19(3): 261-266.
佐田 満	1986	長崎県のばれいしょ栽培と今後の展望.	いも類振興情報 6: 14-20.
佐田 満	1986	長崎県のばれいしょ栽培と今後の展望(その2).	いも類振興情報 8: 10-15.
佐藤忠弘	1986	青森県におけるばれいしょ栽培の現状と今後の展望.	いも類振興情報 9: 18-22.
佐藤ユキエ	2009	直売所名人母ちゃんの畑だより(3) ほこほこのジャガイモ 私のつくり方.	現代農業 88(3): 314-317.
関 満博	2008	ソース文化のB級グルメ -栃木市のじゃがいも入りやきそば.	地域開発 520 (2008-01): 57-59.
鈴木 茂	2000	青森県における馬鈴薯について.	いも類振興情報 64: 11-15.
田所由理恵	2014	檜山に“馬鈴しょ”あり! HIYAMA P1ブランドで馬鈴しょに付加価値を.	農家の友 66(10): 64-66.
田島康弘	2006	鹿児島県におけるバレイショのリレー出荷について.	南太平洋海域調査研究報告(鹿児島大) 46: 149-159.
高橋規文	2013	カルビーポテトチップスのマーケティング戦略.	いも類振興情報 116: 20-21.
高杉治男	1992	いも類消費拡大2つのイベント.	いも類振興情報 31: 22-26.
武田尚隆	2012	北海道における平成23年産馬鈴しょの生産と課題.	いも類振興情報 111: 7-10.
竹内清文・森田剛浩	1989	島原半島西部の農業地理学的考察 -バレイショ栽培を中心として-.	長崎大教育・社会科学論叢 40: 9-19.
田宮誠司	2014	ジャガイモの種いもの入手法. [Q&A].	いも類振興情報 118: 49.
田中雄彦	1997	網走管内JAたんの馬鈴しょ販売戦略 -食糧生産に夢とゆとりを持って.	農家の友 49(2): 46-48.
塚本 眞	2003	経営・技術 真狩ふれあいクラブの「馬鈴しょ減農薬・減化学肥料栽培」.	農家の友 55(2): 78-90.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
生方秀紀・田丸典彦・諫山邦子・小松文晃・神田房行・土居慎也・大森亨	2008	地域素材を活用した地域連携総合学習プログラムの開発 ～ジャガイモを切り口に地域の暮らしと環境とのかかわりを探る～.	釧路論集:北海道教育大学釧路校研究紀要 40: 217-232.
梅村芳樹	1990	どんなジャガイモが売れますか? =潜在需要を拓くばれいしょの品種の育成=.	いも類振興情報 24: 17-21.
和田美穂子	2015	農林水産省消費者の部屋「さつまいも・じゃがいもの週」 -いもの魅力、再発見! -.	いも類振興情報 124: 54-58.
若松健一・馬場高行	2012	鹿児島県における平成23年産いも類の生産と課題.	いも類振興情報 111: 20-23.
渡辺貞子	1998	北国の暮らしとジャガイモ.	いも類振興情報 56: 23-26.
山口 宏	1996	渡島中部・函館地区の馬鈴しょの品質向上を目指して.(特集号"土を守る運動"第25号 -環境保全型農業を巡る土壌肥沃度管理;実践例)	圃場と土壌 28(10・11): 82-86.
山道弘敬	2009	加工用ジャガイモを生産復活の活路に.	いも類振興情報 98: 2.
山崎 怜・四方康行	2013	農商工等連携で地域活性化 Mポテトチップスの事例.	生命環境学術誌 5: 73-81.
吉田 稔	1986	ある食用いも特産地の問題.	いも類振興情報 9: 7-10.
吉田 稔	1987	ある食用いも特産地の問題 (第2回).	いも類振興情報 10: 9-12.
吉田早織	2012	"5節-(2)-1) 北海道", III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.255-257.

340 組織・関係機関

秋元喜弘	2004	創立50周年を迎えた長崎県種馬铃薯協会.	いも類振興情報 79: 20-26.
秋元喜弘	2009	いも類振興情報100号までの軌跡.	いも類振興情報 100: 19-22.
有馬正巳	2012	"4節 団体・研究会 (8) 日本スナック・シリアルフーズ協会", VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.355-356.
浅間和夫	1999	インターネットのジャガイモ博物館.	いも類振興情報 61: 18.
(大日本農會)	1930	馬铃薯移出協議會.	大日本農會報 596: 87-89.
江部成彦	2010	北見農業試験場におけるばれいしょ育種体制について.	でん粉情報 34: 22-25.
藤山俊計	1989	愛野馬铃薯支場の紹介.	いも類振興情報 20: 15-19.
平林正英	1986	上北馬鈴しょ原原種農場.	いも類振興情報 8: 17-22.
堀尾英弘	2012	"4節 団体・研究会 (2) 日本いも類研究会", VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, p.353.
井林昭三	1987	十勝馬鈴しょ原原種農場.	いも類振興情報 10: 22-26.
石川雅勇	1986	北海道中央馬鈴しょ原原種農場.	いも類振興情報 8: 22-26.
垣矢直俊	2012	"4節 団体・研究会 (7) ばれいしょ加工適性研究会", VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, p.355.
狩谷昭男	2009	いも類振興会60年の歩み.	いも類振興情報 100: 2-16.
狩谷昭男	2012	"4節 団体・研究会 (1) 財団法人いも類振興会", VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.352-353.
小池嘉光	1987	種苗管理センター胆振農場.	いも類振興情報 12: 22-26.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
桑名清文	2012	“4節 団体・研究会 (3) 日本種馬鈴しょ協会”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, p.353.
三宅秀明	2015	北海道馬鈴しょ生産安定基金協会及び北海道澱粉工業協会の取り組みについて.	地域と農業 97: 18-23.
宮沢輝俊	1985	八岳馬鈴しょ原原種農場.	いも類振興情報 4: 19-22.
村上紀夫	2012	“4節 団体・研究会 (5) 北海道馬鈴しょ協議会, (6) 北海道種馬鈴しょ協会”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.354, 354-355.
長崎県種馬鈴薯協会・いも類振興会	2003	創立50周年を迎えた長崎県小浜町馬鈴薯採種組合.	いも類振興情報 74: 8-12.
中西 進	1986	孀恋馬鈴しょ原原種農場.	いも類振興情報 6: 22-26.
(中沢 功)	1965	孀恋農場の発展過程.	馬鈴薯原原種農場研報 3: 1-100. (タイプ印刷)
野口 健	2007	八岳農場 ばれいしょ原原種生産の役目を終える.	いも類振興情報 92: 4-9.
尾田芳徳	2012	“4節 団体・研究会 (4) 社団法人北海道馬鈴薯生産安定基金協会”, VI章 ジャガイモの文化, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, p.354.
大波正寿	2015	北見農業試験場におけるポテトチップ用のばれいしょ品種育成.	いも類振興情報 123: 37-41.
鹽田弘行	1950	馬鈴薯原原種農場の概況.	日植病報 14(1・2): 39. (講要)
塩田弘行	1966	バレイショ原原種農場の話.	農業北海道 18(9): 26-29.
塩田弘行	1990	士幌町農協における馬鈴薯の取扱いについて.	いも類振興情報 23: 10-14.
相馬厚司	1997	種苗管理センター10年の歩みと今後の課題.	いも類振興情報 53: 6-11.
高岸欽七	1986	雲仙馬鈴しょ原原種農場.	いも類振興情報 7: 17-22.
田中 智	1978	今月の訪問 (66) 農林省孀恋馬鈴薯原原種農場.	遺伝 32(2): 60-64.
田中 智	1983	試験場・研究所めぐり 193 孀恋馬鈴しょ原原種農場.	農業技術 38(1): 38-39.
田崎英輔	2015	ケンコーマヨネーズ(株)の概要とポテト商品.	いも類振興情報 124: 6-7.
渡邊和男	2012	“3節 国際研究機関等”, VII章 世界のジャガイモ事情, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.377-378.
山本正吾	1972	胆振馬鈴薯原原種農場の立地条件と生産性向上過程.	馬鈴薯原原種農場研報 7: 1-118. (タイプ印刷)
矢野勇夫	2009	諸類会館からいも類振興会移行期の思い出.	いも類振興情報 100: 17-18.
湯本典男	1987	後志馬鈴しょ原原種農場.	いも類振興情報 11: 20-26.

350 その他

(大日本農會)	1886	馬鈴薯の記念祭.	大日本農會報告 64: 54-55.
稲垣榮洋	2011	農力アップ講座 (2) ジャガイモ.	食農教育 (78): 78-80.
狩谷昭男	2012	“6節 国際いも年”, VII章 世界のジャガイモ事情, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, p.392.
曲直瀬愛(答)	1888	爪哇薯諸件質問並答.	大日本農會報告 80: 60-61.
佐藤信哉	1919	一段歩千貫目のレコード -(馬鈴薯).	農業雑誌 1919-10: 448.
高橋孝志	2014	私の自慢 研究テーマにおける不易流行 -ジャガイモ畑を耕せる人材の育て方.	化学と工業 67(2): 136-138.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
-----	---	-----	---------

400 品種・育種
410 品種・育種

安孫子孝一	1951	いも類研究の現状と課題 一品種改良を中心として一.	農業技術 6(8): 4-8.
安孫子孝一	1952	いも類について -27年度試験研究打合会議報告一.	農林省農業改良局研究部研究通報 26: 183-184.
Aida, R., Takaiwa, F., Imai, T. and Ishige, T.	1991	Analysis of distribution and diversity of patatin promoters in <i>Solanum</i> species by using the polymerase chain reaction technique.	Japan J. Breeding 41(3): 511-515.
秋元喜弘	1993	悲劇のジャガイモ品種「ヨウラク」.	いも類振興情報 36: 22-26.
秋山昌弘	1967	オランダ産ばれいしょの特性について.	中国農業研究 36: 49-51.
秋山昌弘・国塩忠美	1967	岡山県におけるバレイショ品種の変遷 (I).	中国農業研究 37: 42-43.
秋山昌弘・国塩忠美	1968	岡山県におけるバレイショ品種の変遷 (II).	中国農業研究 39: 24-25.
秋山松太郎	1936	馬鈴薯の優良品種に就て.	農業の満州 8(4): 47-55.
新井文男・中島東吾・日野原喜六	1967	対試験法による馬鈴薯品種の食味検定試験.	群馬農試報告 6: 39-44.
在原章公・原田千文・長谷川明彦・入倉幸雄	1994	<i>Solanum tuberosum</i> と <i>Solanum nigrum</i> との非対称細胞融合により得られた系統の RFLP 解析.	育種 44(別1) 72.(講要)
在原章公	1997	体細胞突然変異によるばれいしょの品種改良.	北農 64(4): 343-344.
浅間和夫	1963	馬鈴薯形質の年次変異と選抜の信頼性.	北農 30(7): 3-6.
浅間和夫	1964	馬鈴薯品種比較における形質間の表現型相関, 遺伝相関および環境相関.	北農 31(2).
浅間和夫	1965	馬鈴薯疫病抵抗性遺伝子型の推定について.	北農 32(8): 4-7.
浅間和夫・上野賢司	1967	馬鈴薯の育種法に関する研究 第1報 交配母本の選定に関する一考察.	北農 34(7).
Asama, K. and Murakami, N.	1968	Studies on the methods of breeding in potato plants. 2. Effect of year and location on the manifestation of the characteristics of some varieties.	Bull. Hokkaido Pref. Agr. Exp. Sta., 17: 27-33.
浅間和夫・伊藤 武・伊藤平一・村上紀夫	1970	馬鈴薯の収量形質における地域適応性.	北農 37(1): 11-16.
浅間和夫	1970	ばれいしょの個体選抜における環境条件と選抜の効率について.	育種・作物学会北海道談話会報 10: 15.(講要)
浅間和夫・伊藤 武	1970	ばれいしょの収量形質における地域適応性.	育種・作物学会北海道談話会報 10: 16.(講要)
浅間和夫・伊藤平一・村上紀夫・伊藤 武	1975	ばれいしょ新品種「ワセシロ」の育成について.	北海道立農試集報 33: 78-85.
浅間和夫	1976	北海道における主要農作物育種の現況 III ばれいしょ.	北農 43(3): 1-4.
浅間和夫	1976	バレイショのでん粉含量と育種. (講座 作物の育種とその生理 11)	農業技術 31(4): 160-164.
浅間和夫	1978	作物品種名雑考 (6) -ばれいしょ 1-.	農業技術 33(11): 519-522.
浅間和夫	1981	ばれいしょ新品種「コナフブキ」.	農業技術 36(10): 459-461.
浅間和夫・伊藤平一・村上紀夫・伊藤 武	1982	ばれいしょ新品種「コナフブキ」の育成について.	北海道立農試集報 48: 75-84.
浅間和夫	1985	“第二章 品種”, 「北海道のジャガイモ栽培技術 -食用・加工食品用編-」(砂田喜代志 編・監修).	農業技術普及協会, 北海道江別市, pp.37-48.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
浅間和夫	1985	馬鈴しょ品種とその特色.	いも類振興情報 3: 2-9.
浅間和夫	1992	ジャガイモ新品種「アトランチック」－輸入品種の紹介－.	いも類振興情報 32: 14-16.
浅間和夫・上野賢司	1992	ばれいしょ新品種「アトランチック」.(－新品種の紹介(2)－)	北農 59(4): 460.
浅間和夫	2009	でん粉専用品種「コナフブキ」の話 2.	でん粉情報 22: 31-32.
浅間和夫	2009	でん粉専用品種「コナフブキ」の話 3 ～でん粉原料としての「コナフブキ」とそのでん粉の特徴～.	でん粉情報 23: 26-28.
浅野賢治・保坂和良・森元幸	2010	マルチプレックスPCRによる3種のジャガイモシストセンチュウ抵抗性遺伝子マーカーの同時検出.	育種・作物学会北海道談話会報 51: 61-62.(講要)
浅野賢治・西中未央・田宮誠司	2011	DNAマーカーを用いた未侵入ジャガイモシストセンチュウに対する抵抗性遺伝子の探索.	育種・作物学会北海道談話会報 52: 103-104.(講要)
浅野賢治・田宮誠司	2012	ジャガイモシストセンチュウ抵抗性遺伝子H ₁ 数の迅速推定法の開発.	育種・作物学会北海道談話会報 53: 43-44.(講要)
Asano, K., Kobayashi, A., Tsuda, S., Nishinaka, M. and Tamiya, S.	2012	DNA marker-assisted evaluation of potato genotypes for potential resistance to potato cyst nematode pathotypes not yet invading into Japan.	Breed. Sci. 62(2): 142-150.
浅野賢治	2012	“2節-(2)-1-ウ 病害虫抵抗性”, II章 ジャガイモの特性, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.91-93.
浅野賢治	2012	“1節-(5)-1-イ ジャガイモシストセンチュウ抵抗性の春作用品種”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.143-146.
浅野賢治	2015	ジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種育成のこれまでとこれから.	いも類振興情報 124: 35-39.
朝野尚樹・小曾納雅則・野口 健・伴 義之	2008	DNA分析によるバレイショ遺伝子型データベース化.	育種学研究 10(2): 63-69.
Carputo, D., Castaldi, L., Caruso, I., Aversano, R., Monti, L. and Frusciante, L.	2007	Resistance to frost and tuber soft rot in near-pentaploid <i>Solanum tuberosum</i> – <i>S. commersonii</i> hybrids.	Breed. Sci. 57(2): 145-151.
Cernák, I., Decsi, K., Nagy, S., Wolf, I., Polgár, Z., Gulyás, G., Hirata, Y. and Taller, J.	2008	Development of a locus-specific marker and localization of the <i>Ry sto</i> gene based on linkage to a catalase gene on chromosome XII in the tetraploid potato	Breed. Sci. 58(3): 309-314.
茶谷正孝	1995	バレイショ新品種の紹介 暖地向け赤皮ばれいしょ品種「アイノアカ」.	いも類振興情報 43: 14-17.
茶谷正孝・泉 省吾・松尾和敏・田渕尚一・小村国則	1989	水田裏作でのジャガイモ粉状そうか病抵抗性の品種間差異.	九州農業研究 51: 41.
茶谷正孝・小村国則・田渕尚一	1991	バレイショ二倍性半数体の薬培養によるシュート形成.	九州農業研究 53: 25.
茶谷正孝・森 元幸・石橋祐二・田渕尚一・小村国則・中尾 敬	1998	ジャガイモシストセンチュウ抵抗性のばれいしょ新品種「普賢丸」の育成.	九州農業研究 60: 31.
Chishiki, T.	1970	Breeding of potato in Japan. – Breeding for adaptability to warm region.	JARQ (Japan Agricultural Research Quarterly) 5(2): 10-14.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
知識敬道・北野保樹・佐田 満・田淵尚一・宮本健太郎・室園正敏	1972	バレイショ新品種「デジマ」について.	九州農業研究 34: 43.
知識敬道・藤山俊計・田淵尚一・永尾嘉孝	1974	暖地馬鈴薯の育種に関する研究 第8報 2, 3形質の相関々係について.	九州農業研究 36: 70-71.
知識敬道・藤山俊計・田淵尚一・永尾嘉孝・小村国則	1976	暖地におけるジャガイモの品種改良の成果と効果.	長崎総農試研報 4: 49-62.
知識敬道	1977	馬鈴薯新品種「セトユタカ」の育成.	農業技術 32(11): 510-512.
知識敬道	1978	バレイショ新品種「ニシユタカ」について.	農業技術 33(11): 500-510.
知識敬道・西山 登・松原徳行・小村国則	1979	ジャガイモ新品種「デジマ」, 「セトユタカ」, 「ニシユタカ」について.	長崎総農試研報 7: 41-76.
(大日本農會)	1925	馬鈴薯の新種.	大日本農會報 540: 93.
(大日本農會)	1944	馬鈴薯農林一號.	農業 759: 31.
(大日本農會)	1954	昭和29年度新品種 馬鈴薯オオジロ, ケネベック, ホイラ.	農業 852: 47-48.
(大日本農會)	1955	昭和30年度新品種(二品種).	農業 866: 57.
(大日本農會)	1958	33年度新品種・馬鈴薯 ヨウラク.	農業 896: 5.
(大日本農會)	1959	34年度新品種・馬鈴薯 ニセコ. [雑報]	農業 910: 31.
(大日本農會)	1960	35年度新品種・馬鈴薯 リシリ, シマバラ. [雑報]	農業 922: 32-33.
(大日本農會)	1961	昭和36年度新品種・馬鈴薯 エニワ, ユキジロ. [雑報]	農業 935: 39-40.
江部成彦	2012	生食用バレイショ品種「スノーマーチ」普及促進の取り組み.	いも類振興情報 112: 33-37.
江部成彦	2012	“1節-(1)-4) 奨励品種”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, p.127.
越中學人	1897	馬鈴薯の新種.	日本農業新誌 6(11): 581-583.
藤本幸平	1952	馬鈴薯の有望品種.	農業技術研究 6(11): 29-30.
藤本安太郎	1917	疫不知種三徳薯に就て.	園藝 9(4): 8-11.
藤瀬一馬	1965	いも類試験研究中央打合せ会議概要報告.	育雑 15(4): 284-286. (育種通信)
藤田涼平	2008	ばれいしょ新品種「CP04」(アンドーバー).	北農 75(2): 137.
藤田涼平	2010	オホーツクチップ(ポテトチップ用, 平成16年育成).	いも類振興情報 102: 31-34.
藤田涼平	2012	“1節-(5)-2) -エ コロケ用品種”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.158-159.
藤田涼平	2014	リラチップ(ポテトチップス用) -長期低温貯蔵後でもキレイに揚がるジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種-.	いも類振興情報 118: 7-11.
藤田涼平	2016	ばれいしょ新品種「HP07(こなひめ)」.	北農 83(2): 166.
深瀬孝子・藤野介延・喜久田嘉郎	1993	バレイショプロトプラストのエレクトロポレーション法による遺伝子導入について.	日作紀 62(別2): 177-178. (講要)
福田八十楠	1927	馬鈴薯各品種ノ花粉形成ニ於ケル細胞學的研究特ニ其不實現象ニ就テ.	植雑 41(487): 475-476.
Fukuda, Y.	1927	Cytological studies on the development of the pollen-grain in different races of <i>Solanum tuberosum</i> L., with special reference to sterility.	Bot. Mag. 41(487): 459-474.
古館明洋・千田圭一・目黒孝司	1998	バレイショ品種及び系統におけるタンパク質, リン, ビタミンC含量の変異幅.	北海道立農試集報 75: 15-19.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
羽鹿牧太	2015	病虫害抵抗性付与の品種開発 (4) いも類・甘味資源作物における病虫害抵抗性育種の現状と展望.	植防 69(3): 192-197.
橋口満男・三善重信	1955	馬鈴薯品種の適応性について.	九州農業研究 16: 95.
林 拓・上村豊和・岩間和人・梅村芳樹	1995	バレイショの真正種子世代初期における根量選抜が塊茎世代の生長に及ぼす影響.	育種・作物学会北海道談話会報 36: 140-141.(講要)
林 拓・岩間和人・上村豊和・柏木純一・梅村芳樹	1996	バレイショの男爵薯とコナフブキを用いた交配から育成した中生・多収系統.	育種・作物学会北海道談話会報 37: 114-115.(講要)
日野原喜六・中嶋東吾	1966	馬鈴しょ早生系統の選抜に関する試験.	群馬農試報告 5: 45-49.
保坂和良・松林元一	1982	アイソザイム分析によるバレイショ近縁種の系統進化に関する研究 I 9分類群相互間における類縁関係.	近畿作物・育種談話会報 27: 26-31.
保坂和良・松林元一	1983	アイソザイム分析によるバレイショ近縁種の系統進化に関する研究 II メキシコ及び南米産2倍種間における類縁関係.	神戸大農研報 15(2): 217-228.
保坂和良・松林元一	1983	アイソザイム分析によるバレイショ近縁種の系統進化に関する研究 III 栽培2倍種4種の品種間差違.	近畿作物・育種談話会報 28: 28-32.
Hosaka, K., Ogihara, Y., Matsubayashi, M. and Tsunawaki, K.	1984	Phylogenetic relationship between the tuberous <i>Solanum</i> species as revealed by restriction endonuclease analysis of chloroplast DNA.	Jpn. J. Genet. 59(4): 349-369.
Hosaka, K., Matsubayashi, M. and Kamijima, O.	1985	Peroxidase isozymes in various tissues for discrimination of two tuberous <i>Solanum</i> species..	Japan J. Breeding 35(4): 375-382.
保坂和良・上島修志	1985	普通バレイショの細胞質ゲノムについて.	近畿作物・育種談話会報 30: 16-20.
保坂和良	1992	RAPD分析法のバレイショ類への適用.	育種 42(別2): 554-555.(講要)
保坂和良	1992	バレイショのRFLP分析.(特集 植物のRFLP)	月刊組織培養 18(4): 153-157.
保坂和良	1993	RAPDを用いた系統識別と系統進化学への応用.	日本遺伝学会大会プログラム・予稿集 65th: 47.(講要)
Hosaka, K.	1993	Similar introduction and incorporation of potato chloroplast DNA in Japan and Europe.	Jpn. J. Genet. 68(1): 55-61.
Hosaka, K. and Hanneman, R.E.Jr.	1993	Effects of different chloroplast DNA types on tuber yield in the Andean and Chilean tetraploid potatoes. - Preliminary report.	Sci. Rept, Fac. Agr, Kobe Univ. 20(2): 177-181.
Hosaka, K. and Hanneman, R.E.Jr.	1994	Random amplified polymorphic DNA markers detected in a segregating hybrid population of <i>Solanum chacoense</i> x <i>S. phureja</i> .	Jpn J Genet 69(1): 53-66.
保坂和良	1994	葉緑体DNAの制限酵素分析からみた栽培バレイショの起源と進化.	育種 44(別1) 141.(講要)
保坂和良・小川慶一	1994	日本産バレイショ品種と北米品種のRAPD法による遺伝的変異の評価.	神戸大農研報 21(1): 39-42.
保坂和良・Hanneman, R.E.Jr.	1997	バレイショ自家不和合性2倍種に見いだされた自家和合性系統の遺伝分析.	育種 47(別1): 14.(講要)
保坂和良・松永 浩・千田圭一	1999	バレイショ近縁野生種におけるそうか病抵抗性遺伝子の探索.	育種学研究 1(別2): 189.(講要)

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
保坂和良・池口(佐光)由紀子・小林 晃・森 元幸	2004	遺伝的背景を異にするバレイショ2倍性雑種における自家不和合性阻害遺伝子(<i>Sli</i>)の発現.	育種学研究 6(別2): 92.(講要)
保坂和良	2008	バレイショミトコンドリアDNAにおけるSSRマーカーの開発と多型性.	育種学研究 10(別1): 212.(講要)
Hosaka, K. and Sanetomo, R.	2009	Comparative differentiation in mitochondrial and chloroplast DNA among cultivated potatoes and closely related wild species.	Genes Genet. Syst. 84(5): 371-378.
保坂和良	2012	バレイショ育種の現状と課題.	いも類振興情報 112: 2-4.
池谷 聡・大波正寿・千田圭一・伊藤 武	2000	高品質でん粉原料用ばれいしょの育種 1. 個体選抜世代におけるでん粉のリン含量, 離水率, でん粉価の頻度分布.	育種・作物学会北海道談話会報 41: 81-82.(講要)
池谷 聡・大波正寿・入谷正樹・伊藤 武	2001	ばれいしょ疫病抵抗性組合せの後代検定.	育種・作物学会北海道談話会報 42: 87-88.(講要)
池谷 聡	2003	ばれいしょ新品種「北育5号」.	北農 70(2): 147.
池谷 聡・入谷正樹・伊藤 武・村上紀夫・松永浩・千田圭一・関口建二・大波正寿・吉田俊幸・兼平 修	2004	バレイショ新品種「ナツフブキ」の育成.	北海道立農試集報 87: 9-20.
池谷 聡	2004	でん粉原料用ばれいしょ新品種「ナツフブキ」.	いも類振興情報 79: 18-19.
池谷 聡	2004	ばれいしょ新品種「北育7号」.	北農 71(2): 93-94.
池谷 聡・藤田涼平・入谷正樹・伊藤 武・村上紀夫・松永 浩・千田圭一・関口建二・大波正寿・吉田俊幸・兼平 修	2005	バレイショ新品種「スノーマーチ」の育成.	北海道立農試集報 89: 13-24.
池谷 聡・藤田涼平・伊藤 武・入谷正樹	2005	ばれいしょ新品種「北育1号」.	北農 72(2): 151.
池谷 聡	2009	ジャガイモシストセンチュウ抵抗性でん粉原料用ばれいしょ品種育成状況について.	でん粉情報 22: 23-20.
池谷 聡・千田圭一・藤田涼平・江部成彦	2010	ばれいしょ新品種「北育13号」.	北農 77(2): 188-188.
池谷 聡	2010	ゆきつぶら(生食用, 平成17年育成).	いも類振興情報 102: 27-30.
池谷 聡	2011	コナユキ(でん粉原料用).	いも類振興情報 106: 14-17.
池谷 聡・藤田涼平・入谷正樹・伊藤 武・村上紀夫・松永 浩・千田圭一・関口建二・大波正寿・土屋俊雄・兼平 修	2011	バレイショ新品種「ゆきつぶら」の育成.	北海道立農試集報 95:13-24.
池谷 聡	2012	“1節-(5)-3 -イ ジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会編).	いも類振興会, 東京, pp.161-164.
池谷 聡・千田圭一・入谷正樹・伊藤 武・関口建二・大波正寿・藤田涼平	2015	ジャガイモ疫病抵抗性が“強”の高品質生食用バレイショ新品種「さやあかね」の育成.	育種学研究 17(1): 25-34.
池谷 聡	2012	ばれいしょでん粉品質改良の取組み.	でん粉情報 58: 6-10.
稲垣春郎・梅村芳樹	1976	ジャガイモシストセンチュウ(<i>Heterodera rostochiensis</i>)抵抗性品種の育成.	応動昆大会講要 20回: 119.(講要)
稲川利男・中村 勇	1942	馬鈴薯奨励品種に対する一考案.	白楊農誌 3(4): 119-123.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
井上晴喜・田中 明	1978	source-sink関係よりみたバレイシヨの野生種と栽培種の比較.	土肥誌 49(4): 321-327.
井上哲也・安達真平・加藤美雪・木村文彦・岩間和人	1997	バレイシヨの根量選抜系統と栽培品種との耐乾性の比較.	育種・作物学会北海道談話会報 38: 30-31.(講要)
入倉幸雄	1965	<i>Solanum stoloniferum</i> Schlechtdの半数体の細胞学的研究(予報).	育種・作物学会北海道談話会報 5: 12.(講要)
入倉幸雄	1966	馬鈴薯品種における半数体の作出について.	育種・作物学会北海道談話会報 6: 12.(講要)
入倉幸雄	1967	<i>Solanum maglia</i> Schlechtdにおける2倍性半数体, 3倍体及び4倍体植物の細胞遺伝学的研究.	育種・作物学会北海道談話会報 7: 21.(講要)
入倉幸雄	1968	3倍体馬鈴薯の育成について.	育種・作物学会北海道談話会報 8: 15-16.(講要)
入倉幸雄	1968	<i>Solanum</i> 属塊茎形成種の細胞遺伝学的研究.	育種・作物学会北海道談話会報 8: 37-40.(講要)
入倉幸雄	1968	ばれいしょ種間交雑に関する研究 I. 倍数体および半数体利用による異種ばれいしょと普通ばれいしょとの交雑不和合性の克服.	北海道農試彙報 92: 21-37.
入倉幸雄・高激 昇	1969	ばれいしょの実生個体における日長反応の種間差異.	育種・作物学会北海道談話会報 9: 26.(講要)
入倉幸雄・高激 昇	1970	ばれいしょ育種における早掘選抜法について.	育種・作物学会北海道談話会報 10: 15.(講要)
入倉幸雄	1971	ばれいしょの人為全数体に関する研究(1) 半数体より作出した全数体の特性について.	育種・作物学会北海道談話会報 11: 36.(講要)
入倉幸雄	1971	ばれいしょ近縁種の日長反応に関する研究(1) 同質倍数体および合成複2倍体の実生個体における日長反応.	育種・作物学会北海道談話会報 11: 37.(講要)
入倉幸雄・坂口 進	1972	ばれいしょおよび近縁種の薬培養について(予報).	育種・作物学会北海道談話会報 12: 39.(講要)
入倉幸雄	1973	薬培養によるばれいしょ近縁種のmonoploidの作出.	育種・作物学会北海道談話会報 13: 29.(講要)
入倉幸雄	1974	ばれいしょおよび近縁種の薬培養による半数体の作出(続報).	育種・作物学会北海道談話会報 14: 28.(講要)
入倉幸雄	1974	薬培養よりえた <i>Solanum verrucosum</i> の半数体および種々の倍数性植物の細胞遺伝学的研究.	育種・作物学会北海道談話会報 14: 29.(講要)
入倉幸雄	1975	ばれいしょ近縁種の半数体の細胞遺伝学的研究 1. <i>Tuberosa</i> , <i>Bulbocastana</i> 群2倍種の半数体.	育種・作物学会北海道談話会報 15: 13.(講要)
入倉幸雄	1975	ばれいしょ近縁種の半数体の細胞遺伝学的研究 2. <i>Longipedicellata</i> 群4倍種の2倍性半数体.	育種・作物学会北海道談話会報 15: 14.(講要)
入倉幸雄	1975	<i>Solanum</i> 属塊茎形成種の半数体に関する細胞遺伝学的研究 I. <i>Solanum</i> 属における半数体の作出.	北海道農試研報 112: 1-74.
入倉幸雄	1976	<i>Solanum</i> 属塊茎形成種の半数体に関する細胞遺伝学的研究 II. 半数体及び半数体を利用した種間雑種の細胞遺伝学的観察.	北海道農試研報 115: 1-111.
入倉幸雄・西部幸男	1980	<i>Lycopersicon pimpinellifolium</i> と <i>Solanum pennellii</i> と雑種の細胞遺伝学的研究.	育種・作物学会北海道談話会報 20: 11.(講要)
入倉幸雄	1981	ばれいしょにおける遠縁雑種の獲得.	育種・作物学会北海道談話会報 21: 13.(講要)

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
入倉幸雄・西部幸男・三井 康・清水 啓・稲垣春郎	1982	ジャガイモシスト線虫抵抗性multiplex lineの育成.	育種・作物学会北海道談話会報 22: 31.(講要)
入倉幸雄	1984	バレイショ及び近縁種のプロトプラストの作出と培養.	育種・作物学会北海道談話会報 24: 51.(講要)
入倉幸雄	1985	バレイショのプロトプラストの培養と融合に関する研究.	育種・作物学会北海道談話会報 25: 40.(講要)
入倉幸雄	1989	細胞融合による病害抵抗性ジャガイモの育種.	植防 43(12): 631-634.
入倉幸雄・在原章公・熊谷利恵子・中出貴子	1993	<i>Solanum tuberosum</i> と <i>Solanum bulbocastanum</i> との体細胞雑種の作出.	育種・作物学会北海道談話会報 34: 102-103.(講要)
入倉幸雄・伊槻康成・在原章公・熊谷利恵子・原田千文・佐藤和子・中出貴子	1993	細胞融合による <i>S. tuberosum</i> と <i>S. brevidens</i> との葉巻ウイルス・軟腐病抵抗性雑種の育成.	育種 43(別2) 7.(講要)
入倉幸雄・在原章公・熊谷利恵子・中出貴子	1994	非対称融合による <i>Solanum tuberosum</i> と <i>Solanum nigrum</i> との疫病抵抗性雑種の作出.	育種 44(別1) 71.(講要)
入倉幸雄・在原章公・熊谷利恵子・中出貴子	1994	対称・非対称融合による <i>Solanum tuberosum</i> と <i>Solanum muricatum</i> との体細胞雑種の作出.	育種・作物学会北海道談話会報 35: 74-75.(講要)
入倉幸雄・在原章公・熊谷利恵子・中出貴子	1994	<i>Solanum tuberosum</i> と <i>Solanum morelliforme</i> との体細胞雑種の作出.	育種・作物学会北海道談話会報 35: 76-77.(講要)
入谷正樹・村上紀夫・奥山善直	1988	バレイショの長期貯蔵におけるチップカラーの品種間差異.	育種・作物学会北海道談話会報 28: 48.(講要)
入谷正樹・伊藤 武	2003	ばれいしょ地域在来品種の特性.	北農 70(2): 159.
入谷正樹・伊藤 武	2004	ばれいしょ地域在来品種の特性.	北海道立農試集報86: 89-92.
入谷正樹・伊藤 武・池谷 聡・藤田涼平・他	2004	ばれいしょ新品種「北育2号」.	北農 71(2): 91-92.
入谷正樹・池谷 聡・藤田涼平・千田圭一・伊藤武・村上紀夫・松永 浩・関口建二・大波正寿・吉田俊幸・兼平 修	2009	バレイショ新品種「オホーツクチップ」の育成.	北海道立農試集報 93: 1-12.
入谷正樹	2012	“1節-(4) 1971(昭和46)年以降に導入された品種”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会編).	いも類振興会, 東京, pp.138-141.
石毛光雄	1992	形質転換マーカーをもつ2倍体バレイショの細胞融合.	育種 42(別2): 80-81.(講要)
石崎恵一郎	2014	アローワ(青果用)一早生, 多収で良食味の新品種一.	いも類振興情報 118: 12-14.
礒田昭弘・中世古公男・後藤寛治	1981	バレイショにおける <i>demissum</i> 系交雑系統の諸特性.	育種・作物学会北海道談話会報 21: 12.(講要)
礒田昭弘・中世古公男・後藤寛治	1982	<i>Solanum tuberosum</i> ssp. <i>andigena</i> における乾物生産特性.	育種・作物学会北海道談話会報 22: 28.(講要)
礒田昭弘・中世古公男・後藤寛治	1982	バレイショにおける <i>S. demissum</i> 戻し交雑系統の乾物生産特性および形態的形質.	北大農邦文紀要 13(3): 330-335.
礒田昭弘・桜田誠司・中世古公男・後藤寛治	1985	バレイショにおける F_1 雑種 (<i>Andigena</i> × <i>Tuberosum</i>) の乾物生産特性.	育種・作物学会北海道談話会報 25: 35.(講要)
礒田昭弘・中世古公男・後藤寛治	1987	バレイショ <i>Andigena</i> × <i>Tuberosum</i> 雑種系統の密度反応.	育種・作物学会北海道談話会報 27: 18.(講要)

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
磯田昭弘・中世古公男・後藤寛治	1988	バレイシヨ (<i>Solanum tuberosum</i> L.) における高収雑種系統 (ssp. <i>Andigena</i> × ssp. <i>tuberosum</i>) の収量可能性.	日作紀 57(4): 790-791.
伊藤 武・浅間和夫	1972	ばれいしょ品種に対する反応からみた地域区分.	北農 39(11): 11-17. (号内のページ)
伊藤 武・浅間和夫	1971	ばれいしょ品種比較試験における地帯区分について.	育種・作物学会北海道談話会報 11: 33 (講要)
伊藤 武・伊藤平一・浅間和夫・村上紀夫	1975	ばれいしょの育種における系統評価のための前年成績利用について.	育種・作物学会北海道談話会報 15: 48. (講要)
伊藤 武・浅間和夫	1977	ばれいしょ品種の黒あざ病抵抗性について.	育種・作物学会北海道談話会報 17: 30. (講要)
伊藤 武	1978	ばれいしょの品種比較試験による地域の評価.	北海道立農試集報 40: 10-18.
伊藤 武	1998	ばれいしょ新品種の紹介 減農薬, 食用ばれいしょ品種「花標津」.	いも類振興情報 56: 6-8.
伊槻康成・在原章公・入倉幸雄	1993	<i>S. tuberosum</i> と <i>S. brevidens</i> の体細胞雑種のもつウイルス病抵抗性について.	育種 43 (別2) 8. (講要)
井内美砂・小川純一	2000	徳島県在来バレイシヨの系統分類と種苗生産.	徳島農試研報 36: 7-17.
祝井亨子・河村昌太・松本悦夫・芹沢啓明・大井美知男	2007	AFLPと生態特性から推察した在来バレイシヨの類縁関係.	園学研 6(別1): 106. (講要)
Iwama, K. and Nishibe, S.	1989	Comparison of root characters among cultivated potatoes (<i>Solanum tuberosum</i>) and their wild relatives.	Jpn. J. Crop Sci. 58(1): 126-132.
Iwama, K., and Nishibe, S.	1989	Comparison of yield characters among the hybrid populations of potato having defferent wild relatives.	Jpn. J. Crop Sci. 58(3): 404-408.
岩間和人・上村豊和・林拓・柏木純一・梅村芳樹	1996	バレイシヨにおける根量改良系統の育成—塊茎世代4年目での選抜系統—.	育種・作物学会北海道談話会報 37: 112-113. (講要)
岩間和人	2008	バレイシヨの乾燥抵抗性品種「根優」誕生秘話.	農及園 83(7): 743-753.
岩間和人	2011	バレイシヨ根系における品種間差異の究明と乾燥抵抗性品種の育成. [学会賞受賞講演]	作物学会講要集 231: 530-535. (講要)
岩手農試	1933	馬鈴薯「岩手四號」の特性.	農及園 8(5): 1317.
岩佐倫希・Anithakumari A. M.・三浦紗土・桑原亘平・吉川亜紗子・Linden C.G.・Visser R.G.F.・岩間和人	2011	2倍体バレイシヨ集団における根長と根乾物重のQTL解析.	育種・作物学会北海道談話会報 52: 79-80. (講要)
角谷直人・笠岡啓介・松島秀子	1992	細胞融合によるバレイシヨ2倍体育種法.	育種 42 (別1): 100-101. (講要)
Kadotani N. and Kasaoka, K.	2005	Interspecific somatic hybrid of potato dihaploid (<i>Solanum tuberosum</i> L.) and diploid wild species <i>S. etuberosum</i> by symmetrical cell fusion.	Bull. Fac. Agric., Tamagawa Univ. (45): 1-8.
鏡 勇吉・岡村正愛	1995	プロトプラスト培養により育成された馬鈴薯新品種「ジャガキッズ」.	いも類振興情報 42: 10-13.
金子一郎・浅間和夫・上野賢司・村上紀夫	1967	馬鈴しょ新品種「シレットコ」について.	北農 34(7): 1-24.
金子一郎	1967	線量の異なるγ線およびX線による馬鈴薯の突然変異誘発.	育種 17 (別冊1): 44-45. (講要)
金子一郎	1975	放射線によるバレイシヨの突然変異 I γ線による突然変異.	北海道立農試集報 31: 28-33.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
菅野元一	2014	「イータテワールド」と「イータテベーク」.	いも類振興情報 119: 47-50.
柏木純一・岩間和人・林拓・梅村芳樹	1995	バレイショ実生世代の定植期における根形形質の分離様式.	育種・作物学会北海道談話会報 36: 142-143.(講要)
柏木純一・岩間和人・林拓・梅村芳樹	1996	バレイショ実生世代の定植期における根系形質の分離様式 2. 土壤水分条件の影響.	育種・作物学会北海道談話会報 37: 116-117.(講要)
柏木純一・永田貴之・黒河潤・岩間和人	1997	バレイショ実生世代の根系形質の分離様式 3. 培養条件下での反応.	育種・作物学会北海道談話会報 38: 28-29.(講要)
柏木純一・岩間和人・長谷川利拵・中世古公男・茂木紀昭・市川伸次	1999	バレイショ交配分離集団の塊茎世代の根量に及ぼす実生世代の根量選抜の効果.	北大農場研報 31: 1-12.
柏木純一・岩間和人・長谷川利拵	2000	バレイショの実生世代における根長の表現型変異の環境条件に対する安定性.	日作紀 69(3): 332-336.
加藤仁平・中島東吾・日野原喜六	1968	馬鈴薯有望品種系統の地帯別適応性について.	群馬農試報告 7: 32-38.
Katoh, A., Ashida, H., Kasajima, I., Shigeoka, S. and Yokota, A.	2015	Potato yield enhancement through intensification of sink and source performances.	Breed. Sci. 65(1): 77-84.
川合貴雄	1979	バレイショ新品種「セトユタカ」について.	園学中四国支部要旨. 18: 45.(講要)
川合貴雄・市川裕雄・秋山昌弘・出射立	1981	岡山県でのジャガイモ新品種「セトユタカ」の特性について.	岡山農試研報 4: 6-14.
川上幸治郎	1937	エチレンクロールハイドリンに対する感応度高き馬鈴薯の新系統.	農及園 12(2): 713.
川上幸治郎	1952	“第5章 馬鈴薯の品種改良”, [第1篇の3] (食用作物篇 いもの部, 菽穀の部), 「綜合作物学」.	地球出版社, 東京, pp.119-137.
Kawakami, K., Matsubayashi, M., Hiura, I. and Takayama, A.	1954	Studies on potato breeding by polyploid hybrids between related species. (1) The leaf smear method in identifying polyploid plants.	Sci. Rep. Hyogo Univ. Agric. 1(2): 129-130.
Kawakami, K. and Matsubayashi, M.	1954	Studies on potato breeding by polyploid hybrids between related species. (2) On the morphological characteristics of induced tetraploid plants in some species belonging to the series commersoniana.	Sci. Rep. Hyogo Univ. Agric. 1(2): 131-136.
川上幸治郎・高山昭康	1955	Tuberariumにおける種の分化に関する研究 第1報 <i>S. longipedicellatum</i> と <i>S. chacoense</i> との三倍性雑種の形態分析.	育雑 5(2), 69-74.
Kawakami, K. and Takayama, A.	1955	Studies on the species differentiation in Tuberarium. (I) Morphological analysis of <i>S. longipedicellatum</i> and <i>S. chacoense</i> and triploid hybrid between them.	Japan J. Breeding 5(2): 69-74.
Kawakami, K. and Matsubayashi, M.	1956	Studies on the species differentiation in the Section Tuberarium of <i>Solanum</i> . II. Meiotic behaviour in the triploid F ₁ hybrid from <i>S. longipedicellatum</i> x <i>S. chacoense</i> , with some regards to chromosome affinity between the parent species.	Sci. Rep. Hyogo Univ. Agric. 2(2): 143-148.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
川上幸治郎・松林元一	1956	バレイシヨ近縁種に於ける種の分化に関する研究 2 <i>S. longipedicellatum</i> × <i>S. chacoense</i> の3倍性雑種に於ける染色体行動からみられた両親間の親和性.	兵庫農大研報 (農学) 2(2): 143-148.
Kawakami, K. and Matsubayashi, M.	1957	Studies on the species differentiation in the section tuberarium of <i>Solanum</i> . 5 Genomic affinity between <i>Solanum verrucosum</i> and <i>S. demissum</i> .	Sci. Rep. Hyogo Univ. Agric. 3(1): 17-21.
川上幸治郎・松林元一	1957	馬鈴薯近縁種における種の分化に関する研究 (第5報) <i>Solanum verrucosum</i> と <i>S. demissum</i> 間におけるゲノムの親和性.	兵庫農大研報 (農学) 3(1): 17-21.
Kawakami, K. and Matsubayashi, M.	1958	Studies on the species differentiation in the section Tuberarium of <i>Solanum</i> . 6 Meiotic behavior of amphiploids from <i>Solanum longipedi-cellatum</i> × <i>S. chacoense</i> and its bearing on genomic affinity between the parent species.	Sci. Rep. Hyogo Univ. Agric. 3(2): 124-130.
川上幸治郎・松林元一	1958	馬鈴薯近縁種における種の分化に関する研究 (第6報) <i>Solanum longipedicellatum</i> × <i>S. chacoense</i> の染色体行動と両親ゲノムの親和性に対するその意義.	兵庫農大研報 (農学) 3(2): 124-130.
Kawakami, K. and Matsubayashi, M.	1960	Studies on the haploid plants of <i>Solanum tuberosum</i> . I. Morphological characteristics of the polyploid plants.	Japan J. Breeding 10(1): 10-18.
川上幸治郎・高山昭康	1961	バレイシヨにおける種場成立の要因.	育種学最近の進歩 第2集(養賢堂, 東京), pp.92-98.
川上幸治郎・松本元一・森田正勝	1964	バレイシヨの半数体に関する研究 第6報 アーリーローズの二倍体半数体.	育種 14(3): 195.(講要)
川上幸治郎	1965	晩植によるバレイシヨ品種の熟性検定.	育種 15(1): 58.(講要)
川上幸治郎・高山昭康・石井宗博	1966	バレイシヨの半数体に関する研究 (9) 半数性雑種の生産力.	育種 16(1): 56.(講要)
川上幸治郎・松林元一・柳田育宣・清田直樹	1967	バレイシヨ半数体に関する研究 (第3報) 雄性不稔品種 Early Rose の自殖系育生.	兵庫農大・神戸大農研報 8(1): 1-4.
川上幸治郎	1982	バレイシヨ品種特性の量的表現 [1].	農及園 57(5): 639-644.
川上幸治郎	1982	バレイシヨ品種特性の量的表現 [2].	農及園 57(6): 762-764.
川越 靖・喜久田嘉郎	1989	馬鈴薯葉緑体DNAの解析.	育種・作物学会北海道談話会報 29: 50.(講要)
木村鉄也・森 元幸・梅村芳樹	1992	ばれいしよ塊茎緑化の品種間差.	育種・作物学会北海道談話会報 33: 40-41.(講要)
木村鉄也・小原明子・森元幸・梅村芳樹	1994	バレイシヨ交雑集団のグリコアルカロイド含量の検定.	育種・作物学会北海道談話会報 35: 38-39.(講要)
北 智幸・西部幸男	1986	バレイシヨ塊茎における還元糖含量の株間・株内変異.	育種・作物学会北海道談話会報 26: 15.(講要)
北 智幸・西部幸男	1987	バレイシヨ塊茎における還元糖含量と澱粉価及び塊茎重の関係.	育種・作物学会北海道談話会報 27: 14.(講要)
北 智幸・西部幸男	1988	バレイシヨ栄養系初期世代における低糖性個体の簡易選抜法.	育種・作物学会北海道談話会報 28: 45.(講要)
北 智幸・森 元幸・西部幸男	1989	バレイシヨにおけるグルコース含量及びチップ色の塊茎内変異.	育種・作物学会北海道談話会報 29: 29.(講要)
北 智幸・森 元幸・西部幸男	1991	バレイシヨ塊茎内のグルコース分布とチップ色の品種間差異.	育種・作物学会北海道談話会報 30: 14.(講要)

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
北 智幸	1992	低温低糖性Andigenaの自然結果集団における熟性およびポテトチップ色の系統間変異.	育種・作物学会北海道談話会報 31: 13.(講要)
北 智孝・入倉幸雄	1991	<i>Solanum brevidens</i> × <i>S. tuberosum</i> 体細胞雑種と栽培種 <i>S. tuberosum</i> との交雑和合性.	育種・作物学会北海道談話会報 32: 36-37.(講要)
北 智幸・安田慎一・梅村芳樹	1996	ばれいしょ難糖化性母本系統の後代検定 (2) その他重要形質に関する母本能力の評価.	育種・作物学会北海道談話会報 37: 126-127.(講要)
北 智幸	2012	“1節-(5)-2 -ウ サラダ用品種”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.157-158.
北野保樹・室園正敏・佐田 満	1966	暖地馬鈴薯の育種に関する研究 第2報 品種の開花に関する調査.	九州農業研究 28: 65-67.
北野保樹・佐田 満・室園正敏	1966	暖地馬鈴薯の育種に関する研究 第3報 開花促進に及ぼす2, 3処理の効果について.	九州農業研究 28: 68-70.
北野保樹・室園正敏・佐田 満	1967	暖地馬鈴薯の育種に関する研究 (第4報) 植付時期と開花について.	九州農業研究 29: 81.
北野保樹・佐田 満・室園正敏	1967	暖地馬鈴薯の育種に関する研究 (第5報) 秋作産真性種子の発芽に及ぼす果実の温度処理効果について.	九州農業研究 29: 82.
北野保樹・室園正敏・佐田 満	1968	暖地馬鈴薯の育種に関する研究 第6報 秋作産真性種子の発芽促進について.	九州農業研究 30: 93-94.
Kobayashi, A., Mori, M., Takada, A., Tsuda, S., Takada, N., Umemura, Y., Nakao, T., Yoshida, T., Kimura, T. and Maida, T.	2002	Breeding of Yukirasha. Common scab-resistant potato variety for table stock.	Breed. Sci. 52(4): 327-332.
小林 晃・津田昌吾・森元幸	1999	フローサイトメーターによるバレイショの倍数性解析.	育種・作物学会北海道談話会報 40: 55-56.(講要)
小林 晃・森元幸	1999	“ジャガイモそうか病抵抗性・耐病性品種の選抜”, ジャガイモそうか病. ジャガイモそうか病の抵抗性検定法の開発と系統選抜. [畑作土壌病害対策への挑戦]	北農フロンティア研会報 II: 86-91.
小林 晃	2000	ばれいしょ新品種「北海83号」.	北農 67(2): 186.
小林 晃・保坂和良・高田明子・津田昌吾・森元幸	2001	真正種子播きバレイショ品種育成への試み.	育種・作物学会北海道談話会報 42: 95-96.(講要)
小林 晃・高田(小原) 明子・津田昌吾・森元幸	2003	バレイショ育種におけるゲノム合成分解育種法の適用.	育種・作物学会北海道談話会報 44: 47-48.(講要)
小林 晃	2005	日本におけるそうか病抵抗性品種の育成.	植防 59(5): 210-214.
小林 晃	2006	カラフルポテトの品種特性 -「インカのみざめ」「インカレッド」「インカパープル」.	農家の友 58(3): 60-62.
小林 晃	2007	ばれいしょ新品種「北海94号」.	北農 74(2): 165.
小林 晃・向島信洋	2007	ばれいしょ新品種の紹介.	いも類振興情報 91: 15-22.
Kobayashi, A., Ohara-Takada, A., Tsuda, S., Matsuura-Endo, C., Takada, N., Umemura, Y., Nakao, T., Yoshida, T., Hayashi, K. and Mori, M.	2008	Breeding of potato variety “Inca-no-hitomi” with a very high carotenoid content.	Breed. Sci. 58(1): 77-82.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
Kobayashi, A., Mukoujima, N., Tsuda, S., Mori, M., Ohara-Takada, A. and Takada, N.	2009	A new potato variety, "Haruka", improved for culinary quality and disease resistance.	Breed. Sci. 59(3): 309-313.
小林 晃	2010	はるか(生食・サラダ用、平成19年育成).	いも類振興情報 102: 7-10.
小林 晃	2012	"2節-(2)-2-ア 交雑育種法, イ 突然変異育種法, エ 種子播き品種", II章 ジャガイモの特性, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.95-97, 98.
河野照義	1946	暖地に於けるバレイショ品種と種薯の自給.	農及園 21(10): 531-534.
鴻江政雄・宮沢輝俊	1956	馬鈴薯「男爵」より新栄養系分離.	農及園 31(1): 91-92.
小村国則・宮崎貞巳・田代洋丞	1988	バレイショ花粉の長期貯蔵.	佐賀大農彙報 64: 85-95.
小村国則・田渕尚一・茶谷正孝	1992	バレイショ貯蔵花粉の利用による採種技術の改良.	九州農業研究 54: 23.
小村國則・大林憲吾	2002	三倍体バレイショ「アンデス赤」の倍加個体と普通品種との雑種後代系統の育成.	九州農業研究 64: 46.
小村国則・大林憲吾・盛山菜美	2003	ジャガイモシストセンチュウおよびYウイルス抵抗性二倍体間の細胞融合による四倍体の育成.	九州農業研究 65: 38.
小村国則・大林憲吾	2004	ジャガイモYウイルス抵抗性遺伝の品種間差異.	九州農業研究 66: 40.
小村国則・大林憲吾	2005	単為生殖によるバレイショ四倍体品種由来純系個体の育成.	九州農業研究 67: 22.
小村國則	2009	暖地バレイショ品種の育成および育種技術の開発. (第64回農業技術功労者表彰受賞記)	農業技術 64(2): 49-52.
鴻江政雄・宮沢輝俊	1956	馬鈴薯「男爵」より新栄養系分離.	農及園 31(1): 91-92.
熊谷利恵子・江口正二郎・伊槻康成・入倉幸雄	1992	バレイショ対称融合植物のPCR法による雑種性の同定について.	育種 42(別2): 82-83.(講要)
熊谷利恵子・中出貴子・在原章公・入倉幸雄	1994	バレイショ非対称融合植物のPCR法による雑種性の同定について.	育種・作物学会北海道談話会報 35: 72-73.(講要)
国塩忠美	1968	バレイショ新品種「シルテーマ」.	農及園 43(7): 1165.
国塩忠美・秋山昌弘	1968	外国産バレイショ(8品種)の特性について.	中国農業研究 39: 21-23.
栗原 浩・田畑建司・西川広栄	1960	馬鈴薯種間交雑育種に関する研究 一戻し交雑系統間交雑による子孫の表現性一.	東北農試研報 18: 26-36.
栗原 基	1942	"九 ポテトとトマト", バーバンクと植物品種の創造.	恒星社, 東京, pp.97-110.
串田篤彦	2010	ジャガイモシストセンチュウに対する抵抗性品種の特性および密度低減効果.	いも類振興情報 105: 19-22.
Machida-Hirano, R.	2015	Diversity of potato genetic resources.	Breed. Sci. 65(1): 26-40.
米田 勉・森 元幸・西部幸男	1991	2倍体バレイショ相反交雑実生における黄肉色の変異.	育種・作物学会北海道談話会報 30: 10.(講要)
米田 勉・森 元幸・梅村芳樹	1992	ジャガイモそうか病抵抗性品種の育成(第1報) ジャガイモそうか病抵抗性母本の選抜.	日植病報 58(1): 147.(講要)
増谷哲雄	1962	ジャガイモ近縁種の細胞遺伝学的研究 1. 二倍種の成熟分裂.	北大農邦文紀要 4(1): 75-78.
増谷哲雄	1962	ジャガイモ近縁種の細胞遺伝学的研究 2. Longipedicellata 群四倍種とその人為八倍体について.	北大農邦文紀要 4(1): 79-82.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
増谷哲雄	1962	ジャガイモ近縁種の細胞遺伝学的研究 3. Longipedicellata 群四倍種種間雑種.	北大農邦文紀要 4(1): 83.
増谷哲雄	1962	ジャガイモ近縁種の細胞遺伝学的研究 4. 複二倍体 (<i>S. laplaticum</i> Buk. × <i>S. stenotomum</i> Juz. et Buk.) の染色体行動.	北大農邦文紀要 4(1): 84-87.
増谷哲雄	1962	ジャガイモ近縁種の細胞遺伝学的研究 5. 四倍体栽培種 (<i>S. tuberosum</i> L.) と二倍種 <i>S. stenotomum</i> Juz. et Buk との系統発生関係.	北大農邦文紀要 4(1): 88-98.
松原茂樹	1951	馬鈴薯の新品種ホームガードに就て.	農業技術研究 5(8): 9-10.
Matsubayashi, M.	1955	Studies on the species differentiation in the section tuberarium of <i>Solanum</i> . III Behavior of meiotic chromosomes in F ₁ hybrid between <i>S. longipedicellatum</i> and <i>S. Schickii</i> , in relation to its parent species.	Sci. Rep. Hyogo Univ. Agric. 2(1): 25-31.
Matsubayashi, M. and Mori, T.	1959	Studies on the species differentiation in the Section Tuberarium of <i>Solanum</i> . VII Morphological analysis of the tetra- and the penta-ploid F ₁ hybrids from <i>S. demissum</i> × <i>S. chacoense</i> .	Sci. Rep. Hyogo Univ. Agric. 4(1): 65-69.
Matsubayashi, M.	1960	Studies on the haploid plants of <i>Solanum tuberosum</i> . II. Meiotic chromosome pairing in the polyhaploid plants.	Japan J. Breeding 10(3): 195-202.
Matsubayashi, M	1962	Studies on the species differentiation in <i>Solanum</i> , Sect. Tuberarium, 8.	生研時報 13: 57-68.
松林元一	1964	バレイショ近縁種における種の分化に関する研究 第17報 <i>Bulbocastana</i> , <i>Cardiophylla</i> 及び <i>Pinnatisecta</i> 3群間におけるゲノムの類縁関係.	育雑 14(1): 59.(講要)
松林元一	1964	バレイショ近縁種における種の分化に関する研究 第18報 五分類群における種の分化の一様式.	育雑 14(3): 196.(講要)
松林元一・川上幸治郎	1965	バレイショの半数体に関する研究 第7報 2倍性半数体の染色体行動における品種間差異.	育雑 15(1): 60.(講要)
松林元一・川上幸治郎	1965	バレイショの半数体に関する研究 (9) 2倍性半数体の染色体対合における系統間差異.	育雑 15(3): 208.(講要)
松林元一・川上幸治郎	1966	バレイショの半数体に関する研究 (10) 2倍性半数体における不対合現象.	育雑 16(1): 58.(講要)
Matsubayashi, M.	1973	Anther culture in tuberous <i>Solanums</i> . (I) Callus formation and root differentiation.	Sci. Rept, Fac. Agr, Kobe Univ. 11(1): 51-57.
Matsubayashi, M. and Misoo, S.	1977	Species differentiation in <i>Solanum</i> , Sect. Tuberarium. IX. Genomic relationships between three Mexican diploid species.	Japan J. Breeding 27(3): 241-250.
Matsubayashi, M. and Misoo, S.	1979	Species differentiation in <i>Solanum</i> , Sect. Tuberarium. X. Genomic relationships of several South American diploid species to <i>S. verrucosum</i> .	Japan J. Breeding 29(2): 121-132.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
Matsubayashi, M.	1979	Genetic variation in dihaploid potato clones, with special reference to phenotypic segregations in some characters. (Preliminary report).	Sci. Rept, Fac. Agr, Kobe Univ. 13(2): 185-192.
Matsubayashi, M.	1982	Species differentiation in <i>Solanum</i> , sect. Petota. XI Genomic relationships between <i>S. acaule</i> and certain diploid commersoniana species.	Sci. Rept, Fac. Agr, Kobe Univ. 15(1): 23-33.
Matsubayashi, M.	1983	Species differentiation in <i>Solanum</i> , Sect. Petota. XII. Intra -and inter-series genomic relationship in diploid Commersoniana and Tuberosa species.	Sci. Rept, Fac. Agr, Kobe Univ. 15(2): 203-216.
Matsubayashi, M.	1984	Species differentiation in <i>Solanam</i> Sect. Petota. XIII. Meiotic behavior of a heptaploid hybrid from <i>S. acaule</i> × <i>S. demissum</i> and its bearing on the genomic relationship between the parent species.	Sci. Rept, Fac. Agr, Kobe Univ. 75(6): 434-439.
松永 浩・村上紀夫・入谷正樹	1988	バレイショの生育に伴うでん粉粒径の推移.	育種・作物学会北海道談話会報 28: 47.(講要)
松永 浩・村上紀夫	1989	バレイショにおけるでん粉粒径の塊茎間変異.	育種・作物学会北海道談話会報 29: 32.(講要)
松永 浩	1995	バレイショ新品種の紹介 でん粉原料用「粉無双」.	いも類振興情報 43: 12-14.
松永 浩	1999	ばれいしょ新品種「P961」.	北農 66(2): 159.
松永 浩	2012	“1節-(5)-3)-ア 1985(昭和60)年以前に育成された品種”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会編).	いも類振興会, 東京, pp.159-161.
松尾和敏・泉 省吾・田淵尚一	1987	バレイショそうか病に対する抵抗性の品種間差異と春・秋作間の発生様相.	九州農業研究 49: 69.
見波定治	1911	馬鈴薯の形質の遺伝法に就て.	帝国農會報 1(11-12):
三十尾修司・千葉麻由美・上島脩志・澤野 稔	1992	<i>Solanum acaule</i> の蒴培養における花粉カルス形成に関わる要因.	神戸大農研報 20(1): 15-22.
三浦紗土・岩佐倫希・吉川亜紗子・市川伸次・Visser, R.・岩間和人	2009	バレイショC×Eマップ集団における根量の遺伝的変異.	育種・作物学会北海道談話会報 50: 81-82.(講要)
三浦紗土・岩佐倫希・吉川亜紗子・市川伸次・R. Visser・岩間和人	2010	バレイショマップ集団における根形質の表現型変異.	作物学会講要集 230: 190-191.(講要)
宮本健太郎・宮原万芳・松沢正知	1956	馬鈴薯新品種「ウンゼン」及び「タチバナ」について.	九州農業研究 17: 1-4.
宮本健太郎	1958	馬鈴薯新品種「ウンゼン」及び「タチバナ」について.	長崎農試研報集(創立60周年記念号), pp.7-28.
宮本健太郎	1959	暖地における馬鈴薯の交配手段開花促進法(予報).	農及園 34(12): 1877-1878.
宮本健太郎・中村盛三・高岸欽七	1960	暖地における馬鈴薯の交配手段としての開花促進法.	九州農業研究 22: 55-57.
宮本健太郎	1961	馬鈴薯新品種「シマバラ」について.	長崎農試彙報 10: 1-17.
宮本健太郎・中村盛三・池田定男	1961	馬鈴薯新品種「シマバラ」について.	九州農業研究 23: 138.
宮本健太郎・池田定男・中村盛三・北野保樹・室園正敏・佐田 満	1963	馬鈴薯新品種「チヂワ」について.	九州農業研究 25: 75-77.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
宮本健太郎	1964	暖地馬鈴薯の問題とその対策.	雲仙馬鈴薯原原種農場(開場記念), pp.1-36.
三善重信・大賀康之・森藤信治	1982	福岡県におけるバレイショの新奨励品種「ニシユタカ」.	福岡農総試研報 A(作物) 1: 31-34.
森 一幸・向島信洋・坂本 悠・中尾 敬・保坂和良	2009	バレイショ育種における5種類の病虫害抵抗性検定用DNAマーカーを同時検出できるマルチプレックスPCR法の開発.	育種学研究 11(別2): 124. (講要)
森 一幸・大林憲吾・田宮誠司・坂本 悠・向島信洋・中尾 敬・保坂和良	2010	マルチプレックスPCRを用いた4種のバレイショ病虫害抵抗性遺伝子マーカー検出法の開発.	育種学研究 12(1): 22-25.
森 一幸	2012	DNAマーカーを用いたバレイショの効率的な選抜と育種素材の作出.	いも類振興情報 112: 5-10.
森 一幸	2012	“2節-(2)-2)-エ 分子育種”, II章 ジャガイモの特性, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.97-98.
森 一幸	2013	バレイショ育種のための病虫害複合抵抗性系統の育成とマーカー選抜の効率化.	長崎農技セ特別研報 4: 1-40.
森 一幸・中尾 敬	2013	春作マルチ栽培におけるバレイショ品種「西海31号」の商品重量が高い栽培法.	長崎農技セ研報 4: 51-72.
Mori, K., Asano, K., Tamiya, S., Nakao, T. and Mori, M.	2015	Challenges of breeding potato cultivars to grow in various environments and to meet different demands.	Breed. Sci. 65(1): 3-16.
森 元幸・西部幸男・佐藤正人	1986	バレイショの褐色心腐病発生に対する母本の影響.	育種・作物学会北海道談話会報 26: 46. (講要)
森 元幸・西部幸男・佐藤正人	1987	バレイショの交配成功率に及ぼす気象条件の影響.	育種・作物学会北海道談話会報 27: 30. (講要)
森 元幸・西部幸男・北智幸	1988	バレイショにおける雑種集団 (<i>Andigena</i> × <i>Tuberosum</i>) の還元糖含量.	育種・作物学会北海道談話会報 28: 46. (講要)
森 元幸・西部幸男	1989	貯蔵温度によるポテトチップ色の品種・系統間差異.	育種・作物学会北海道談話会報 29: 30. (講要)
森 元幸	1989	消費からみたバレイショの用途別品種開発.	農業技術 44(7): 294-298.
森 元幸・西部幸男・梅村芳樹	1991	バレイショの褐色心腐病発生の品種間差異とその育種効果.	北農 58(2): 151-155.
森 元幸	1991	バレイショ主要育種素材の自然結果種子休眠期間の変異.	育種・作物学会北海道談話会報 30: 9. (講要)
森 元幸・米田 勉・梅村芳樹	1991	バレイショ塊茎における切断(剥皮)後黒変 (1) 変色程度と品種, 塊茎の大きさと比重.	育種・作物学会北海道談話会報 32: 30-31. (講要)
森 元幸・梅村芳樹	1992	ジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種の育成.	線虫研究の歩み(日本線虫研究会), pp.272-276.
森 元幸・米田 勉・梅村芳樹・草野 尚・隅田隆男	1992	バレイショのアントシアン高含有品種の育成 (1) 2倍体系統交雑後代における色素量の増加.	育種 42(別1): 354-355. (講要)
森 元幸・梅村芳樹・草野 尚・隅田隆男	1992	バレイショのアントシアニン高含有品種の育成 (2) 普通バレイショ交雑後代の色素量の増加.	育種 42(別2): 482-483. (講要)
森 元幸・保坂和良・梅村芳樹	1993	RAPD分析法による日本産バレイショ品種の系統関係.	育種 43(別2) 197. (講要)
Mori, M., Hosaka, K., Umemura, Y. and Kaneda, C.	1993	Rapid identification of Japanese potato cultivars by RAPDs.	Jpn. J. Genet. 68(3): 167-174.
森 元幸・山本和夫・木村鉄也・石井現相	1993	バレイショの成分育種 1. でん粉のリン酸含量, ビタミンC含量.	育種・作物学会北海道談話会報 34: 112-113. (講要)

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
森 元幸・石橋祐二・茶谷正孝・田淵尚一・小村国則・中尾 敬	1998	バレイシヨ新品種“普賢丸”.	長崎総農試研報(農業) 24: 19-38.
森 元幸・小林 晃・小原明子	1998	ジャガイモそうか病抵抗性・耐病性品種の選抜.	北農フロンティア研年報 9: 38-43.
森 元幸・小林 晃・高田明子	1999	“ジャガイモそうか病抵抗性・耐病性品種の選抜”, ジャガイモそうか病抵抗性・耐病性品種の選抜.	北農フロンティア研年報 10: 34-38.
森 元幸	2003	カラフルポテトの特性 —地域在来品種として種いも生産を開始—.	北農 70(2): 158.
森 元幸	2003	技術事業化総説 カラフルポテトの品種育成による消費活性化を目指して.	Techno innovation 13(3): 27-30.
森 元幸	2004	赤・紫・黄のカラフルポテトを育成 —「インカレッド」「インカパープル」「インカのめざめ」.	農家の友 56(2): 70-72.
森 元幸	2004	需要変化と多様な用途に応じたバレイシヨ新品種.	日本食生活学会誌 15(3): 150-154.
森 元幸・高田明子・高田憲和・小林 晃・津田昌吾・中尾 敬・梅村芳樹・林 一也	2009	肉質部にアントシアニン色素を含有する有色バレイシヨ新品種「インカパープル」, および「インカレッド」の育成.	育種学研究 11(2): 45-51.
森 元幸・高田明子・梅村芳樹・米田 勉・木村鉄也・高田憲和・小林 晃・津田昌吾・中尾 敬・吉田 勉・遠藤千絵	2009	橙黄肉色を有する二倍体のバレイシヨ品種「インカのめざめ」の育成.	育種学研究 11(2): 53-58.
森 元幸・高田明子・小林 晃・津田昌吾・遠藤千絵・梅村芳樹・高田憲和・米田 勉・木村鉄也・中尾 敬・吉田 勉・百田洋二・串田篤彦・植原健人・椎名隆次郎・林 一也	2009	有色バレイシヨ品種「キタムラサキ」, 「ノーザンルビー」および「シャドークイーン」の育成.	育種学研究 11(4): 145-153.
森 元幸	2009	日本におけるジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種の育成.	北農 76(1): 7-13.
森 元幸	2009	需要のトレンドと新品種.	いも類振興情報 100: 29.
森 元幸	2010	ジャガイモ新品種の育成経過と課題.	いも類振興情報 102: 4-6.
森 元幸	2010	ばれいしょ品種に対する需要変化と課題 新品種の特長について. (特集 ばれいしょ)	特産種苗 7: 9-14.
森 元幸	2012	“2節 遺伝・育種 [節の概説]”, II章 ジャガイモの特性, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.80.
森 元幸	2012	“III章 ジャガイモの生産と普及 [章の概説], 1節 品種 [節の概説], 1節-(1) -1) 育種組織の変遷と現状, 1節-(5)-1)-オアントシアニン含有品種, 1節-(6)-2) 観賞用ジャガイモ品種, 付表”. 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, p.123, 124, 124-126, 152-154, 165-166, 167-173.
森 元幸	2014	北海道におけるでん粉原料用ばれいしょ品種育成の課題と取り組み.	砂糖類・でん粉情報 18: 4-10.
森 元幸	2015	研究の最前線 需要と環境の変化に対応したバレイシヨ品種育成の動向.	農業 1594: 45-55.
毛利善治・長田敏行	1985	トマトと <i>Solanum acaule</i> との体細胞雑種育成の試み.	植物組織培養 2(別): 19. (講要)

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
森川陽子・笠井和江・京谷淳子・白仁田,明生・Sorri, V.A.・Valkonen, J.P.T.・渡邊純子・渡邊和男	2000	Cleaved Amplified Polymorphic Sequences (CAPS)マーカーによるバレイショ品種群でのRyadg由来PVY抵抗性の選抜.	近畿大学生物理工学研究所紀要 3: 27-38.
向原元美・竹内 徹	2000	ジャガイモYウイルスに対する抵抗性検定.	育種・作物学会北海道談話会報 41: 79-80.(講要)
向島信洋・中尾 敬・森一幸・小村国則	2003	二倍体バレイショの倍加処理による特性の変化	九州農業研究 65: 37.
向島信洋・小林 晃・津田昌吾・森 元幸・林 一也	2007	放射線照射による有色バレイショの変異.	育種・作物学会北海道談話会報 48: 89-90.(講要)
向島信洋	2010	アイユタカ(生食用, 平成15年育成).	いも類振興情報 102: 35-38.
向島信洋・森 一幸・坂本 悠・田宮誠司・草原典夫・石橋祐二・中尾敬	2012	バレイショ新品種「さんじゅう丸」.	長崎農技セ研報 3: 27-51.
向島信洋	2012	「さんじゅうまる」(青果用じゃがいも) — 暖地二期作栽培向けの青果用ジャガイモ病害虫複合抵抗性品種—.	いも類振興情報 110: 25-27.
向島信洋	2012	“2節-(2)-1)-イ 生態的形質”, II章 ジャガイモの特性, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.89-91.
向島信洋	2012	“1節-(5)-1)-ウ 二期作用品種, エ 高カロテン含有品種”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.146-151, 151-152.
村上紀夫・浅間和夫	1971	ばれいしょ品種の年次安定性に関する研究.	育種・作物学会北海道談話会報 11: 34.(講要)
村上紀夫	1972	ばれいしょ育種における個体選抜に関する一考察.	育種・作物学会北海道談話会報 12: 40.(講要)
村上紀夫	1974	ばれいしょの主要形質の年次安定性に関する品種間差異.	北海道立農試集報 29: 7-16.
村上紀夫・伊藤 武・浅間和夫・伊藤平一	1975	主成分分析法によるばれいしょ品種の実用的形質に関する分類.	育種・作物学会北海道談話会報 15: 47.(講要)
村上紀夫・浅間和夫・伊藤平一・伊藤 武	1977	バレイショにおける変異と選抜に関する研究 I. 葉部, 花器およびでんぷんに関する遺伝母数について.	育種 27(1): 1-12.
村上紀夫・浅間和夫・伊藤平一・伊藤 武	1978	馬鈴薯澱粉に関する育種学的研究(第1報) 澱粉粒径および無機成分含量の品種間差異ならびにそれらの形質に及ぼす施肥量の影響.	澱粉科学 25(3): 177-185.
村上紀夫	1979	ばれいしょ試験精度に及ぼす試験区の形, 大きさの影響.	育種・作物学会北海道談話会報 19: 35.(講要)
村上紀夫・浅間和夫・伊藤平一・伊藤 武	1980	ばれいしょの育種における交配母本の実用形質が後代の選抜に及ぼす影響.	北海道立農試集報 44: 37-46.
村上紀夫・浅間和夫・伊藤平一・伊藤 武	1981	馬鈴薯澱粉に関する育種学的研究(第2報) 澱粉粒径および無機成分含量の品種間および種間差異.	澱粉科学 28(3): 160-165.
村上紀夫	1982	ばれいしょ育種におけるデータベースの開発と利用 I 交配組合せに関する試験成績.	北海道立農試集報 48: 20-31.
村上紀夫	1982	ばれいしょ育種試験成績のデータベース化とその利用.	育種・作物学会北海道談話会報 22: 30.(講要)
村上紀夫	1982	ばれいし 育種試験成績のデータベース.	農業技術 37(10): 438-443.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
村上紀夫	1983	ばれいしょ品種の混植が諸形質に及ぼす影響.	育種・作物学会北海道談話会報 23: 35.(講要)
村上紀夫	1983	バレイショにおける変異と選抜に関する研究 II. 施肥量の差異が実用形質の遺伝母数に及ぼす影響.	育種 33(2): 160-170.
村上紀夫	1984	ばれいしょの実用形質の遺伝母数に及ぼす反復数および供試数の影響.	育種・作物学会北海道談話会報 24: 49.(講要)
村上紀夫	1985	ばれいしょの個体ごとの主要形質の年次間変異と選抜の信頼性.	育種・作物学会北海道談話会報 25: 37.(講要)
村上紀夫	1986	バレイショにおけるでんぷん原料用品種の育種法に関する研究.	北海道立農試報告 59: 1-118.
村上紀夫・入谷正樹	1988	バレイショの育種法に関する研究 第1報 茎数の制御による実用形質の選抜効率.	育種・作物学会北海道談話会報 28: 44.(講要)
村上紀夫	1989	バレイショの株当りに関する収量形質の変異と形質間との関係.	育種・作物学会北海道談話会報 29: 33.(講要)
村上紀夫	1991	バレイショ品種の混植が諸形質に及ぼす影響 第II報 熟期が異なる品種の混植.	育種・作物学会北海道談話会報 30: 12.(講要)
村上紀夫・奥山善直・浅間和夫・伊藤平一・入谷正樹・松永 浩・千田圭一	1994	ばれいしょ新品種「ムサマル」の育成について.	北海道立農試集報 66: 35-48.
村上紀夫・松永 浩・千田圭一・奥山善直・入谷正樹・浅間和夫・三井康・清水 啓	1995	ばれいしょ新品種「粉無双」の育成について.	北海道立農試集報 68: 1-16.
長沢秀起・松林元一	1984	ジャガイモ近縁種の細胞遺伝学的研究 I Commersoniana, MegistacrolobaおよびTuberosa群2倍種に対するCuneolata群2倍種のゲノム類縁関係.	近畿作物・育種談話会報 29: 83-88.
永田利男	1954	馬鈴薯チトセの特性と栽培上の注意.	農業技術研究 8(7): 37-38.
永田利男	1954	馬鈴薯新優良品種「チトセ」及び「オオジロ」.	北農 21(12): 367-374.
永田利男	1956	馬鈴薯の澱粉原料用として有望なる一系統について.	北農研究抄報 3: 20.
永田利男	1956	馬鈴薯の澱粉価向上に対する育種の見透について.	北農研究抄報 3: 21.
永田利男・岡 啓	1956	馬鈴薯の比重と澱粉歩留りに関する研究 一特に高澱粉育種を対照として.	北農研究抄報 3: 22.
永田利男	1957	馬鈴薯の高澱粉育種に関する研究 1. 塩水比重による実生塊茎の集団選別について.	北海道農試彙報 72: 36-40.
永田利男・山下 尚	1958	因子導入を目的とせる馬鈴薯野生種間交雑について.	北農研究抄報 4: 14.
永田利男・那須千一郎	1958	島松と根室の馬鈴薯主要形質の表現関係について.	北農研究抄報 4: 14-15.
永田利男・那須千一郎	1958	暖地(長崎県)における春作馬鈴薯の特異性について.	北農研究抄報 4: 15.
永田利男	1958	馬鈴薯新優良品種「ヨウラク」栽培の問題点.	北農 25(12): 390-392.
永田利男	1959	馬鈴薯品種とその特性概要について 北海道農業試験場作物部作物第4研究室(恵庭町松島)で保有する品種.	北農 26(7): 1-32.
永田利男	1959	馬鈴薯品種と野生種.	北農 26(7).
永田利男	1962	馬鈴薯の品種とその選びかた.	農業北海道 14(2): 62-67.
永田利男・高瀬 昇	1969	“第3節 ばれいしょ”, 北海道農業研究史 第1編 第2章.	北海道農試, pp.223-243.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
内藤繁男	1999	“ジャガイモそうか病抵抗性の早期世代検定・選抜法の開発”, ジャガイモそうか病抵抗性・耐病性品種の選抜.	北農フロンティア研年報 10: 29-33.
中川久美・上原秀之・保坂和良	1998	バレイショ野生4倍種 <i>Solanum acaule</i> とその近縁種における葉緑体DNA型.	育雑 48(別1): 258.(講要)
中川久美・保坂和良	1999	バレイショ野生4倍種 <i>Solanum acaule</i> とその近縁野生種の類縁関係.	育種学研究 1(別2): 299.(講要)
中原隆夫・入倉幸雄・小曾納雅則	1990	バレイショ疫病抵抗性カルスの選抜.	福岡農総試研報 B (園芸) 10: 43-46.
中村 直・保坂和良	2007	2倍性バレイショの自殖および雑種化におけるDNAメチル化の動態.	育種学研究 9(別2): 183.(講要)
西中未央	2012	“1節-(5)-1)-ア 1985(昭和60)年以前に育成された春作用品種”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.141-143.
中尾 敬・高橋賢司・佐藤章夫・梅村芳樹	1995	ばれいしょそうか病小病斑系統の選抜.	育種・作物学会北海道談話会報 36: 124-125.(講要)
中尾 敬	1996	ばれいしょ新品種「北海72号」.	北農 63(2): 179.
中尾 敬	1998	ばれいしょ新品種の紹介 ジャガイモシストセンチュウ抵抗性を持つ暖地二期作向けばれいしょ品種「普賢丸」.	いも類振興情報 55: 8-11.
中尾 敬・向島信洋・石橋祐二・森 一幸	2002	ジャガイモシストセンチュウ抵抗性の早期世代検定による育種の効率化.	九州農業研究 64: 45.
中尾 敬・向島信洋・森一幸・石橋祐二・茶谷正孝・森 元幸	2003	暖地二期作向けバレイショ新品種「春あかり」の育成.	九州農業研究 65: 39.
中尾 敬・向島信洋・森一幸・石橋祐二・茶谷正孝・森 元幸	2003	バレイショ新品種「春あかり」.	長崎総農試研報(農業) 29: 1-32.
中尾 敬・向島信洋・森一幸・石橋祐二・茶谷正孝・森 元幸	2004	バレイショ新品種「アイユタカ」.	長崎総農試研報(農業) 30: 1-28.
中尾 敬・向島信洋・森一幸・石橋祐二・茶谷正孝・森 元幸	2004	暖地二期作向けバレイショ新品種「アイユタカ」の育成.	九州農業研究 66: 41.
中尾 敬	2004	ばれいしょ「アイユタカ」の育成とその特性.	いも類振興情報 78: 11-15.
中沢文男	1992	馬鈴薯の育成に及ぼす酵素の影響.	明治大農研報 94: 25-27.
中澤 巴	2001	品種不明の馬鈴しょ在来種『赤いも』について.	いも類振興情報 69: 15-18.
Nayar, N.M. and Chauhan, H.S.	1968	A chemically induced systematic mutation in the potato (<i>Solanum tuberosum</i> L.) produced as a sectorial chimera.	Jpn. J. Genet. 43(5): 389-392.
日本種馬鈴薯協会	1959	日本の男爵薯.	日本種馬鈴薯協会, 東京, pp.1-29.(タイプ印刷)
Niino, T. and Arizaga, M.V.	2015	Cryopreservation for preservation of potato genetic resources.	Breed. Sci. 65(1): 41-52.
西部幸男・奥山善直	1980	ジャガイモシスト線虫抵抗性品種「プロミネント」と一般品種との交雑後代の塊茎の表皮異常.	育種・作物学会北海道談話会報 20: 12.(講要)
西部幸男	1981	バレイショの新品種「ホッカイコガネ」.	農業技術 36(12): 557-559.
西部幸男	1986	バレイショにおける加工向品種とその栽培法.(北海道の畑作物 - その品質と生産力. <日本作物学会シンポジウム>)	日作紀 55(1): 120-125.
西部幸男	1987	食用ばれいしょ新品種「キタアカリ」「エゾアカリ」.	農業技術 42(10): 460-461.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
西浦珠央・梅田周・市川伸次・岩間和人	2014	2倍体バレイショC × Eマップ集団における開花期での地上部形質と早期肥大性との関係.	育種・作物学会北海道談話会報 54: 75-76.(講要)
西山長四郎	1892	馬鈴薯「アーレーローズ」に就て.	農業雑誌 17(36)(467): 574.
Noda, T., Tsuda, S., Mori, M., Takigawa, S., Matsuura-Endo, C., Hashimoto, N. and Yamauchi, H.	2004	Properties of starches from potato varieties grown in Hokkaido.	J. Appl. Glycosci. 51(3): 241-246.
野田高弘	2009	馬鈴薯の成分特性からみた品種改良.	化学と生物 47(7): 454-456.
野口健・木村鉄也・山本俊哉・杉澤武・天野克弘・朝野尚樹	2009	SSRマーカーを用いた在来バレイショ品種・系統の識別.	園学研 8 (別2) : 453.(講要)
野口健	2008	甲信・東海地方の在来バレイショ品種 (その1: 品種特性と由来).	いも類振興情報 96: 24-27.
野口健	2008	甲信・東海地方の在来バレイショ品種 ~ その2: 存続のなぞを探る~.	いも類振興情報 97: 42-45.
農林水産技術情報協会	1981	ばれいしょ種苗特性分類調査報告書.	農林水産技術情報協会, 76p.
越智弘明・佐藤導謙	2000	ばれいしょ新品種「P971」.	北農 67(2): 187.
尾形昭逸	1965	異種間交雑馬鈴薯の栄養生理的特性.	育種・作物学会北海道談話会報 5: 28.(講要)
大林憲吾・小村國則	2001	病虫害複合抵抗性を有するバレイショ中間母本の育成.	九州農業研究 63: 27.
大林憲吾・小村國則・盛山菜美・中尾貴文	2003	ジャガイモシストセンチュウ, ジャガイモXウイルスおよびYウイルス抵抗性系統の育成.	九州農業研究 65: 40.
大林憲吾・小村國則	2003	ジャガイモXウイルス抵抗性品種「アトランチック」のRx1遺伝子領域のクローニング.	九州農業研究 65: 41.
大林憲吾・小村國則・保坂和良	2004	ISSRマーカーを利用したバレイショの品種識別.	育種学研究 6(別2): 349.(講要)
大林憲吾・中田奈津子・茶谷正孝	2008	バレイショ品種「さやあかね」の持つ疫病抵抗性遺伝子 (R2adg) に連鎖するSCARマーカー.	園学研 7(別2) : 201.(講要)
大林憲吾・中田(田島)奈津子・茶谷正孝・小村國則	2010	DNAマーカーを利用したバレイショ病虫害抵抗性検定法の開発 第1報 ジャガイモXウイルス, ジャガイモシストセンチュウ, ジャガイモ疫病抵抗性検定法.	長崎農技セ研報 1:1-26.
大林憲吾	2011	病虫害抵抗性ばれいしょ品種育成のためのDNAマーカーの開発と利用.	でん粉情報 50: 23-26.
越智弘明・佐藤導謙	2000	ばれいしょ新品種「P971」.	北農 67(2): 187.
織田武市	1930	本邦に於ける甘藷馬鈴薯及雑穀の品種改良.	大日本農會報 601: 28-40.
小川省吾	2012	“1節-(5)-2) -ア ポテトチップス用品種”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.154-156.
荻原佐太郎	1955	秋ジャガイモの有望品種と新しい栽培法.	園芸日本 2(8).
小原明子・森元幸・石毛光雄・梅村芳樹	1994	ばれいしょの培養細胞変異の圃場検定 第1報 変異クローンの出現と安定性.	育種 44(別1) 122.(講要)
小原明子・梅村芳樹	1994	ばれいしょ塊茎の剥皮歩留りおよびトリミング数の品種間差.	育種・作物学会北海道談話会報 35: 40-41.(講要)
小原明子・梅村芳樹	1995	ばれいしょ選抜ソマクローンの主要特性.	育種・作物学会北海道談話会報 36: 130-131.(講要)
小原明子・中尾敬・梅村芳樹	1996	島松ばれいしょ試験圃場における主要農業形質の推移.	育種・作物学会北海道談話会報 37: 118-119.(講要)

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
小原明子・小林 晃・遠藤千絵・山内宏昭・森元幸	1997	バレイショの澱粉価と煮崩れの関係.	育種・作物学会北海道談話会報 38: 34-35.(講要)
岡村正愛	1987	細胞融合によるバレイショ栽培種 (<i>S. tuberosum</i>) とトマト野生種 (<i>L. pimpinellifolium</i>) との属間体細胞雑種植物体の育成.	育種学会講要(第71回): 120-121(講要)
岡村正愛	1987	バレイショ栽培種 (<i>S. tuberosum</i>) とトマト野生種 (<i>L. pimpinellifolium</i>) との体細胞雑種植物の特性	植物組織培養 4(別): 170.(講要)
岡村正愛・百瀬眞幸	1989	細胞工学的手法による体細胞雑種の改変 (トマト野生種遺伝子群の一部を持つバレイショ体細胞雑種の作出).	植物組織培養 6(別): 234.(講要)
岡村正愛	1989	バレイショの細胞育種.	組織培養 15(11): 344-348.
岡村正愛・百瀬眞幸・加藤 忠	1991	プロトプラスト育種によるバレイショ新品種「ジャガキッズ・パープル'90」「ジャガキッズレッド'90」の育成.	育種 41(別1) 104-105.(講要)
大熊 靖	1954	馬鈴薯の新品種「白雪」及び「ちとち」(衣川)の性状.	岡山農試臨時報告 50: 153-.
奥野 俊	1949	馬鈴薯の不稔と温度の問題.	低温科学 2: 219-225.
奥野 俊	1951	ジャガイモの遺伝.	遺伝 5(5): 161-166.
Okuno, S.	1951	Cytological studies on potatoes, with some remarks on genetical experiments. Part I.	Jpn. J. Genet. 26(3-4): 79-103.
奥野 俊	1951	馬鈴薯の耐霜性及び熟性の遺伝.	遺伝学雑誌 26(3・4): 137-140.
奥野 俊	1951	ジャガイモの遺伝.	遺伝 5(5): 161-166.
奥野 俊	1952	低温処理による馬鈴薯の染色体非対合.	宇都宮大学芸学部研究論集(第1部) 2: 141-144.
奥野 俊	1952	馬鈴薯に見られた遺伝性の雄性不稔について.	遺伝学雑誌 27(3・4): 107-110.
奥山善直・梅村芳樹	1972	ばれいしょのフライ適性品種の育成について 第1報 ポテト・チップ用品種選抜における検糖試験紙の利用.	育種・作物学会北海道談話会報 12: 38.(講要)
奥山善直・坂口 進	1974	ばれいしょのフライ適性品種の育成について 第2報 ポテト・チップにおけるフライ褐変の塊茎内分布.	育種・作物学会北海道談話会報 14: 30.(講要)
奥山善直・坂口 進	1976	ばれいしょの粒大分布について.	育種・作物学会北海道談話会報 16: 33.(講要)
奥山善直・西部幸男	1979	ばれいしょのフライ適正品種の育成について 第3報 早掘りいものポテトチップ色.	育種・作物学会北海道談話会報 19: 30.(講要)
奥山善直	1980	ばれいしょ長期保存塊茎の種子いも価値について.	育種・作物学会北海道談話会報 20: 13.(講要)
奥山善直・西部幸男	1981	ジャガイモシスト線虫抵抗性品種「プロミネント」と一般品種との交雑後代の塊茎の表皮異常.	育種・作物学会北海道談話会報 21: 10.(講要)
奥山善直	1983	交配に関する研究 1. ばれいしょの開花時期と調節の可能性.	育種・作物学会北海道談話会報 23: 33.(講要)
奥山善直	1984	交配に関する研究 2. 根室地方におけるばれいしょ交配時期と気象条件.	育種・作物学会北海道談話会報 24: 50.(講要)
奥山善直	1985	交配に関する研究 3. 窒素, 燐酸, 加里がばれいしょの開花数に及ぼす影響.	育種・作物学会北海道談話会報 25: 36.(講要)
大波正寿・千田圭一・池谷 聡・伊藤 武	2000	加工食品用ばれいしょの選抜における全自動グルコース測定装置の利用.	育種・作物学会北海道談話会報 41: 83-84.(講要)
大波正寿	2003	バレイショ新品種「F001」の特性.	北海道立農試集報 85: 25-28.
大波正寿・入谷正樹	2003	ばれいしょ新品種「F001」.	北農 70(2): 148.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
大波正寿	2013	でん粉原料用ばれいしょ「コナユキ」の特性について.	砂糖類・でん粉情報 12: 36-39.
大波正寿	2014	ばれいしょ新品種「北育20号」.	北農 81(2): 154.
大波正寿	2016	でん粉原料用ばれいしょ新品種「コナユタカ」の特性.	砂糖類・でん粉情報 46: 56-58.
大西 昇	2012	“1節-(6)-1) 民間で開発した品種”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.144-165.
小野聖二郎・保坂和良	2009	バレイショ野生6倍種 <i>Solanum demissum</i> の普通バレイショへの連続戻し交雑における染色体の伝達.	育種学研究 11(別2): 102. (講要)
小曾納雅則・矢野 博・伴 義之・菊池泰弘・原田久也	1993	RAPDマーカーを利用したバレイショの品種・系統識別の試み.	育種 43(別2) 199. (講要)
Phumichai, C., Kamijima, O. and Hosaka, K.	2004	Inbreeding process of an outbreeding diploid potato monitored using DNA markers.	Grad. School Sci. & Technol., Kobe Univ. 22-A: 115-121.
Phumichai, C., Mori, M., Kobayashi, A., Kamijima, O. and Hosaka, K.	2004	Selfing diploid potatoes towards the development of pure lines.	育種学研究 6(別2): 93. (講要)
佐田 満・北野保樹・知識敬道・田淵尚一	1971	暖地馬鈴薯の育種に関する研究 (第7報) 暖地における馬鈴薯疫病の発生様相と抵抗性因子について.	九州農業研究 33: 31-33. (ページ付けの誤植を訂正)
坂口 進・梅村芳樹・奥村善直・入倉幸雄・高瀬昇・田畑建司.	1976	加工原料用ばれいしょ新品種「トヨシロ」について.	北海道農試研報 116: 95-109.
坂井健吉	1971	イモ類試験研究総括検討会議概要報告.	育種 21(4): 237-239. (育種通信)
坂本 悠・森 一幸・渡邊 亘・向島信洋・中尾 敬	2013	暖地バレイショ品種 系統の休眠特性と早期収穫適性.	九州農業研究発表会要旨集 76: 15. (講要)
實友玲奈・小野聖二郎・保坂和良	2008	普通バレイショに対する6倍性野生バレイショ <i>Solanum demissum</i> の一側性交雑親和性の再検討.	育種学研究 10(別1): 102. (講要)
實友玲奈・保坂和良	2009	普通バレイショと野生6倍種 <i>Solanum demissum</i> の正逆F ₁ 雑種花粉におけるDNAおよびDNAメチル化の違い.	育種学研究 11(別2): 253. (講要)
Sanetomo, R. and Hosaka, K.	2011	A maternally inherited DNA marker, descended from <i>Solanum demissum</i> (2n = 6x = 72) to <i>S. tuberosum</i> (2n = 4x = 48).	Breed. Sci. 61(4): 426-434.
實友玲奈	2015	遺伝育種学が担うこれからのバレイショ育種への貢献.	いも類振興情報 124: 30-34.
佐々木晴充・實友玲奈・岩間和人	2016	一塩基多型(SNP)を利用した日本産バレイショ品種の識別.	育種・作物学会北海道談話会報 56: 28-29. (講要)
佐藤正人・高城英雄・西部幸男・梅村芳樹・奥山善直・鳥山国土	1982	馬鈴しょ塊茎の糖分および澱粉含量の遺伝性.	育種・作物学会北海道談話会報 22: 29 (講要)
佐藤正人・西部幸男・森元幸・北 智幸	1987	バレイショ塊茎の熟度とチップカラー.	育種・作物学会北海道談話会報 27: 15. (講要)
佐藤正人・森 元幸・西部幸男・北 智幸	1988	バレイショの生育に伴うチップカラーの推移.	育種・作物学会北海道談話会報 28: 49. (講要)
佐藤正人・西部幸男	1989	バレイショの生育に伴うチップカラーの推移 (2).	育種・作物学会北海道談話会報 29: 31. (講要)
佐藤正人・梅村芳樹・西部幸男	1991	バレイショの生育に伴うチップカラーの推移 (3).	育種・作物学会北海道談話会報 30: 13. (講要)
佐藤導謙・今 友親	1993	ばれいしょ新品種「F891」.	北農 60(2): 192.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
佐藤導謙・今友親	1995	ばれいしょ新品種「P921」.	北農 62(2): 180.
佐藤導謙・吉良賢二	2001	ばれいしょ新品種「P982」.	北農 68(2): 49.
佐藤 亮・藤原秀雄	1943	馬鈴薯新優良品種「美深白」及び「美深紅」の特性.	北農 10(3): 67-73.
佐藤 毅・安積大治・原田竹雄	1991	エレクトロポレーションによる馬鈴しょプロトプラストへの遺伝子導入.	北海道立農試集報 62: 69-77.
沢畑 秀・田淵尚一・藤山俊計・知識敬道・小村国則・亀川 昭・西山 登・泉 省吾・池田 稔・永尾嘉孝・松原徳行・石橋祐二	1987	バレイショ新品種「メイホウ」について.	九州農業研究 49: 61.
沢畑 秀・田淵尚一・藤山俊計・小村国則	1989	ばれいしょ新品種“メイホウ”について.	長崎総農試研報(農業) 15: 1-19.
沢村正五	1952	ジャガイモの細胞学的研究(1) - 二倍種田山の体細胞染色体とその減数分裂における染色体行動.	植雑 65(763・764): 27-33.
千田圭一・村上紀夫・松永 浩	1991	バレイショにおける交配成功率の品種間差異.	育種・作物学会北海道談話会報 30: 11.(講要)
千田圭一	1992	ばれいしょ新品種「ムサマル」. (一新品種の紹介(2)-)	北農 59(4): 459.
千田圭一・村上紀夫	1993	ばれいしょ新品種「S892」.	北農 60(2): 191.
千田圭一	1994	ばれいしょ新品種「根育26号」.	北農 61(2): 185.
千田圭一・伊藤 武・関口建二・村上紀夫・奥山善直・入谷正樹・松永 浩	1998	ばれいしょ新品種「花標津」の育成について.	北海道立農試集報 74: 1-17.
千田圭一	1999	ばれいしょ新品種「根育31号」.	北農 66(2): 158.
千田圭一・伊藤 武・池谷 聡・村上紀夫・松永 浩・関口建二・今友親・三井 康・相場 聡	2000	ばれいしょ新品種「スタークイーン」の育成について.	北海道立農試集報 78: 1-18.
千田圭一・池谷 聡・藤田涼平・入谷正樹	2006	ばれいしょ新品種「北育8号」.	北農 73(2): 154.
千田圭一	2007	ばれいしょ新品種「HP01」.	北農 74(2): 166.
千田圭一	2010	さやあかね(生食用, 平成18年育成) - 疫病圃場抵抗性が強く無農薬栽培等に向く新品種 -.	いも類振興情報 102: 23-26.
千田圭一	2012	バレイショ育種に期待すること.	いも類振興情報 112: 16-22.
千田圭一	2012	“1節-(3) 在来品種, (4)-1) 1970(昭和45)年以前に導入された品種”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.129-134, 134-138.
千田圭一	2011	技術開発の成果と展望 (9) 北海道のばれいしょ育種と今後の展望 でん粉原料用ばれいしょ育種.	北農 78(1): 48-58.
七字 啓	1939	馬鈴薯新優良品種「咸南白」の特性.	北農 6(11): 450-452.
塩田弘行	1989	北海道産馬鈴薯の品種の推移.	いも類振興情報 19: 2-5.
宋英凱・豊田秀吉・大内成志	1987	組織培養系による耐病性ジャガイモ系統の育成 第1報 ジャガイモからカルス誘導と植物体再生.	近畿大農紀要 20: 1-11.
鈴木力治	1913	ポテトとポメトの育成. (「植物育成の新研究」)	有隣堂書店, 東京, pp.133-139.
Suzuki, Y.	1969	Studies on the maturity and longevity of Solanaceous plant seeds.	Japan J. Breeding 19(3): 149-158.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
田畑建司・高瀬 昇	1968	早堀りによる馬鈴薯の早期肥大性系統の選抜について.	育種・作物学会北海道談話会報 8: 16-17.(講要)
田畑建司・高瀬 昇	1969	ばれいしょの実生個体における早熟性個体の検定法について 異なる日長条件下における選抜の効果.	育種・作物学会北海道談話会報 9: 25.(講要)
田渕尚一	1981	ジャガイモ青枯病抵抗性育種に関する研究 第1報 抵抗性の品種間差異と早期検定法.	九州農業研究 43: 49.
田渕尚一・小村国則・松尾和敏	1989	暖地二期作バレイショ育種における食味及び初期生育に関する早期選抜.	九州農業研究 51: 42.
田渕尚一・小村国則・茶谷正孝・篠田教一	1990	バレイショ新品種「メイホウ」の生育特性について 第3報 密植栽培が生育収量に及ぼす影響.	九州農業研究 52: 41
田渕尚一・篠田教一	1990	バレイショ実生苗の青枯病抵抗性簡易検定.	九州農業研究 52: 42.
田渕尚一・小村国則・石橋祐二・茶谷正孝・森元幸	1995	バレイショ新品種「アイノアカ」の特性.	九州農業研究 57: 46.
田渕尚一・小村国則・茶谷正孝・石橋祐二・森元幸	1996	ばれいしょ新品種 “アイノアカ”.	長崎総農試研報(農業) 22: 35-50.
田口啓作	1943	馬鈴薯新優良品種「馬鈴薯農林一號」の特性.	北農 10(11): 317-322.
田口啓作	1944	育種の見地から見た馬鈴薯品種 (1).	農及園 19(3): 315-319.
田口啓作	1944	育種の見地から見た馬鈴薯品種 (2).	農及園 19(4): 430-432.
田口啓作・佐藤 亮	1946	馬鈴薯新優良品種「馬鈴薯農林二号」及び「馬鈴薯農林三号」の特性.	北農 13(1): 4-11.
田口啓作	1950	本邦に於ける馬鈴薯品種の血縁関係と特性に就て.	東北農試研報 1: 81-100.
田口啓作	1950	本邦に於ける馬鈴薯品種の血縁関係と特性について.	農業技術 5(10): 32-34.
田口啓作	1950	“馬鈴薯代表品種”, 「甘藷馬鈴薯増産技術の基礎」(日本園藝中央會 編).	日本園藝中央會, pp.237-244.
田口啓作	1953	異種馬鈴薯の導入とその活用.	農及園 28(3): 363-366.
田口啓作	1953	終戦后本邦に取入れられた馬鈴薯品種とその特性.	農及園 28(12): 1393-1395.
田口啓作	1955	馬鈴薯種間交雑育種に関する研究.	東北農試研報 4: 1-26.
田口啓作・西入恵二	1955	2,4-D 処理が馬鈴薯品種の結実性に及ぼす影響.	東北農試研報 4: 27-33.
田口啓作	1957	馬鈴薯品種の交雑育種に関する研究.	東北農試研報 12: 1-204.
田口啓作・栗原 浩・大久保隆弘	1960	品種保存からみた馬鈴薯の諸特性.	東北農業研究 2: 106-108.
田口啓作・栗原 浩・田畑建司	1960	馬鈴薯品種間の競合に関する研究.	東北農業研究 2: 108-110.
田口啓作	1961	異種馬鈴薯の育種利用.	育種学最近の進歩 第2集(養賢堂, 東京), pp.32-43.
田口啓作	1972	馬鈴薯育種上の考慮と本邦における主要栽培品種の特性.	拓大論集 88: 37-64.
高田憲和・小林 晃・小原明子・森 元幸	1997	バレイショ種間雑種系統のウイルス抵抗性評価.	育種・作物学会北海道談話会報 38: 32-33.(講要)
高田明子・小林 晃・津田昌吾・森 元幸	2000	バレイショにおける塊茎打撲耐性の品種・系統間差.	育種・作物学会北海道談話会報 41: 77-78.(講要)
高田明子・千田圭一	2002	北海道の馬鈴薯育種.	いも類振興情報 73: 17-21.
高田明子・津田昌吾	2004	ばれいしょ新品種紹介 キタムラサキ, スタールビー.	いも類振興情報 80: 14-17.
高田明子	2004	ばれいしょ新品種「キタムラサキ」(北海88号).	北農 71(2): 94-95.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
高田明子	2005	ばれいしょ新品種「北海89号」.	北農 72(2): 152.
高田明子	2006	ばれいしょ新品種「北海90号」.	北農 73(2): 155.
高田明子	2012	“2節-(2)-1)-エ 品質・用途別形質”, II 章 ジャガイモの特性, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.93-95.
高橋ルミ子・熊谷利恵子・三上晃一郎・安田慎一・武田紀美・長谷川明彦	2001	分解合成育種法によるばれいしょ有用系統の育成.	育種・作物学会北海道談話会報 42: 97-98.(講要)
高橋良直・勝藤孝一	1914	馬鈴薯「疫病知ラズ」について.	園藝 6(1): 10-13.
高橋陽平・新谷浩樹・市川伸次・岩間和人	2012	2倍体バレイショ集団における乾燥抵抗性と根形質の関係.	育種・作物学会北海道談話会報 53: 33-34.(講要)
高橋陽平・西浦珠央・新谷浩樹・市川伸次・岩間和人	2013	2倍体バレイショ集団における乾燥抵抗性の年次間差異.	育種・作物学会北海道談話会報 53: 89-90.(講要)
高瀬 昇	1954	馬鈴薯種間雑種の疫病菌系統人為接種に対する反応について.	育種 6(4): 233-236.
高瀬 昇	1954	馬鈴薯の疫病抵抗性に関する研究 I. 疫病に対する馬鈴薯品種の反応について.	北海道農試彙報 67: 39-47.
高瀬 昇	1955	馬鈴薯疫病抵抗性品種育成に関する最近の研究.	農及園 30(11): 1415-1420.
高瀬 昇・高桑 亮	1956	馬鈴薯の疫病抵抗性に関する研究 II. 疫病菌新系統の発生と馬鈴薯種間雑種の自然発病の様相について.	育種 6(1): 1-4.
高瀬 昇	1956	馬鈴薯の疫病抵抗性に関する研究 III. 馬鈴薯種間雑種の疫病菌系統人為接種に対する反応について.	育種 6(4): 233-236.
高瀬 昇	1956	馬鈴薯の疫病抵抗性に関する遺伝育種学的研究 関与する遺伝子とそれらの表現する抵抗性の差異について.	育種 6(別): 12.(講要)
高瀬 昇	1957	馬鈴薯の疫病抵抗性に関する研究 IV. 馬鈴薯の疫病抵抗性に関与する遺伝子とその働きの違いについて.	育種 7(1): 17-23.
高瀬 昇	1957	馬鈴薯の疫病抵抗性品種育成上の諸問題.	育種 7(3): 140.(講要)
高瀬 昇	1958	馬鈴薯育種における野生種の利用 - 疫病抵抗性を中心として -.	農業技術 13(8): 365-368.
高瀬 昇	1962	馬鈴薯の疫病耐病性育種における検定と選抜.	育種学最近の進歩 第3集(養賢堂, 東京), pp.9-17.
高瀬 昇・田端建司・入倉幸雄・梅村芳樹・永田利男・岡 啓	1966	ばれいしょの新品種「ホッカイアカ」について.	北海道農試彙報 90: 15-23.
高瀬 昇・田畑建司	1966	馬鈴薯育種における生育解析的方法の導入 (I) 早熟性個体の選抜.	育種・作物学会北海道談話会報 6: 12-13.(講要)
高瀬 昇	1966	馬鈴薯の高澱粉品種育成の経過と今後の見通し. (成分育種と成分に及ぼす条件について)	育種・作物学会北海道談話会報 6: 35-36.(講要)
高瀬 昇・梅村芳樹・田畑建司	1967	馬鈴薯育種における生育解析的方法の導入 (II) 高澱粉形質の生育に伴う推位.	育種・作物学会北海道談話会報 7: 22.(講要)
高瀬 昇・梅村芳樹	1968	馬鈴薯の疫病圃場抵抗性検定法に関する2,3の知見.	育種・作物学会北海道談話会報 8: 17-18.(講要)
高瀬 昇	1968	高でん粉および疫病抵抗性ばれいしょの育種方法.	北農 35(1): 41-48.
高瀬 昇	1968	ばれいしょの疫病抵抗性に関する育種学的ならびに病理学的研究.	北海道農試報告 71: 1-118.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
Takase, N.	1969	Potato breeding in Japan. - Breeding for resistance to late blight.	Japan Agr. Res. Quart. 4(1): 20-26.
高瀬 昇	1969	ばれいしょの品種育成目標.	農業北海道 21(3): 22-25.
高瀬 昇	1969	ばれいしょの疫病抵抗性品種育成に関する諸問題.	育種・作物学会北海道談話会報 9: 33-34.(講要)
高瀬 昇・梅村芳樹	1970	ばれいしょ塊茎の疫病抵抗性検定法について.	育種・作物学会北海道談話会報 10: 14.(講要)
高瀬 昇	1970	ばれいしょの疫病抵抗性品種の考え方.(課題 作物の耐病性育種について)	育種・作物学会北海道談話会報 10: 38-40.(講要)
高瀬 昇・田端建司・入倉幸雄・梅村芳樹・永田利男・岡 啓	1970	でんぷん原料用ばれいしょ新品種「ビホロ」および「タルマエ」について.	北海道農試彙報 96: 9-29.
高瀬 昇	1977	“育種・品種”, 「馬鈴薯」(田口啓作・村山大記 監修).	グリーンダイセン普及会, 札幌, pp.37-72.
高山昭康	1955	馬鈴薯品種索引の一様式.	兵庫農大研報(農学) 2(1): 22-24.
高山昭康・川上幸治郎	1960	適令種薯による馬鈴薯作の改善に関する研究 6 秋作に於ける種薯の月令と生育及び生産力(2).	兵庫農大研報(農学) 4(2): 183-188.
竹蓋千代三	1930	岩手縣立農事試験場に於ける馬鈴薯改良増殖研究成績要綱.	大日本農會報 590: 39-46.
田宮誠司・森 一幸・草原典夫・向島信洋・中尾敬・石橋祐二	2008	赤肉バレイショ新品種「西海31号」.	長崎総農試研報(農業) 34: 91-115.
田宮誠司	2010	ジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種の開発と普及に向けた取り組み.	日線虫誌 40(2): 60.(講要)
田宮誠司	2010	加工用馬鈴しょ品種の育成と今後の展望.(特集 技術開発の成果と展望 8)	北農 77(4): 394-398.
田宮誠司	2012	写真図解 よくわかるジャガイモの品種.(みんな大好き! イモ品種大全; ジャガイモ新時代の幕開け)	現代農業 91(2): 72-77.
田宮誠司	2008	2007年度ジャガイモ育種並びに関連研究における成果.	いも類振興情報 96: 22-23.
田宮誠司	2010	第2世代のカラフルポテト.	いも類振興情報 102: 11-15.
田宮誠司	2010	こがね丸(フライ用、平成18年育成) - フライに適し、大粒多収の新品種 -.	いも類振興情報 102: 16-18.
田宮誠司	2010	ジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種の育成経過と今後の課題.	いも類振興情報 105: 15-18.
田宮誠司	2012	北海100号(青果用) - 紫皮で黄肉の青果用品種 -.	いも類振興情報 113: 18-21.
田宮誠司	2012	“2節-(2)-1)-ア 形態的形質”, II章 ジャガイモの特性, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.88-89.
田宮誠司	2012	“2節-(2)-3) 交雑育種の流れ”, II章 ジャガイモの特性, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.91-93
田宮誠司	2012	“1節-(1)-2) 種苗法, 3) 農林認定(旧命名登録), (2) 栽培品種の変遷”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.126-127, 127-129.
田宮誠司	2013	ポテトチップス用品種の現状と育種課題.	いも類振興情報 115: 18-20.
田宮誠司	2016	ばれいしょの需要変化と品種の動向.	砂糖類・でん粉情報 49: 62-69.
田中征勝・佐藤正人・小餅昭二	1977	フレンチフライ原料としての馬鈴薯品種の適性.	育種・作物学会北海道談話会報 17: 32.(講要)
谷口新吉	1922	特産馬鈴薯『長崎赤』.	農業世界 17(14): 50-

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
俵 正彦	2011	アップルポテト「タワラムラサキ」ほか9品種の育成.	農林水産技術研究ジャーナル 34(3): 33-36.
天間 征	1953	馬鈴薯品種の変遷をめぐる社会経済的環境.	北農 20(11): 350-360.
富田謙一	2010	体細胞選抜技術によるそうか病抵抗性バレイショ系統作出の試み.	育種・作物学会北海道談話会報 51: 59-60.(講要)
富田謙一・藤田涼平	2012	培養変異を利用したそうか病抵抗性バレイショ系統の作出.	育種・作物学会北海道談話会報 53: 41-42.(講要)
富田謙一・藤田涼平・中山 輝	2015	バレイショ培養変異体のそうか病汚染圃場における抵抗性評価.	育種・作物学会北海道談話会報 55: 81-82.(講要)
鳥山国土	1993	新しい育種法の考察でブレイクスルージャガイモシストセンチュウ抵抗性品種の育成.	農及園 68(3): 378-388.
鳥山国土	1993	育種でジャガイモの需要拡大をチップ用とフレンチフライ用.	農及園 68(7): 783-784.
鳥生誠二・近藤武由・久保博文	1985	新規造成畑における秋作ジャガイモ「デジマ」の栽培特性.	愛媛農試研報 24: 8-12.
豊岡治平・橋口満男	1953	馬鈴薯品種の秋作適応性に関する試験.	九州農業研究 12: 125-128.
Tsubomoto, M., Niimura, Y., Kondo, R., Hosaka, K. and Kasai, K.	1998	Use of molecular makers for resistance breeding in potato. VI. Detection of NADH oxidase gene-homologs in Solanaceous plant species.	育種 48(別2): 56.(講要)
津田昌吾	2000	ばれいしょ新品種「十勝こがね」.	北農 67(2): 185.
津田昌吾	2004	ばれいしょ新品種「スタールビー」(北海86号).	北農 71(3): 157-158.
津田昌吾・向島信洋・小林 晃・森 元幸	2006	バレイショにおける熟期別の疫病圃場抵抗性と罹病呈示特性の関係.	育種・作物学会北海道談話会報 47: 103-104.(講要)
津田昌吾・小林 晃・向島信洋・森 元幸	2009	ばれいしょ新品種「北海97号」.	北農 76(2): 145.
津田昌吾	2010	らんらんチップ(ポテトチップ用、平成17年育成) - 「トヨシロ」と同一熟期のジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種 -.	いも類振興情報 102: 19-22.
津田昌吾	2011	ピルカ(青果用) - 煮物料理向けのジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種 -.	いも類振興情報 106: 11-13.
津田昌吾	2012	北海101号(青果用) - 疫病圃場抵抗性およびジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種 -.	いも類振興情報 113: 22-24.
津田昌吾	2012	“1節-(5)-2) -イフライドポテト用品種”, III章 ジャガイモの生産と普及, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.156-157.
津田昌吾・田宮誠司・西中未央・浅野賢治・向島信洋	2013	バレイショの細胞質遺伝子型の違いが高温年の収量に及ぼす影響.	育種・作物学会北海道談話会報 53: 103-104.(講要)
柘植丙午	1978	暖地馬鈴薯採種研究と品種の特性について.	暖地バレイショ採種研究所(愛知県刈谷市), 18p.
上村豊和・岩間和人・中世古公男・梅村芳樹	1993	根系形質によるバレイショ実生世代の選抜.	育種・作物学会北海道談話会報 34: 104-105.(講要)
上村豊和・岩間和人・中世古公男・梅村芳樹	1994	バレイショ真正種子個体での根量の選抜が塊茎世代の生長に及ぼす影響.	育種・作物学会北海道談話会報 35: 36-37.(講要)
梅村芳樹・高瀬 昇	1968	疫病抵抗性遺伝子R3をもつばれいしょ実生に発生する非ウイルス性 Necrosisについて.	北海道農試彙報 93: 1-6.
梅村芳樹・高瀬 昇	1968	幼芽によるばれいしょ疫病抵抗性遺伝子型の検定.	育種・作物学会北海道談話会報 8: 16.(講要)
梅村芳樹	1969	ばれいしょ育種, とくに高澱粉育種における生育解析的方法の導入.	育種・作物学会北海道談話会報 9: 62-64.(講要)

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
梅村芳樹・高瀬 昇	1971	ばれいしょ疫病ほ場抵抗性育種に関する研究 (1) 実生苗の接種反応とageの関係について.	育種・作物学会北海道談話会報 11: 38.(講要)
梅村芳樹	1972	ばれいしょ品種の日長反応, とくに生育, 収量およびでん粉価について.	育種・作物学会北海道談話会報 12: 37.(講要)
梅村芳樹	1973	早期世代におけるばれいしょ塊茎の疫病抵抗性系統の選抜方法について.	育種・作物学会北海道談話会報 13: 28.(講要)
梅村芳樹	1974	ばれいしょ塊茎の疫病抵抗性品種育成方法について.	北海道農試研報 108: 1-17.
梅村芳樹	1976	実生個体選抜時における疫病塊茎抵抗性の選抜.	育種・作物学会北海道談話会報 16: 34.(講要)
梅村芳樹	1976	ばれいしょの新品種「トヨシロ」の育成.	農業技術 31(11): 504-507.
梅村芳樹	1983	ばれいし育種技術のキャッサバへの応用.	農業技術 38(7): 311-315.
梅村芳樹	1990	ばれいしょの新用途開発育種.	農業技術 45(7): 304-309.
梅村芳樹	1991	ジャガイモの品種開発.	食の科学 159: 23-29.
梅村芳樹・米田 勉	1991	ジャガイモそうか病抵抗性母本の育成.	北海道農業フロンティア研究会年報 2: 49-52.
梅村芳樹	1992	ばれいしょ新品種「とうや」. (一新品種の紹介 (2)-)	北農 59(4): 458.
梅村芳樹	1992	“3-4. 馬鈴しょの品質と調理・加工適性”, ポストハーベストの現状と今後の課題 3.畑作物の品質向上と加工適性.	北農 59(4): 389-391.
梅村芳樹	1993	ばれいしょの品質と味.	北農 60(2): 130-136.
梅村芳樹・木牟田鉄也	1993	ジャガイモそうか病抵抗性品種の検定と利用法.	北海道農業フロンティア研究会年報 4: 56-63.
梅村芳樹	1994	ばれいしょ新品種「北海73号」.	北農 61(2): 186.
梅村芳樹	1994	バレイショの新形質育種.	育種学最近の進歩 35集 (養賢堂, 東京), pp.26-29.
梅村芳樹	1995	バレイショ新品種の紹介 コロッケに最適の「べにあかり」.	いも類振興情報 43: 10-12.
梅村芳樹・小原明子・森元幸	1996	2倍性ばれいしょ「島系575号」の育成とユーザー評価.	育種・作物学会北海道談話会報 37: 122-123.(講要)
梅村芳樹・中尾 敬	1996	“ジャガイモそうか病抵抗性・耐病性品種の選抜”, ジャガイモそうか病抵抗性・耐病性品種の選抜.	北農フロンティア研年報 7: 61-66.
梅村芳樹・中尾 敬	1997	“ばれいしょそうか病抵抗性・耐病性品種の選抜”, ジャガイモそうか病抵抗性・耐病性品種の選抜.	北農フロンティア研年報 8: 50-55.
梅村芳樹	1997	馬鈴しょの品種特性を活かした生産と地域対応.	農家の友 49(5): 52-54.
Valkonen, J.P.T., Watanabe, K.N. and Pehu, E.	1994	Analysis of correlation between nuclear DNA content, chromosome number, and flowering capacity of asymmetric somatic hybrids of diploid <i>Solanum brevidens</i> and (di)haploid <i>S. tuberosum</i> .	Jpn. J. Genet. 69(5): 525-536.
若尾良治	2011	ジャガイモ在来品種“ごうしゅいも”の現状と将来.	いも類振興情報 108: 48.
Watanabe, K.N. and Orrillo, M.	1994	Disomic behavior of polyploid tuber-bearing <i>Solanum</i> species.	Jpn. J. Genet. 69(6): 637-643.
Watanabe, K.N., Orrillo, M., Vegal, S., Iwagana, M., Ortiz,R., Freyre, R., Yerk, G., Peloquin, S.J. and Ishiki, K.	1995	Selection of diploid potato clones from diploid (haploid × wild species) F1 hybrid families for short day conditions.	Breed. Sci. 45(3): 341-347.

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
Watanabe, K.N., Orrillo, M., Perez, S., Crusadol, J. and Watanabe, J.A.	1996	Testing yield of diploid potato breeding lines for cultivar development.	Breed. Sci. 46(3): 245-249.
Watanabe, K.N., Orrillo, M., Vega, S., Golmirzaie, A., Perez, M.S., Crusado, J. and Watanabe, J.A.	1996	Generation of pest resistant, diploid potato germplasm with short-day adaptation from diverse genetic stocks .	Breed. Sci. 46(4): 329-336 .
Watanabe, K. and Matilde, O.	1998	Response of diploid tuber-bearing <i>Solanum germplasm</i> to induction of callus and somatic doubling.	Mem. Res. Inst. B.O.S.T. Kinki Univ. 1: 13-19.
Watanabe, J.A., Orrillo, M. and Watanabe, K.N.	1999	Frequency of potato genotypes with multiple quantitative pest resistance traits in 4x × 2x crosses.	Breed. Sci.. 49(2): 53-61.
Watanabe, J.A., Orrillo, M. and Watanabe, K.N.	1999	Resistance to bacterial wilt (<i>Pseudomonas solanacearum</i>) of potato evaluated by survival and yield performance at high temperatures.	Breed. Sci. 49(2): 63-68.
渡邊和男	1999	バレイショの遺伝育種学と遺伝資源についての一連の研究.	育種学研究 1(4): 223-231.
Watanabe, K.N., Zhang, H., Shiranita, A. and Yamanaka, S.	2003	Conservation of a resistance gene-like fragment ADG2 related to potato Y Potyvirus resistance gene <i>ry adg</i> in diploid and tetrasomic tetraploid potato lines.	Breed. Sci. 53(2): 149-154.
渡邊和男	2012	“2節-(1) 遺伝”, II 章 ジャガイモの特性, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.80-88.
Watanabe, K.	2015	Potato genetics, genomics, and applications.	Breed. Sci. 65(1): 53-68.
渡辺丈洋・岩間和人・実山 豊	2003	早晩性, 根量および育成年次の異なるバレイショ10品種における施肥反応性.	育種・作物学会北海道談話会報 44: 49-50.(講要)
Yamanaka, S., Ikeda, S., Imai, A., Luan, Y., Watanabe, J.A. and Watanabe, K.N.	2005	Construction of integrated genetic map between various existing DNA markers and newly developed P450-related PBA markers in diploid potato (<i>Solanum tuberosum</i>).	Breed. Sci. 55(2): 223-230.
山田哲也・中川久美・保坂和良	1997	近縁野生種を用いたバレイショ体細胞雑種のゲノム構成と戻し交雑世代における染色体数の変異.	近畿作物・育種研究 42: 47-48.
山田哲也・開出朝葉・中川久美・三十尾修司・保坂和良	1997	体細胞雑種を利用したバレイショ近縁野生種 <i>Solanum acaule</i> のゲノム解析.	育種 47(別1): 297.(講要)
Yamada, T., Mrssoo, S., Ishii, T., Ito, Y.T. and Kamijima, O.	1997	Characterization of somatic hybrids between tetraploid <i>Solanum tuberosum</i> L. and dihaploid <i>S. acaule</i> .	Breed. Sci. 47(3): 229-236.
山口辰一郎	1953	馬鈴薯新優良品種「根室紅」の特性.	北農 20(12): 389-396.
山口辰一郎・福居文男	1954	馬鈴薯新優良品種「ケネベック」.	北農 21(7): 191-194.
山本義忠	1982	ジャガイモYウイルス抵抗性品種育成の現状と育成品種の特性.	磐田たばこ試報告 14: 29-57.
山崎俊次	1936	馬鈴薯の品種とその特性.	北農 3(9): 349-351.
山崎俊次	1938	馬鈴薯新優良品種「北海白」「紅丸」及び「明星」の特性.	北農 5(5): 189-195.
矢野 博・小曾野雅則・金子 靖・原田久也	1993	イネrDNAプローブによるRFLPを利用したバレイショの品種・系統識別の試み.	育種 43(別1): 191.(講要)

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
安田慎一・北 智幸・梅村芳樹	1995	ばれいしょ疫病圃場抵抗性母体「WB88055-8」の育成.	育種・作物学会北海道談話会報 36: 128-129.(講要)
安田慎一・北 智幸・後藤正宣・梅村芳樹	1996	ばれいしょ難糖化性母本系統の後代検定 (1) 難糖化性に関する母本能力の評価.	育種・作物学会北海道談話会報 37: 124-125.(講要)
安田慎一・北 智幸・在原章公・五十嵐 敏・児玉幹司・後藤正宣・長谷川久記・大坂雅博	2013	ポテトチップス用馬鈴しょ「きたひめ」の開発.(特集 第13回民間部門研究開発功績者の業績)	JATAFFジャーナル 1(3): 38-40.
吉田 勉・三浦政直・梅村芳樹	1994	長期保存品種・系統のELISA検定結果.	育種・作物学会北海道談話会報 35: 42-43.(講要)
吉田 勉・三浦政直・梅村芳樹	1995	長期保存品種・系統のPVY-T接種検定結果.	育種・作物学会北海道談話会報 36: 126-127.(講要)
吉田 勉・高田憲和・保坂和良	1998	ばれいしょPVY抵抗性品種・系統の後代検定.	育種・作物学会北海道談話会報 39: 67-68.(講要)
吉川亜紗子・岩佐倫希・三浦紗土・桑原亘平・高橋陽平・市川伸次・Visser R.G.F・岩間和人	2011	バレイショC×E集団における農業特性の評価.	育種・作物学会北海道談話会報 52: 83-84.(講要)
Zhang, H., Valkonen, J. P. T. and Watanabe, K.N.	2003	A bacterial artificial chromosome (BAC) library for potato and identification of clones related to the potato Y potyvirus resistance gene <i>Ry</i> adg.	Breed. Sci. 53(2): 155-161.
鄭 虚・岩間和人・カワカミジャクソン・岡田 悠・長谷川利拓	2002	根と葉の空間分布における馬鈴薯根量選抜系統と栽培品種との比較.	育種・作物学会北海道談話会報 43: 121-122.(講要)
Zhang, X.Y., Yu, X.X., Yu, Z., Xue, Y.F. and Qi, L.P.	2014	A simple method based on laboratory inoculum and field inoculum for evaluating potato resistance to black scurf caused by <i>Rhizoctonia solani</i> .	Breed. Sci. 64(2): 156-163.
—	1897	食卓用馬鈴薯の最良種.	日本農業新誌 6(13) : 685.
—	1949	北海道馬鈴薯優良品種の解説.	北薯連資料 No.6: 1-32.
—	1959	いも類の高澱粉品種育成方法確立に関する研究.	農業技術協会, 99p.

420 遺伝資源

藤田涼平・池谷 聡	2015	バレイショにおける海外導入遺伝資源の特性評価.	育種・作物学会北海道談話会報 55: 83-84.(講要)
北海道農試	1987	寒地作物遺伝資源情報 第4号 ばれいしょ.	北海道農試研究資料 33: 89-106.
池口正二郎	2009	アメリカにおける馬鈴しょおよび春まき小麦育種の状況と遺伝資源収集について.	北農 76(1): 112-117.
小林 晃	2010	ジャガイモ遺伝資源の収集・保存と利用の現状.	いも類振興情報 103: 16-20.
小林 晃	2012	“1節 (5) 遺伝資源探索収集”, I 章 ジャガイモの起源と伝播, 「ジャガイモ事典」(いも類振興会 編).	いも類振興会, 東京, pp.46-49.
松永 浩	1995	ポーランド・チェコ・ドイツのばれいしょ栽培と育種の状況 —ばれいしょ遺伝資源導入探索におもむいて—.	北農 62(1): 54-56.
村上紀夫・小村国則・鈴木 茂	1992	ウルグアイおよびチリにおけるいも類遺伝資源の探索収集.	植物遺伝資源探索導入調査報告書 8: 107-129.
守谷明博	2008	アメリカからのばれいしょ遺伝資源収集について.	北農 75(4): 342-347.
坂口 進	1993	在来作物探索行 —ボルネオ西岸を訪ねて—.	いも類振興情報 37: 6-13.

著者名	年	表題	掲載誌・巻号頁
田島和幸	2010	種苗管理センターにおけるいも類遺伝資源の保存.	いも類振興情報 103: 21-23.
渡邊和男	2004	パレイシヨ遺伝資源の利用. (特集 植物遺伝資源)	遺伝 58(5): 40-44,6.

430 遺伝子工学

穂山 浩・渡邊敬浩・和久井千世子・千葉良子・渋谷雅明・合田幸広・豊田正武	2002	遺伝子組換えジャガイモ (New Leaf Y Potato) からの組換え遺伝子の検知法.	食品衛生学雑誌 43(5): 301-305.
Ambrosone, A., Giacomo, M.D., Leone, A., Grillo, M.S. and	2013	Identification of early induced genes upon water deficit in potato cell cultures by cDNA-AFLP.	J. Plant Res. 121(6): 169-178.
Aono, H. and Tsujimoto, K.T.	2010	Greater protection against oxidative damages imposed by various environmental stresses in transgenic potato with higher level of reduced glutathione.	Breed. Sci. 60(2): 101-109.
Behnam, B., Kukuchi, A., Celebi-Toprak, F., Yamanaka, S., Kasuga, M., Yamaguchi-Shinozaki, K. and Watanabe, K.N.	2006	The <i>Arabidopsis</i> DREB1A gene driven by the stress-inducible rd29A promoter increases salt-stress tolerance in proportion to its copy number in tetrasomic tetraploid potato (<i>Solanum tuberosum</i>).	Plant Biotech. 23(2): 169-177.
Celebi-Toprak, F., Behnam, B., Serrano, G., Kasuga, M., Yamaguchi-Shinozaki, K., Naka, H., Watanabe, J.A., Yamanaka, S. and Watanabe, K.N.	2005	Tolerance to salt stress of the transgenic tetrasomic tetraploid potato, <i>Solanum tuberosum</i> cv. Desiree appears to be induced by the <i>DREB1A</i> gene and <i>rd29A</i> promoter of <i>Arabidopsis thaliana</i> .	Breed. Sci. 55(3): 311-319.
Choi, K.H., Yang, D.C., Jeon, J.H., Kim, H.S., Joung, Y.H. and Joung, H.	1998	Expression of adenosine deaminase gene in transgenic potato and comparison of microtuberization between normal and transgenic potatoes.	J. Japan. Soc. Hort. Sci. Suppl. 1: 129. (abs.)
恵上知人・若山正隆・青木直大・木坂広明・三輪哲也・佐々木治人・大杉立	2010	麹菌グルタミン酸脱水素酵素を導入したパレイシヨ形質転換体におけるバイオマス生産, 塊茎収量および窒素利用効率.	作物学会講要集 229: 410-411. (講要)
Egami, T., Wakayama, M., Aoki, N., Sasaki, H., Kisaka, H. Miwa, T. and Ohsugi, R.	2012	The effects of introduction of a fungal glutamate dehydrogenase gene (<i>gdhA</i>) on the photosynthetic rates, biomass, carbon and nitrogen contents in transgenic potato.	Plant Biotech. 29(1): 57-64.
Eltayeb, A.E., Yamamoto, S., Habora, M.E.E., Yin, L., Tsujimoto, H. and Tanaka, K.	2011	Transgenic potato overexpressing <i>arabidopsis</i> cytosolic <i>AtDHAR1</i> showed higher tolerance to herbicide, drought and salt stresses.	Breed. Sci. 61(1): 3-10.
萩原 清・間 竜太郎・今井 剛・石毛光雄	1991	パレイシヨへの <i>Bacillus stearothermophilus</i> α -アミラーゼの導入と発現.	育雑 41 (別1): 228-229. (講要)

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
Hamada, K., Inoue, M., Tanaka, A. and Watanabe, H.	1999	Potato virus Y-resistant mutation induced by the combination treatment of ion beam exposure and anther culture in <i>Nicotiana tabacum</i> L.	Plant Biotech. 16(4): 285-289.
Hamada, K., Inoue, M., Tanaka, A. and Watanabe, H.	2001	Potato virus Y-resistance in the progeny of haploid mutants obtained by the culture of <i>Nicotiana tabacum</i> L. anthers exposed to ion beams.	Plant Biotech. 18(4): 251-257.
畑谷達児・木村郁夫・四方英四郎	1993	ジャガイモYウイルスの外被蛋白質遺伝子発現形質転換タバコの作出.	日植病報 59(3): 303.(講要)
Hirai, D., Suzuki, T., Yanakida, D., Sasaki, J., Kusume, T., Kiguchi, T., Takeuchi, T. and Tamagake, H.	2004	An evaluation of disease resistance of <i>Agrobacterium</i> -mediated transgenic potato (<i>Solanum tuberosum</i> L.) containing the chicken lysozyme gene or the wild spinach chitinase gene.	北海道立農試集報 86: 19-26.
Hoshikawa, K., Ishihara, G., Takahashi, H. and Nakamura, I.	2012	Enhanced resistance to gray mold (<i>Botrytis cinerea</i>) in transgenic potato plants expressing thionin genes isolated from Brassicaceae species.	Plant Biotech. 29(1): 87-93.
今井 剛・間 竜太郎・石毛光雄	1992	2倍体バレイショ系統のチューバーディスク由来形質転換体の倍数性変異.	育雑 42(別1): 556-557.(講要)
Inui, H., Shiota, N., Ishige, T., Ohkawa, Y. and Ohkawa, H.	1998	Herbicide metabolism and resistance of transgenic potato plants expressing rat cytochrome P450A1.	Breed. Sci. 48(2): 135-143.
Inui, H., Shiota, N., Motoi, Y., Ido, Y., Inoue, T., Kodama, T., Ohkawa, Y. and Ohkawa, H.	2001	Metabolism of herbicides and other chemicals in human cytochrome P450 species and in transgenic potato plants co-expressing human CYP1A1, CYP2B6 and CYP2C19.	J. Pestic. Sci. 26(1): 28-40.
石川敦司・太田象三・中村研三	1990	ジャガイモ塊茎主要タンパク質遺伝子の形質転換タバコ植物体における発現.	農化 64(3): 360.(講要)
Kasai, K., Morikawa, Y., Sorri, V.A., Valkonen, J.P.T., Gebhardt, C. and Watanabe, K.N.	1999	Development of SCAR markers to the potato Y potyvirus (PVY) resistance gene Ryadg.	Plant Biotech. 16(sup.): 90. (abs.)
河合裕美・加藤大明・山岸紀子・吉川信幸・竹本大吾・川北一人	2011	リンゴ小球形潜在ウイルス(ALSV)を用いたジャガイモ植物におけるジーンサイレンシング法の確立.	日植病報 77(3): 216.(講要)
Khan, R.S., Nishihara, M., Yamamura, S., Nakamura, I. and Mii, M.	2006	Transgenic potatoes expressing wasabi defensin peptide confer partial resistance to gray mold (<i>Botrytis cinerea</i>).	Plant Biotech. 23(2): 179-183.
Kikuchi, A., Huynh, H.D., Endo, T. and Watanabe, K.	2015	Review of recent transgenic studies on abiotic stress tolerance and future molecular breeding in potato.	Breed. Sci. 65(1): 85-102.
桐明 彰・臼井健二・石毛光雄	1994	bar遺伝子を選別マーカーに用いたバレイショの形質転換.	育雑 44(別1) 58.(講要)
近藤 亨・上田一郎・畑谷達児・松村 健・木村郁夫・四方英四郎	1993	ジャガイモ葉巻ウイルス外被タンパク質遺伝子を導入したトランスジェニックジャガイモのウイルス抵抗性検定.	日植病報 59(6): 767-768.(講要)
近藤 亨・上田一郎・畑谷達児・松村 健・木村郁夫・四方英四郎	1995	PVX5' 非翻訳領域を付加したPLRV外被タンパク質遺伝子を導入した形質転換ジャガイモのウイルス抵抗性検定.	日植病報 61(3): 290-291.(講要)

著者名	年	表 題	掲載誌・巻号頁
近藤 亨・上田一郎・畑谷達児・松村 健・四方英四郎	1995	ジャガイモ葉巻ウイルスCP遺伝子導入形質転換ジャガイモの当代感染におけるウイルス増殖抑制.	日植病報 61(6): 651. (講要)
近藤 亨・上田一郎・畑谷達児・松村 健・四方英四郎	1996	ジャガイモ葉巻ウイルス複製酵素遺伝子(ORF2b)を導入した形質転換ジャガイモの作出.	日植病報 62(3): 343. (講要)
Kondo, T., Matsumura, T., Tabayashi, N., Yamashita, N., Uyeda, I., Hataya, T., Saruyama, H., Tanida, M., Kimura, I. and Shikata, E.	1997	Restricted virus multiplication in May Queen potato plants transformed with the coat protein gene of potato leafroll Luteovirus.	Jour. Fac. Agr. Hokkaido Univ. 67(1): 1-13.
Kondo, T., Matsumura, T., Uyeda, I., Hataya, T. and Shikata, E.	1999	Restricted virus multiplication in potato plants transformed with the putative replicase component gene of potato leafroll virus.	Jour. Fac. Agr. Hokkaido Univ. 69(3): 143-150.
松村 健・山下直子・田林紀子・猿山晴夫・大島一里・谷田昌稔・木村郁夫・四方英四郎	1992	ジャガイモ葉巻ウイルス外被タンパク質遺伝子を導入したトランスジェニックジャガイモの作出.	日植病報 58(4): 591. (講要)
松村 健・田林紀子・上田一郎・日比野啓行	1995	形質転換イネとジャガイモでのイネツングロバシリフォームウイルス(RTBV)プロモーター領域の活性.	日植病報 61(3): 290. (講要)
Shimazaki, T., Endo, T., Kasuga, M., Yamaguchi-Shinozaki, K., Watanabe, K.N. and Kikuchi, A.	2016	Evaluation of the yield of abiotic-stress-tolerant AtDREB1A transgenic potato under saline conditions in advance of field trials.	Breed. Sci. 66(5): 703-710.
Shiranita, A., Kasai, K., Hämäläinen, J.H., Valkonen, J.P.T. and Watanabe, K.N.	1999	Applicability of the resistance gene-like fragment ADG2 as an RFLP probe in selection of extreme resistance to potato Y Potyvirus (PVY).	Plant Biotech. 16(5): 361-369.
Tobias, D.J., Hirose, T., Ishimaru, K., Ishige, T., Ohkawa, Y., Kano-Murakami, Y., Matsuoka, M. and Ohsugi, R.	1999	Elevated sucrose-phosphate synthase activity in source leaves of potato plants transformed with the maize SPS gene.	Plant Produc. Sci. 2(2): 92-99.
Watanabe, J., Orrillo, M. and Watanabe, K.N.	1999	Evaluation of <i>in vitro</i> chromosome-doubled regenerates with resistance to potato tuber moth [<i>Phthorimaea operculella</i> (Zeller)] .	Plant Biotech. 16(3): 225-230.
Watanabe, J.A. and Watanabe, K.N.	2000	Pest resistance traits controlled by quantitative loci and molecular breeding strategies in tuber-bearing <i>Solanum</i> .	Plant Biotech. 17(1): 1-16.
Watanabe, K.N., Ishibashi, H., Hakoishi, K., Suzuki, E., Katayose, K., Asaka, Inui H. and Ohkawa, H.	2000	Evaluation of herbicide tolerance on transgenic regenerates derived from twelve potato cultivars.	Plant Biotech. 17(sup.): 131. (abs.)
Watanabe, K.N.	2014	In vitro evaluation of dehydration tolerance in AtDREB1A transgenic potatoes.	Plant Biotech. 31(1): 77-81.
山田哲也・大橋祐子・大川秀郎・大川安信	2000	形質転換バレイショにおけるラットCYPIA1遺伝子の誘導発現.	Plant Biotech. 17(sup.): 132 (abs.)